滿洲日報
四月十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

陸軍の中心勢力今後齋藤内閣を支援せず
總ては成り行きに委す

【東京特電十三日發】林陸相の辭任は全く同大將の至誠の發露であつて、その心事にも又背後にも何等政治的意味は含まれてゐないにも拘らずその辭職問題が從來政府と軍部の間に潛在する政治問題を惹き起しつゝあることは蔽はれない事實である、卽ち陸軍の中心勢力は現内閣の無能無力に愛想をつかし進んで之を倒壞に導く工作は避けるとしても、これを援けて存續を長からしめやうとすることも面白からずとしてゐる、現に林陸相に對する輿論の一致的好評が現内閣の不人氣を蔽ひかくさんとする傾向に對し、軍部の一部は頗る焦慮してゐるので、今回の問題を機會に陸軍としては進んでこの内閣を援けることをなさず、總て成行にまかせるといふ一歩離れた態度に傾きさうな形勢である

陸相後任詮衡
林陸相飜意絶望と諦め

【東京特電十三日發】林陸相の辭意牢固にして政府も軍部も最早飜意不可能であると諦めたもの、如く、齋藤首相も優詔奏請の途をとることを長多しとなし既に斷念し、一切は閑院宮殿下の御歸京を待つて處置することゝしてゐるが、殿下の御歸京後の陸軍首腦部會議は林大將に對する慰留といふよりもむしろ後任陸相詮衡が主要議題なるべしと豫想される

【東京十三日發國通】齋藤首相は林陸相の慰留を斷念し十二日朝の林陸相との會見においても成るべく早く後任陸相の推薦を依賴し、高橋藏相、山本内相にも林陸相の所信を傳へた結果、斯くなる以上政府としては政局の不安を一掃するために後任陸相を速かに決定する必要あり、陸軍推擧の候補者は假令不滿あらうとも同意すべく決定し、閑院參謀總長宮殿下御歸京後三長官會議の結果、推擧された後任を齋藤首相は直に參内、林陸相の辭表を執奏すると共に奏請申し上げる段取となつた

陸相の有力後任
渡邊、松井、植田三將軍

【東京特電十三日發】陸相留任不可能の場合最も有力な後任者と目される眞崎大將は、陸軍としての對政府の微妙な關係からこの際就任を避け、結局渡邊軍事參議官、松井臺灣軍司令官或は植田參謀次長の内から選ばれるものと見らる

閑院宮殿下
十四日夜御歸京

【東京十三日發國通】閑院參謀總長宮殿下には十四日午後九時二十分東京驛着御歸京遊ばさることゝなつたので、陸軍では場合によつては稲田參謀次長を使者として途中迄御出迎へ申上げ、林陸相辭表提出の經過並びに陸軍部内の辭表提出善後意見を御報告申上げる事となるかもしれぬ

三長官會議

【東京十三日發國通】陸軍の三長官會議は十五日開催林陸相の辭任とその後任につき協議の上十六日中に一切の手續を執る筈である

林陸相飜意せず
けふ閣議で事情說明

【東京十三日發國通】突如辭表を提出しその一擧一動を注視されてゐる林陸相は十三日の定例閣議にも或は出席しないのではないかとさへみられてゐたが、午前十時二十分首相官邸に現れ、直に定例閣議に出席した、依つて全閣僚は非公式に交々時局重大の折柄枉げて留任されたいと要望するところあり、これに對し林陸相より辭職を決意するに至つた迄の苦衷を述べ各閣僚の諒解を求め依然飜意の模樣がなかつた

地方長官會議

【東京十三日發國通】居据りに決した政府が第六十五議會を通過した豫算と法律の施行につき種々暗示を與へると共に、更新の意義と人心一新策を強調して國民に徹底を期せんとする地方長官會議開催に關し、山本内相、潮次官間に十二日協議の結果、五月上旬約一週間開催する事に決定、日取は十三日の閣議において山本内相より閣僚に諮り正式決定する筈

滿洲鐵道早廻競走
紅白兩班走行圖
（走破總距離五、二〇粁四）

十三日午前五時現在	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	二日一四時	一〇八八・〇	一六三四・〇
白班	二日六時五分	八四八・三	一一九三・〇

原田男園公訪問

【興津十三日發國通】原田熊雄男は十二日午後一時四十分西園寺公を訪問し林陸相の辭表提出及び之に對する齋藤首相及び政府の態度並びに文相補充問題の經過等につき詳細報告し午後二時辭去した

蘇聯に戰意無し
駐哈某國外交官語る

【ハルビン十二日發國通】當地駐在の某國外交官は浦鹽方面の視察を終り此程歸哈したが、最近の同方面のソ聯狀況につき左の如く語つた

一、浦鹽港には米國汽船二隻が麥粉セメントを滿載して入港してゐた
一、ソ聯は極東の軍備を完了してゐるが戰爭の意思はないやうに思ふ
一、日本として、ソ聯と戰鬪を開始するより北鐵を買收した方が安上りであると浦鹽市長は語つてゐる
一、浦鹽は七萬の人口から最近十七萬に增加してゐる
一、農民は村落を捨てゝ食物を得るため都會に集中し市内は大混雜を呈してゐる
一、官憲はゲ・ペ・ウの監視壓迫が嚴重なるため外人に接近せず
一、強制勞働者はソ滿國境から五十粁の地點で働いて居り都會地にては之を認めず

滿鐵改組案の前途
附屬地教育行政權移管は至難
上京途上の岡村參謀副長談

來る二十一日より五日間に亘つて開催される全國參謀長會議に列席のため關東軍岡村參謀副長は武居參謀帶同十三日午前七時四十分大連驛着、直に埠頭へ向ひうらる丸に乘込んだ、これより先、金州迄出迎へた記者に對し折柄食堂にて朝食中の副長は

ヤア／＼よくわかつたね、今度は何の土產も無いよ、參謀長會議へ出席して五月一日頃に歸るつもりだ

と語り記者の質問に應じて左の如き談話を試みた

滿鐵改組問題

從來新聞に報道された滿鐵改組案は一般を誤らせた、議會では總理大臣をも誤らせた、大きな誤解だ、噂に上る改組案は七分通りはウソで、騷ぎ出した社員會の連中も新京にやつて來、我々の主張を聽いて大いに驚いてゐたやうな譯だ、滿鐵の幹部とは今でも密接な連絡をとつてゐる滿鐵は過去の殼破り主義を捨て堂々と日滿兩國經濟發展の根幹として努力すべき時期だ、從つて改組も自ら如何なる過程をとるべきかは明らかとならう、しかし事を決するのは中央の權限で、我々は現地案を強要したのでもなく單なる參考として提出したまでだ、總て時代に適合するものを要求するよ

日滿經濟提携

この前の關稅改正が不徹底だといふ話はあるが、日本の商人は自分の立場だけを考へていつてゐるやうだ、滿洲國に取つては關稅收入は重要なる財源だ、これを無視してオイソレと減率は出來まいし、國内的にも高い鹽稅を低くしなければ一般民衆の生活苦は重なるばかりだといふ問題もあるし、どちらを見ても財源がないぢやないか、阿片だつて今の制度ぢや色々の弊害もある樣だし、これからの收入も期待は出來ない、して見れば何れは何とかせねばならない問題だが、出足がにぶるのは當然さ、阪谷總務廳次長や星野財政部總務司長が今内地に居るので色々話も出るだらうが、個人の意見の表示にすぎず、別段まとまる筈でもない、總理や財相が日本朝野の巨頭と會つて日滿提携に關し色々話がまとまつてゐる樣な新聞記事はあるが信ずるに足らぬ、どつち道兩國のためにもまとめなければならない經濟問題は多いが、今度の自分の旅行は沒交涉だ

北支懸案問題

北支の日滿支諸懸案解決の急務であることは黃郛氏がしきりに說いてゐるやうだし、日本としては黃氏の意見が通ればこれに越したことはないが、蔣氏も對内的にも對外的にも色々差さはりがあるだらうから黃氏の意見をその儘聽き入れるとは思へない、我方としては充分今後の成行を靜觀した上第二の手段に出るより外にはあるまい

教育行政移管

拓務省も色々考へるだらう、關東廳との打ち合せもあるだらうが、滿鐵よりの移管は單に財政的に難點があるだけではあるまい、附屬地はともかく附屬地外の事に他國の行政官方が出てくるのもおかしいし、この問題はやつぱり宣傳倒れになるのではないか、外務省、拓務省、滿鐵と關係者が集まつて具體的に愼重研究すべきだ、居留民は何れにしても早く片づくことを望んでゐる（寫眞は岡村參謀副長）

緊急署長會議

【奉天特電十三日發】立川奉天署長は田上鳳凰城署長とともに十二日午後十時四十五分で旅順に向つたが、緊急署長會議に出席のためで重要視されてゐる

北鐵交涉滿蘇代表
あす歷史的會合
外相の積極的斡旋で

【東京十三日發國通】廣田外相は停頓中の北鐵讓渡交涉を圓滿に解決して日蘇間の友好關係を回復するため蘇滿間に積極的斡旋を試みることゝなり、滿洲國側を督勵して滿洲國側より提出すべき北鐵讓渡案を作成せしめつゝあるが、廣田外相としては右案が間に合へばこれを十四日正午外相官邸に行はるゝ午餐會に提示せしめ同午餐會をそのまゝ交涉再開の第一回會議としたい意向だ、同案提示の曉には蘇聯側に誠意ある限り讓渡交涉は急速に解決に向ふ可能性があると期待される、出席者は廣田外相、重光次官、天羽情報部長、東郷歐米局長、西第一課長、丁士源公使、大橋次長、島澤、杉原事務官、ユレニエフ大使、ライピト參事官、カズロウスキー氏等だ、滿洲國の提案が廣田外相の期待通り進捗せば昨年の六月二十六日交涉開始の第一回會議に比すべき歷史的會合となる譯だ

英佛兩軍雲南を侵略
省政府、中央に救濟を請願

【上海特電十二日發】雲南省政府より國民政府當局に達した報告によれば英國軍隊約二千と土民軍とは二月十六日以來三回に亘り戰端を開き更に三月廿八日には佛國軍隊はガハサイ地方を占領し、雲南は腹背より英佛兩軍に侵略され金鑛採掘、物資徵發等傍若無人にふるまはれ如何とも出來ぬ悲慘な狀態にあると述べ國民政府に救濟方を請願してゐる

新關東廳視學官
江上秀雄氏を任命

【東京十三日發國通】辭表提出中の關東廳視學官栗林信朗氏の辭任は十二日附を以て發令されたが、後任には第四高等學校教授江上秀雄氏と決定、同日附左の如く發令された

第四高等學校教授 從五位 江上秀雄
任關東廳視學官（高等官四等）内務局學務課勤務を命ず
關東廳視學官 栗林信朗
依本願免官

江上視學官略歷

三重縣の人大正七年東大文學部出身文部省屬を振出しに諸學校に教鞭をとり大正十三年第四高等學校教授に任じ倫理學、心理學、英佛語を擔當しその間昭和七年七月歐洲各國に留學同八年十一月歸朝今日に至る

外務省辭令

【東京十三日發國通】
公使館二等書記官 尾見昭
任公使館一等書記官（三等）
外務事務官 齋藤輝宇良
任領事（五等）
ペトロパウロフスク在勤を命ず

人事

▲岡村寧次氏（關東軍參謀副長）十三日七時四十分着列車にて來連十時出帆うらる丸にて内地へ
▲奉東日報社主催内地視察團（主として滿人）十三日出帆うらる丸にて内地へ
▲日刊工業新聞社主催滿鮮視察團一行十三日九時發はとにて北行
▲三澤了一氏（洮南領事館警察分署長）十四日大連發赴任につき十三日市内歷訪挨拶

うすりい丸船客

【門司特電十三日發】十五日大連に入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

滿洲醫大教授戸田忠雄、日清製粉重役加藤德雄、元吉林總領事深澤暹、山下汽船重役坪井俊三、豫備陸軍少將岩井勘六、日本タイプライター社員延命順作、安全自動車社長中谷保、鞍山中學教諭本城勝實、大同海運社員紺野六郎、八田滿鐵副總裁、杉本秘書、野村秘書、伊藤忠商店大連支店長遠藤讓、木村常次郎、落合豐一、菊谷眞垣、市來半次郎、眞野上俊一、野上彥一、養田靜夫、竹森愷男、田中知平

蛇角

◇青天の霹靂、陸相辭任問題を中心に、政局またも渦卷く。
◇呀！危險い、フラ／＼内閣、激浪に遭つて、目を廻しさう。
◇綱渡り藝術の成行き如何。
◇來非男歸り行く、この次ぎ性根を入れ替へて來ること。
◇競馬のガラ不許可、落馬したより辛い問題。
◇關東廳の射倖心退治、果して何處まで徹底させるつもりか。
◇紅白兩班、果然作戰計畫の建直しと勝敗豫想を許さず。
◇シグナルの閃く土堤や朧月。

憧れの青島
十日南九州の車中にて　中溝新一

山容漸く拓けて遙かに霧島を望み、廣漠たる大平野、悉くが傳說につゝまれた宮崎市、皇祖發祥の靈地からバスを驅つて憧れの青島に遊ぶ。

三八五米の橋梁は大淀川の大自然に調和し、鐵筋コンクリートの近代色を持ち、しかも宮崎市と青島とを結ぶマカダム九間道路は坦々として續く。

大淀驛を離れて國道に入れば、島も丘も新綠に燃え、菜の花が黃げんげが紫、何れも毛氈を敷いて如才なくわれらを招く。期せずして妙なる春のオパッール！

バス四十分早くも青島着。公園の松林、鬱蒼として砂上に綠葉を張り、微風にさへ松籟相和して旅情を募らせる。◇

夢の如く日向灘の一存在として青島は周圍僅かに一粁半、面積四〇〇アール、其間木橋をもつて本土へ續く。左右波浪を阻むやうに黑い波狀岩が層をなして甍の如く並んで居ることも島の持つ傳說のよいパートナーとなつて、海岸の神代遺蹟「山幸海幸」と共に、こうした風光に惠まれぬ滿洲からの私をして雀躍させる。第三紀の砂岩と頁岩の互層であるさうな。

海幸彥と山幸彥のお二方を產まれた木花開耶姬の傳說、何とすばらしい幻影だらう。

しかも青島は悉くが蒲葵樹その他各種各樣の熱帶植物が繁茂し、青島神社境内は別に植物園とさへ持つて遊ぶ者の便宜を計つては居るが、全島が既に立派な植物園で人工的でないだけに、日本唯一の貴重なる存在だ。

島は南洋から流れて來たといはれて居るが、青島だけに熱帶植物が大なる自然界の妙趣を示して居ることも不思議なことに相違ない。植物八十科、二百四十種、いづれも珍奇なものばかり、特に一木一草にはその名稱を示す札をつけて居るのも鹿兒島の城山同樣、親切な感ひつきである。植物に緣の薄い私は一人であることが勿體なかつた。旅順の佐藤灃平、四平街の野田光藏兩氏が居たらと飛んだところで自分の無學を恥ぢた。

×

青島こそもつと本腰になつて紹介する必要があらうと思ふ。附近に名高い鵜戸神宮もあることだ、出來れば行きたいと驛に來てみれば驛前に猿などを入れた小動物園がある。輕鐵だから驛もバラックのやうな杳なものだが驛前にこんな氣の利いた設備を持つのも日本唯一だらう。殊に猿の檻の禁札に曰く「外で自由に遊べないお猿さんをいたはりませう」とあるのを見て、どこかの「動物ニ手チ觸ル、ヘカラス」と比べて微苦笑を禁じ得なかつた

香港總督來朝

【橫濱十三日發國通】香港總督サー・ウイリアム・ピール氏は夫人同伴休暇を得て春の日本觀光のため十二日橫濱入港のエムプレス・オブ・ジャパン號で來朝した、氏は一週間滯在東京、日光、鎌倉等觀光の豫定

訂正 十二日附朝刊一面「圖們特電」熙財相が十一日圖們到着の如く報じたるは來る二十一日到着豫定の誤りにつき訂正す

生活の虹（100）
菊池寬作　志村立美畫

新しき同情（二）

綾子は、蒼ざめた頰を、かすかに顫はせて默つてゐた。

しかし、綾子は、典子よりもつゝましく、しとやかであるだけ、氣性の強さは、典子に優るとも劣らないのである。

典子の侮辱に、一言もかへさないでは居るもの、無念の思ひは、その双眸に、無言の反撃は、時折冷笑となつて、その頰に浮ぶのであつた。

「典子さんは、死んでまで、お父樣に、不孝をすると云ふものですよ。そんなひどいことが綾子さんに云ふものではありません」

さう云つたのは、佐山の叔母であつた。

「いゝわ。私がこの人をきらひなのが、親不孝になるんだつたら、なつても、かまはないわ。お父樣には、娘は私獨りしかなかつた筈よ。お兄さまが、お世話をなさるのを、私は兎や角いふつもりはないわ。たゞ、私と姉妹として、人の集まる處へなんか行き度くないといつてゐるのよ」

みんなは、典子の暴言にあきれて、村山は綾子のために義憤を感じ、到頭たまりかねて

「典子さん。僕は、貴女の云ふことに、不贊成だな。あまり亂暴すぎる。こんな場所で、そんなことを、云ふものではありませんよ」

「ほゝゝ、村山さんも、お兄樣の味方をするのは、美德だと心得てゐらつしやるんだから、私は、もう失禮するわ」

と、典子は、クルリときびすをめぐらした。

口惜しい。綾子は、しめてゐる帶も、着てゐる喪服も、持つてゐるハンドバッグも、邦男から、買つて貰つたものを、きれ／＼に裂いて碎いて、地上に叩きすてゝしまひたかつた。

邦男も、さすがに、剛情な典子にあきれて、典子の後を追はうとはしなかつた。

「仕樣のない奴だ。みんなで、出かけやうか」

と、云ひながら、唇を嚙みしめて、むせび泣いてゐる綾子に

「勘忍して下さい。さア、顏を直して來たらどう……？」

と、やさしく、慰めた。

が、邦男に、やさしくされても、他の人に同情されても、女性として、典子から受けた侮辱は、どうすることもできなかつた。綾子は一刻も早く、此處の人達から離れ去りたかつた。

尊い勞力から得た報酬、會社から支給される、サッパリと、肌にあたゝかい事務服。親切な伯父伯母達。子供達。一時も早くその、晴れやかに、のびやかな生活に立もどりたかつた。華族の令孃としての生活よりも、その方がいくら樂しいか分らない。

「私も、失禮させていたゞき度う御座います」

綾子は、決然と、邦男の顏を見あげて云つた。

「貴女まで、歸つてしまふなんて意味無い。いらつしやい」

と、邦男は、眞劍な態度で、ひきとめた。

「疲れても居りますから、失禮させていたゞきますわ」

と、綾子は、周圍の人達に目禮すると、墓地の間を、素早くくゞりぬけて、小走りにかけだした。

「お待ちなさい」

さう、云ひながら、誰かゞ追かけて來たが、彼女は、立止まらなかつた。

あす本社講堂で 上海會議經過報告講演會
上海から青島丸であす歸連する 久保田、小川兩氏出演

極東オリムピック大會滿洲國參加問題に關し、東京、マニラ、上海と連日、同問題解決のため寢食を忘れて活躍せる滿洲體育協會代表久保田完三氏並に上海圓卓會議斡旋のため新京より赴滬した協和會特派員小川增雄氏は十四日入港の青島丸で歸滿することゝなつたが本社では兩氏と種々無電で打合せの結果、兩氏着連の十四日午後四時二十分より本社講堂に於いて經過報告の講演會を開催することに決定した、上海圓卓會議決裂せりとはいへ、充分滿洲國の立場を明かにしたことは兩代表以下諸氏の活躍に依るもので兩氏に依る歸滿最初の第一聲は青年スポーツマンの關心を買ふに充分であると信ずる

體協の態度に業を煮す滿洲代表 合同協議會開催を求む

【東京十三日發國通】在京の滿洲代表は極東大會問題に對する體協の態度決定しないのに業を煮やし三月二日の合同會議に於て最後的の場合は再び合同會議を開くとの口約に基き最近合同協議會を開催され度しと體協に要求した

體協から再び比島に反省要求 回答を待ち態度決定す

【東京十三日發國通】體育協會緊急理事會は十二日午後九時二十分山本博士宛に我體協に何等誤解なき旨打電し引續き丸の內ホテルにおいて體協今後の處置並に比島に對する方策等に就いて協議を進め十三日午前零時三十五分に至つて漸くその態度を決し山本博士の電文を發表すると同時に比島に次の如き通電を發した

山本代表より貴協會に對し十二日附通告電信取消す旨電報ありたるも右は曩に發した電信の主要部分に非ざる(山本代表の報告によれば右を意外とする所にして)この電文に關するものと察せられる、本協會が滿洲のメンバーシップ參加を要求せず單に招待參加を希望する事、右に就いては憲法上に規定なきも二三の前例ある事及びスポーツ精神よりみるも參加の資格ありと認められるものが參加の希望を申出る場合之に對し須く鄭重なる考慮を拂ふべきで無下に拒絕するが如きを愼しむべき事は既に十二日附電信並に種々の機會に於て本協會の說述したる通りなるがこの點につき貴協會の深甚なる反省を求めるものである

斯くて我體協の對比態度はこゝに去る十一日夜の第一回緊急理事會で決せられたるものと同樣來る十四日正午迄に寄せらるべき比島側の正式回答を待つて我最後態度を決定することゝなつた

比島側の態度 あす決定せん

【マニラ十二日發國通】滿洲國の極東大會參加問題は日比支三國圓卓會議が事實上決裂に歸した結果俄然紛糾するに至つたがバルガス副會長は十四日午前九時體育協會常務委員會を開催本問題に關する比島體協の態度を最後的に決定する事となつた、但し常務委員會に於ては去る十日公表されバルガス副會長と日本代表山本博士との交換電報に闡明された通り比島體協は飽迄滿洲國の參加には全會一致を要すとの立場を固執するものと信ぜられてゐる、バルガス副會長は目下避暑地バギオに滯在してゐるが、十三日マニラに歸還する豫定だ

責任轉嫁は甚だ迷惑 比島有力紙批判

【マニラ十三日發國通】日本體協から比島體協宛ての最後通牒電報の發表に對し比島スポーツ界は大センセーションを起し有力紙は殆ど全部論說で批判し日本體協が比島體協に責任轉嫁をするは迷惑だと論じて居るが只一つマニラ・トリビユーン紙は比島體協の方針は恰も日本選手の遠征を阻止し競技の內容も興味をも失はんとして動いて居るやうだと論じて居る

けさ東公園町の火事

十三日午前九時半頃市內東公園町二十一番地ミカド自動車商會工場より出火、火足は油、ガソリンのしみ込んだ床、壁をつたつて家屋內部全面に燃えひろがり、黑煙は物凄く立ち上つて出動早々の滿鐵マンを驚かせた、急報によつて大連消防署では、小崗子、沙河口、明治町各支署までも動員現場に急行して消火に努めたが容易に鎭火せず、同十時三十分に至つて二階建工場の外廓のみを殘し內部を全燒して漸く鎭火した、原因損害等については目下取調べ中(寫眞は燒けた自動車工場)

帝大出の司法官 實は外套泥棒 はるばる來連した新妻の嘆き

若い娘の憧れさうな司法官といふ觸れ込みで宇治山田市の素封家の娘と結婚した男が滿洲國で就職するとて來滿、その後を追うて新妻とその母が滿洲で新家庭を作るべく樂しい夢を描いて來連したところ信じ切つた花婿は司法官でも何んでもなく、しかもいまはしき窃盜の罪で奉天警察署に留置されてゐるといふ悲しい事實が、大連上陸第一歩で知れ、母娘は輝く希望の世界から失意のドン底に叩きのめされたといふ結婚悲話

【奉天特電十三日發】奉天署司法一係では「司法官、法學士」の立派な肩書を記入した名刺を振り廻してゐる怪青年の身邊に

不審 の眼を注ぎ銳意內偵中の處、果してこの怪紳士は最近奉天の各病院、學校寺院等に忍び込み外套專門に盜みを働く大泥棒と判明した、彼は鹿兒島縣大島郡龍郷村生れ當時青葉町十九番地居住無職肥後秀義(二九)といひ、嚴重取調べの結果罪狀明白となり十三日一件書類と共に身柄を奉天總領事館へ送致された、彼が恐るべき罪の世界に身を投ずるに至つた徑路には今樣天一坊式の結婚詐欺と、その毒牙にかけられて失意のドン底に

慄へ ながら泣き崩れてゐる乙女とその母とがある――

彼は昨年一月三重縣宇治山田市宮後町で同町の素封家山崎虎太郎氏長女君子(二六)假名=と華々しく華燭の典を擧げたのであつた、彼は大正十二年關東大震災の際東京に居住し隣家に君子の叔父がゐたが震災當時から親しく交際してゐたのが緣となり宇治山田にゐる君子とも文通をするやうになつた、その後秀義の司法官、法學士で東京地方裁判所に勤務してゐるとのふれ込みに君子の兩親も乘り氣となり結婚の話が纏まり、秀義は東京から宇治山田まで出かけ目出度くも君子と結婚の式を擧げたのである

そして秀義は間もなく東京に

歸り 牛込區喜久井町十三番地に居を構へ如何にも地方裁判所に勤務してゐるが如く裝つてゐたが、二月となつて君子を東京に呼び寄せた處彼は一向出勤する模樣なくぶらぶらしてゐるので、君子は不審に思ひ樣子を聞くと彼は

實は地方裁判所に勤務してゐたが都合あつて辭職し今度滿洲國へ就職する事になつてゐるから安心せよ

と言葉巧にその場を遁れた、君子の實家でも賴もしい秀義が滿洲に

働き に行くといふので蒲團、衣類等三百圓のものを作り旅費として百五十圓を渡した、そして彼が渡滿したのが昨年の十二月六日であつた、滿洲國へ就職するといふのは元より嘘で彼は渡滿後奉天、大連、新京と就職口を探したがもとより一片のルンペンで適當の職がある筈はなく各所を轉々し、その間君子の實家からも三百餘圓の仕送りをなしてゐた

その後彼はダンスホール、カフエー等に出入し、覺えた酒と女の味が忘れられず例の司法官法學士の名刺をふり廻しては豪遊してゐたが、金に窮し遂に外套專門の泥棒を働くやうになつたものである

一方君子の方ではそれとは夢にも知らず實母につれられて門司より四日前大連に渡り夫の出迎へを

賴む 電報まで寄越してゐたのであるが大連の知人の許に寄寓し、賴つて來た夫は窃盜で奉天署に留置されてゐることを聞き始めて欺かれたことを知つた母子は悲歎の淚に暮れてゐるといふ

天氣予報 (十四日)

北西の風晴一時曇
滿潮(午前十時二十五分 午後十一時四十分)
干潮(午前四時 午後四時三十五分)
各地溫度(十三日午前十一時)
大連六 奉天四
旅順五 新京三
營口七 新義州六

「滿洲鉄道早廻り競走」 不眠不休の活動に兩選手の意氣軒昂 第四日・興味正に沸騰點

白班第二走者吉田選手の出發(左は中村白班長)

十三日レースの第四日目、十二日午後から奉山營口線及び滿鐵營口線を走つた白班寺島選手は豫想の如く滿鐵線を南下し午前四時七分營口驛着

突如 車を捨て豫て用意の自動車で闇を衝いて東に向ひ再び自動車突破に成功して午前八時城子疃發列車で金福線を大連に向つたが一方紅班河村選手は十二日夜十時廿分渾河に於て折から安奉線撫順線のコースを終へて撫順から歸還した佐野選手と交替、光榮ある紅班第二走者となつて十四列車で連京線を南下、午前二時十五分大石橋驛着、直に營口線に乘り換へ三時廿分滿鐵營口驛着、之又

暗の 中に遼河を渡り奉山營口驛で午前八時の列車で奉山線に乘り込み同十時四十五分には既に溝帮子に出て直に奉山本線の百十三列車に乘り換へて十一時二十二分同驛發一路山海關に突進した、兩軍選手共に文字通りの不眠不休の活動を續け一睡も出來ないコースを走つてゐるが必勝の意氣に燃ゆる選手の意氣いよいよ旺盛の報を得て兩班參謀部はホッと一息の形である

相擁して言葉なし 紅班 渾河驛の劇的引繼ぎ

十三日拂曉營口にて 河村選手發信

參謀部の命に依り佐野第一選手の引繼ぎを受くべく奉天を出發して渾河に着き佐野選手の來着を待つやがて撫順線列車より班旗を手にして

一目 それと解る佐野選手の元氣な姿が現はれるヤアとお互に手をとり合つた儘暫くは言葉も出なかつたが肩を抱きあつて驛長室に入り驛員と共に佐野選手の携へた紀念酒を酌んでお互の健康を祝し第一回引繼ぎの劇的シーンを展開した、早くも

出發 の時間となつて記者は渾河二十一時五十七分發十四列車に搭乘佐野選手の萬歲の聲を後に暗を衝いて一路大石橋へ急行した、車窓深く垂れたカーテンの隙間を通して小さい驛の燈が夢の樣に後へ後へと飛んで行き車內では旅客の安らかな寢息が眠られぬ記者の耳朶をくすぐる

寢臺 にお寢みなさいといふ親切な車掌の申出を萬一寢過ごしてはいけないからと斷つてやがて十三日二時十六分大石橋驛着直ちに營口線に二時五十五分發列車に依つて跳込んだ、間もなく列車が營口に到着するや驛員には眞夜中にも拘らず上田本社支局長、江山同販賣店主等がわざわざ記者を出迎へ

沼の 底の如き眠りに沈んだ市街を通つて支局に案內され歡待を受けた、六時河北に渡るランチの時刻は迫つてゐる、記者は茲に暫時ペンを擱き再び徹夜の早廻り競走に沒頭しなければならぬ

紅班河村選手 大石橋を出發

【大石橋特電十三日發】紅班第二走者河村選手は十二日夜佐野選手より渾河驛にて引繼を了し熱誠なる驛長始め驛員並に市民諸子に送迎されつゝ二十一時五十七分發第十四列車にて南行十三日二時十六分石井驛長始め驛員に出迎へられて大石橋驛着二時五十五分發第一三七列車にて營口に向つて出發した

營口を出發 紅班河村選手

【營口特電十三日發】紅班河村選手は十三日午前三時二十分營口驛着、直に通過證明サインを受け支局に入り所定のダイヤにより作戰を凝し、六時半遼河を渡り營口河北驛に入りサインを受け、八時發奉山線營口支線に乘り豫定のコースに向つて出發した

白班寺島選手 城子疃へ

【營口特電十三日發】白班寺島選手は午前四時八分大石橋より滿鐵線で普蘭店着、同四時四十分自動車にて城子疃に向つて出發した

旅順に到着

周水子で乘換へた白班寺島選手は十三日午後一時三十五分旅順に到着し、直に自動車で白玉山に參拜し同五十分大連に向つた

白班第二走者 吉田選手出發

白班第二走者吉田選手は在奉天鐵路總局の白班相談役團よりの通牒に基き十二日夜班長より出動の指令が下つたので十三日午前九時發の急行はとにて東地に向け勇躍出發した、驛頭には稻川大連驛長本社の中村白班長を初め高橋事業部長、その他本社員多數これを見送つた

噂ばなし

問題の洋妾情話「唐人お吉」を連載して大評判になつてゐる富士は五月號で又々勝太郎に絡る淚の實話小說『月夜鳥』を發表、雜誌界の人氣を獨占してゐる。

篤志家にお願ひ

沿線各地において選手通過の際その狀況を撮影された方の中若しその寫眞を御惠與下さる方があれば本社は有難く御受けし且つ紙上掲載の分に對しては薄謝を呈することにいたします
宛先 大連市東公園町 滿洲日報編輯局

全滿鐵對滿洲國の日滿交驩蹴球試合 明夕四時から大連運動場で

滿洲國體育協會蹴球部チームでは過般來大連において合宿猛練習中であるが本社は滿鐵運動會蹴球部と種々協議の結果十四日午後四時二十分より大連運動場において全滿鐵對滿洲國の日滿交驩蹴球戰を擧行することに決定、十三日正午メンバー交換の結果兩軍選手左の如く決定した

滿洲國チーム (FW)郭義達、孫承祺、王克儉、陳英漢、李永新 (HB)金基命、友納雄三、呂作富 (FB)文安福、蔡寶珠 (GK)劉天眞 (補缺)郭瑞徵、王銘富

全滿鐵軍 (FW)齋藤實、三吉瀧雄、本田長康、和田延二、鈴木駿一郎 (HB)古垣兼雄、綿鍋八郎、馬淵芳樹 (FB)山口勝三、長瀨喜八郎 (GK)山添二馬 (補缺)武藤仰一、久道勝美、瀨戶山權太郎、松井政春、稻津健、渡邊雄二、山本理明、石田七郎

大連春期競馬の大ガラ不許可 硬化した關東廳の態度

一般民衆の賭博的射倖心を防ぎ非常時認識を強める意向から關東廳ではさきに管下地域における滿洲國彩票の代賣を禁止したが更に本年から例年名物の競馬禮券付入場券の

發賣を 許可せぬ方針を決定し大連競馬倶樂部始め管下五競馬倶樂部當事者を狼狽せしめてゐる、大連競馬倶樂部では四月二十七日より本年春期競馬を開催することに計畫を立て既に三月上旬例年の通り一萬圓の特殊景品付入場券及び普通景品付入場券の條件を附し

願書を 沙河口署を通じて關東廳宛て提出したが未だに許可の通達がなく關東廳では關係各署に對して本年より景品付入場券の發賣不許可方針の內達を下したので數日前これを知つた大連競馬倶樂部では大いに驚き特殊景品付入場券の

發賣は 期日の關係から本期は諦めることゝするが一般にガラと稱せられてゐる普通景品付入場券の發賣も不許可となれば倶樂部の死活問題なりとして十五日關東廳日下內務局長の歸任を俟つて陳情要請する筈である、然し關東廳の意向は非常時滿洲に於ける射倖的賭博心の禁壓にあるので大ガラと稱する特殊景品付入場券の發賣禁止は決定的でまた每競馬に行はれる小ガラと

稱する 普通景品付入場券の運命も危まれて居り關東廳の意向が決定すれば單に大連だけでなく安東、撫順、鞍山、奉天、新京の各競馬も同樣の禁止を受けるので本年から市民の人氣を受けて、是に反して滿洲國の國際競馬だけが莫大な禮券付で獨り人氣を博することになる、右に就いて沙河口署藤本保安主任は語る

四月二十七日から行はれる大連の春期競馬は既に二十日程前に關東廳に願書を回したが未だに許可通達はない、期日の關係から一萬圓の特殊景品付入場券は本年は結局駄目だらう、然し普通景品付入場券の方はどうなるか何も通達はないから自分には分らない

丹下左膳 (74)

新講談 林不忘作 小田富彌畫

その後は御無沙汰 (四)

「では、未熟ながら、お相手致さうかな」

高大之進はさう言つて、燒跡のわきの切株に掛けてゐた腰を、上げた。

「助太刀は許さぬぞ」

と後は、不安氣に見守る伊賀の勢へ、チラと眼をやつた。

「肝心のこけ猿は、未だに行方不明。日光御着手の日は、目睫の間に迫つてをる。申し譯にこの大之進、腹を切らればならぬところだ。一人で切腹するよりは、この化物に一太刀でも浴びせて……」

獨り言のやうに呻きつゝ、靜かに雪駄を脫いで、足袋跣足になつた大之進は、トン／＼と二三度足踏みをして、歩固めをしながら、

「だが、どうせおれの生命はないものだ。高大之進は、いまこの片眼片腕の浪人に討たれるのだ。骨を拾つて呉れよ」

言つたかと思ふと彼は、スラリ一刀を引き抜いて、左膳のはうへ歩み出した。

捨身になると恐ろしいもの。

刀を交へやうとするよりも、まるで、このまゝスパリと斬つてくれとでもいふやうに、左膳の前へ進んで行く大之進。

何か相談事があつて、話しに出掛けて行くやうな態度だ。

これを迎へた左膳は、いさゝか勝手が違つて、濡れ燕の斬ッ先越しに、きつと大之進を凝視めて無言。

大之進の一刀と、濡れ燕と、ふたつの斬っ尖のあひだが見る／＼狹まつて、チ、、と二本の刃物の觸れ合ふ響き……と！サッと二人は前後に別れた。

相青眼――。

塀の上の見物人も、もう駄辯を弄するどころではない。

シーンと靜まり返つたなかに、すぐ傍を流れる三方子川の水音が淙々、また淙々……。

膝を打つ拔は、姿勢が崩れ易い難しい業だ。膝は、下腹の力を拔いてはならぬ。擊つ時には、十二分の力を劍に集めねばならぬ。背と腰を、竹のごとく眞つ直ぐに伸ばして打たれねばならぬ。擊つたあとは、左の拳が臍の前方にあつて、右腕と左腕とが交叉するやうに、手を返されねばならぬ。左手を引くこと、右面を打つ場合の如し――。

高大之進、一氣に左膳の胴を狙つて、劍を大きく振りかぶり、ソロリ、ソロリと、右足から踏み出した。

左足が、刻むやうにこれに伴ひ双の爪先で呼吸を計りながら、にじり寄る。

この瞬間。

逆胴！……左膳はそこに隙を見た。反對に、左足から踏み切つた左膳、斜め右側へ廻るがごとき氣勢を示したが、ツと

「行くぞツ！」

笑ひを含んだ氣合ひとゝもに、濡れ燕はまるで獨立の生き物のやうに、長い銀鱗を陽にひらめかして見事に大之進の左脇腹へ……！

が、大之進もさるもの。のけぞつて空を挪はせた大之進うしろ飛びのまゝ三方子川の川べりを指して、トツトと數間、逃げ伸びたのだ。

「口ほどでもねえやつッ！」

焦立つた左膳が、相模大進坊を下段に構へたまゝ、一足跳に追ひかゝつた時だつた。ちやうど其處は燒跡の外れで、黑く燃え殘つた羽目板が五六枚、地面に倒たへてあるのだが、左膳の足がその板を踏むと同時にメリ／＼ツと凄い音がして板が割れるが早いか、丹下左膳、濡れ燕を抱いたまゝ、深い堅穴の中へ、棒ツきれのやうに落ち込んだのだつた――おさし穴。

大連會館ホール 櫻音頭大會

さくら音頭全盛の今日この頃大連會館ダンスホールでは日活、松竹の映畫「さくら音頭」上映に先立ち「さくら音頭選手權大會」を開催することゝなつた大會は來る二十三日より三日間ポリドール、コロムビア、ビクター三社のさくら音頭のレコード發表並びに丸山夢路、藤田エン子が獨唱して一般入場者の投票を求め、順位を決定し映畫封切とタイアップして音頭踊の發表會を催すものであるが、右の內ポリドールのニツポンさくら音頭は日活でコロムビアのさくら音頭は松竹で映畫化され共に大連には近日中に上映される筈であるがビクターのさくら音頭はP・C・Lで映畫化、既に日活館で上映濟みである

洋琴界の最高峰 クロイツァー教授來連 本社後援で演奏會開催

洋琴界の鬼才フリードマン氏を迎へその妙技を紹介し大連樂壇に異常なセンセイションを與へた滿鐵音樂會では

更に

大連音樂愛好者にピアノ藝術の粹を紹介すべく洋琴界の最高峰クロイツァー教授を招聘、來る二十三日本社後援の下に大連滿鐵社員倶樂部と共同主催にて華々しく演奏會を開催することゝなつた、クロイツァー教授は既にピアノ音樂教育家として世界屈指の名手であるとの定評があるが、氏は始め舊露國の首都ペトログラードの國立音樂學校に學んだが、當時ピアノ練習者の定石となつてゐた古い演奏法に不自然さを發見し、それを動機として現在世界各國に

廣く

用ひられてゐる自然的演奏法を編み出したのである、その後革命に依つて露國を逃れドイツに歸化した氏は不幸にも又ナチスの迫害に遇ひドイツを去るべく餘儀なくされ、今回我國に來朝することゝなつたものである、クロイツァー教授の演奏は口に現はし得ぬ奧深き神聖さを持つてゐる

自分

の感ずるまゝに全精神を傾けて演奏するところに氏の面目と價値とがある要するに作曲家としても指揮者としても偉大なる存在であつて、氏の來連は必ずや大連の音樂愛好者に一大衝動を與へるであらう

舞臺演技托鉢の"すわらじ劇園" 三婦人會の招聘で來連

大連婦人會、大連愛國婦人會、大連修養團白百合會の三婦人會合同で京都一燈園の「すわらじ劇園」を招聘

來る

五月五日より五日間大連劇場に於て公演會を開催することになつた、云ふまでもなく一燈園の生活は徹頭徹尾感謝と奉仕の精神に終始し、不惜身命の態度で街頭に立つもので「すわらじ劇園」はこの精神に依り西田天香師指導の下に生れ出て、劇園同人達はひたすら反省と懺悔の人間道に精進し、求められるまゝに舞臺演技の托鉢道を創始したものである從つて「すわらじ劇園」の

芝居

は一般普通のものと異り同人達がその生活の淨化より流れ出でる演技は直に人の魂に迫るものがある

一行は曾て劇界の巨人として知られてゐた倉橋仙太郎氏を始め男女二十七人である、尙ほ三婦人會は公演會の剩餘金を舉げて時局獻金となし公共事業資金の一部に加へる筈である

解說者演藝會の決算報告

去る九日常盤座にて開催された函館地方大火見舞金募集解說者六人會演藝會の總決算が出來上つたが總賣上げ高二百十四圓四十錢これに有志寄附金十二圓を加へて收入二百二十六圓四十錢となつたので總支出百七十四圓を差し引き殘額五十二圓四十錢を函館に送ることゝなつた

大連觀世會月次會

大連觀世會では來る十五日(日曜日)正午より薩摩町八十三渡邊師範宅に於て左の番組に依り月次會を催すと

嵐山、田村、熊野、西行櫻、羽法師、土蜘蛛

うわさ話

本社主催の「丹下左膳」封切會もいよ／＼昨夜で終了したが九日間晝夜大入滿員とは大連映畫界最近の超レコード▲十三日から「丹下左膳」は奉天で公開されるが又々新富座の「月よりの使者」と衝突、日本全國を始め滿洲各地まで常に衝突とは、時代劇の最高峰と現代劇の巨篇許りに仲がわるい過ぎる▲中央映畫館の南館主に松竹大阪支店より至急上阪せよとの命令電報▲用件は出張事務員に關する件と豫想出來るが▲これで吉岡事務員の動きも何とかきまるものと思はれる

◇淺太郎赤城颪◇ 國定忠治の身內板割の淺太郎が義理と血緣の板挾みとなり遂に己が叔父を斬る悲痛な物語主役は澤村國太郎と市川百々之助、花柳春幸、監督は大塚稔――日活館上映中

特産收穫豫想調査 本年は愼重に講究

◇……前回の甚しい誤差に鑑み 十六日新京で準備會議

滿洲特產物の收穫豫想調査は從來滿鐵が行つてゐたが、昨年度より滿洲國と滿鐵との間に收穫豫想調査聯合會を組織しその第一回を施行した、しかるにその結果北滿の出廻豫想數量に約百萬噸にも達する空前の大誤差があつたことが最近に至つて明瞭となり、特產界に異常な衝擊を與ふると共に豫想調査そのものに對しても

疑惑　の念が挾まれるに至つた、よつて同聯合會では今年の第二回聯合調査こそは完璧を期して全力を傾けるべくその準備會議を十六日新京において開催、今年度の調査方針及び方法を決定することになつた、しかして今年度は全滿の各關係機關のほとんど全部を動員する建前で、十六日の準備會議にも

中心機關たる滿鐵經濟調査會の產業調査係、哈爾濱事務所調査係、滿洲國實業部農務科をはじめ、總局地方課、滿鐵農務課、鐵道部混保係、各試作場、地方事務所等の關係者全部の參集を見る筈である

滿鐵側はその前日たる十五日に新京に集まつて滿鐵だけの豫備會議を開く手筈になつて居る、具體的の計畫は十六日の會議に於いて決定を見るわけだが、大體滿洲國側は各縣に指令を發して一定の調査様式に記入せしめて定期に提出せしむべく、又滿鐵は驛混保係、各事務所、試作場等が調査資料を蒐集すると共に鐵道より往復二百支里の間の實地踏査を行ふ豫定である、また最も問題となつた北滿は飛行機にて概觀すると共に滿鐵ハルビン事務所と滿洲國の共同の實地踏査隊三班を組織し、各班に一定の地域を負擔せしめて

責任　を負はしむることとき方法をとり、大體において一、地域別調査二、實地踏査の二點に主眼を置いて全滿に調査網を張り最も信賴し得る豫想數量を出す方針で、滿洲の農業が特產不況のため作物の種類が轉換期に入つて居るので今年度の作付反別、作柄、收穫豫想等は最も興味ある數字を出すものとして注目されて居る

內、臺仕向旺盛 歐洲振はず

三月中大連港輸出狀況

滿鐵埠頭事務所輸出係調査＝大連港における三月中の輸出總噸數(撫順炭及石炭を除く)は四十萬一千三百七十六噸、前年同月に比し二萬六千八百廿三噸の增加を示してゐる、之を仕向地別に見れば內地、臺灣方面は時恰も施肥期に當り當地豆粕の安値からその需要旺盛を極めし關係上、前月に引續き同方面向輸出は殷盛を極め、二十七萬一千八百七十一噸にして前年同月に比し七萬九千百八十一噸四割強の增加を示し、本月における當港輸出の過半を占むるに至つた、朝鮮向はこれ又粕、粟の需要多く九萬九千百八十二噸の輸出を見たが、これに反し歐洲向は大豆相場安に拘らず一、二月取決めの引合殆ど皆無のため輸出は僅かに四萬七千九百七十九噸に過ぎず、前年同月に比し六萬四千三百四十二噸の激減を示した、支那向け關稅障壁民間需要の不振等の惡材料にて依然冴えず、二萬九千五百四十噸の輸出にして前年同月に比し一割七分の減少を見せた、仕向地別輸出左の如し(單位噸△減)

仕向地別	本月	前年同月比
內地及臺灣	二七一、八七一	七九、一八一
朝鮮	九九、九六八	未詳
支那	二六、五四〇	△六、二四〇
歐洲(大豆)	四七、九七九	六四、三四二
其他外國	四一、〇五三	未詳
合計	四〇一、三七六	二六、八二三

即ち概して歐洲向輸出不振に終始せるも日本向輸出好調にして總括的にこれを見れば數量に於ては順調を辿つたものと見らる

市場開設以來の豪勢な取引

三月中卸賣市場成績

三月中に於ける市營中央卸賣市場の賣上高は點數一萬四千百四十點金額二十五萬一千七百三十七圓にして前月に比し三千九百十八點、一萬五千八百五十四圓の增加を示した、これは溫州蜜柑の入荷激減にも拘らず、臺灣蜜柑の輸入增さバナナが例年より入荷期を早めたためで、前年同期に比し七千二百二點、十五萬九千二百五十圓の激增となり、市場開設以來の好成績を擧げた、卽ち前年迄の最高記錄たりし昭和三年三月の二十一萬五百五十九圓を突破すること尙ほ四萬一千百七十八圓といふ豪勢さである、原因は滿洲國帝制實施に伴ふ需要增の外仲買人の協同融和が與つて力がある

同月中の市況を概觀するに日本品果實中溫州蜜柑は終末期にて冴えず、夏蜜柑は山口縣萩物が一時的に殺到、相場も多少變動したが下旬に入り見直し蔬菜類は需給の調節宜しきを得たゝめ終始保合を續けたが、就中ウド筍、山葵等季節物は賣行良好であつた、臺灣產椪柑、バナナの入荷も未曾有の量に達し、相場も穩健に推移し、同蔬菜類において生姜、甘藷等の大量入荷も比較的腐敗の恐れなきため相當好績を殘した、朝鮮品、山東物地場物の類に至つては依然凡調裡に推移した

今各仕出地別の賣上高及前年比較を示せば左の通り(單位圓△印減)

	三月中	前年同月比較
▲日本品 蔬菜	一三〇、三三三	九二、一八〇
果實	五〇、四三一	三三、一三九
▲臺灣品 蔬菜	一〇二、六六一	七〇、〇三一
果實	九二、一〇八	六四、一六四
▲朝鮮品 蔬菜	三三、七四二	三三、六四七
果實	六九、三七〇	三一、五一七
▲支那品 蔬菜	五四三	三二七
果實	—	—
▲地場品 蔬菜	五三、〇九九	三三、三三四
果實	五三、〇四四	三三、三〇七
	四五	二七
	七六六△	六六六
	九一	九一
	六六五△	七四七

營口豆粕 引つゞき不振

【營口特電十三日發】營口の豆粕市況は年初以來引續き閑散各油房共昨年十一月廿七日以來操業停止の儘であつたが二月末に至り漸く開河後渡の秘商內が出來たしかし其後の取引振はず三月に入り一部油房の操業開始により五十三萬一千枚の生產を見るに至り、幾分活況を呈したが、各油房共資金薄のため原料手當を極度に差控へ一方奧地安の關係上瀋海、奉山沿線で豆粕を買付地粕に代用するの奇現象を呈してゐる有様である、尙ほ一部では早晚再び操業休止の止むなきに至るのではないかと觀てゐる模樣である

鮮銀も 地金買入値改定

【京城特電十三日發】朝鮮銀行は政府の地金買入價格發表に伴ひ日銀同様前値より一瓦につき三十錢値上げして二圓九十三錢と改定した、因に匁目換算相場は十一圓六錢二厘二毛で市中買入相場に比し約九十錢安である

連鎖商店改組 順調に進捗

新會社營業五月からか

大連連鎖商店改組に關する諸準備卽ち合資會社解散準備、株式會社創立準備、新會社の事業目論見書收支計算、債權者團に對する償還計畫等は大體整つたので林支配人は大口債權者滿鐵を訪問完全なる諒解を求めるところあり、一兩日中に更に民政署當局は具體的內容を說明諒解を得た上、いよいよ滿鐵以外の各債權者團と折衝に入ることになつた、從つて債權者側の完全なる諒解さへ得れば直に解散總會、創立總會を開き得る譯で順調なる進捗を見れば新會社の營業開始は五月一日からと見られてゐる、右につき林支配人は語る

旣に內部的には完全に意見の一致を見るに至り、紛糾當時反對した一部社員でさへ改組の目を待望してゐる有樣であり、各債權者團も原則的に承認を得てをり、たゞ具體的償還案と新會社の目論見書を提示し、篤と諒解して貰へればもう問題はないと思ふ、たゞ數字上の問題が殘されてゐるに過ぎないのであつて皆十分に諒解願へることと思つてゐる、旣に行くところは決つてゐるのであるからその過程で少々波瀾はあつても心配いらぬ各債權者に於ても滿鐵の英斷と改組に對する御趣旨を忖度され快よく承認して貰へることゝ期待してゐる

豫期以上の收獲を擧げ 見本展示會閉會

大連駐在員協會主催の各府縣特產見本展示會は十三日を以て大成功裡に閉會したが、今回の展示會に對する主催者側の感想を綜合すれば左の如くである

今度の展示會によつて得た收獲は全く豫想外で關係各方面の甚大な御好意の賜と深く感謝する何分にも準備期間が短く、また第一回の試みとして何かにつけ不行屆の點は免れなかつたが、何よりも駐在員協會並にその加盟各府縣駐在員の存在を一般に認識していたゞいたことは一番大きな收穫であつた、勿論當初より

約定高　の多寡は問題とせず各府縣の特產品の品質宣傳と直接取引の途を開く(これがまた各駐在員の使命でもある)ことになつたので約定高も問題としなかつたにも拘らず豫想外の取引があつた、のみならず從來綜合見本市がひやかしや、お祭氣分が横溢し眞面目な取引が行はれなかつたに對し、今回は入場者を招待者に限つたので、そんなことがなく至つて眞劍な商談が行はれ、お客さんの方でも入念に値段をノートするといふ有樣で、非常に落着いた氣分でゆつくり商談が出來た、また各駐在員とも大連に事務所を持つてゐるので今後の取引についても極めて好都合で、双方共取引上の不安がない、また今後いつなりと取引が出來る、その意味に於ても有意義な企てであつた、特に注目に値することは滿商が非常に多かつたことで、その取引も邦商に匹敵するであらう

今回の　見本市によつて大體の見當もつき成功も確信されるに至つたので今後とも出來るだけ定期的に開きたいと思つてゐる、また漸次內容にも改善を加へて、更生一番一大活動をやつて見たいと思つてゐる

米價好轉 目先沸騰豫想

【東京十二日發國通】久しく逆境にあつた米價も最近政府の米穀買上げ一千萬石突破を機として好調に轉じ、こゝ兩三日は常に最低價格を上廻る情勢、卽ち十一日の深川、神田川兩正米市場の銘柄別相場と最低公定價格を比較するに何れも二十八錢乃至七十二錢の高値を示し、然もこの傾向は今後も永續し目下の需給關係よりみて六、七月頃には異常な暴騰を來すかと觀られてゐる

株價低落は 整理安の爲

【東京特電十三日發】株は大局樂觀の根底に何等動搖なきため、投げ吞み多かりし機先、政局不安、增稅懸念を動機に日產を中心とし遂に嫌氣投げ崩れとなつたが、特に惡材料なく一齊玉整理に過ぎぬため突込めば又反撥も早からん

人氣軟化し 株式暴落

內地株式市場は雜株の頭打ちから……安の二重壓迫により氣配ますます惡化し、諸株共いよいよ下放れの離狀となつた、卽ち十三日前場大阪定期は諸株共二、三圓安、東京短期の新東は二圓四五十錢安で百七十圓の關門割れを演じ、日產も二圓方安と暴落、滿鐵株も新舊共高値より二圓方安の六十六圓臺と低落を入れ、當市もこれにつれ五品は二十六圓臺、新豆二十二圓臺錢鈔二十三圓臺と新値に辿り其他の地場株も一齊安となつた

新東、日產を首め其他の主力株も氣配軟化しヂリ安商狀を辿りつゝあつたが、最近に至り東西兩市場における稀有の大取組及び政局不

歐洲仕向け大豆 船積手當開始

三ケ月餘に亘る需要杜絕から果然擡頭した歐洲筋の大豆買氣に輸出商側では直にこれが輸出手當を急ぎ、去る十日から三日間に船會社との間に五月積二十一シル半にて大豆四萬噸の船積契約をした模樣であり、歐洲筋との實際の取引も五、六月積で三萬噸に達したといはれてゐる、尙ロンドンに於ても五月積二十シルで二隻の滿船積契約があつた旨當地に入電があり、更に浦鹽積に於ても二十三シル半で二隻の滿船積契約が成立したと傳へられてゐる

東拓利下 四月一日に遡及

【京城特電十三日發】東拓會社の長期金利引下は七日附總督府より認可されたので十日左の如く發表した、實施は四月一日に遡及することゝなつた

一、不動產擔保	七分三厘
一、公益團體、水利組合	六分七厘
其他	六分
一、公共團體年度內一時貸付	六分五厘
一、水利組合 同上	六分七厘
一、水利組合創立費貸付	七分
一、產業に關する組合貸付	七分
一、鑛業權其他不動產上の權利擔保の貸付	
一、政府の補助ある財團……	
一、土地改良自己資金貸付	
一、農事改良自己資金貸付	
一、同上農會貸付	

◇…東拓が金利を下げた、でも當然引下げられやう……が手傳ふ模樣だ。

入江氏廿日歸連

一千萬圓の社債發行問題に關し上京中の入江滿電專務は交渉も大體完了したので來る十八日……はるびん丸に乘船廿日歸連……

◇…そしてこの原因の一つは、從來不動產には蓋を閉ざしてゐた銀行筋が、この方面に……出した開始した結果だらうと見られる、さうでなくても……ついて正金が地元銀行……る預金金利は日歩一厘……れてゐる今日、先行昂騰……いた不動產に融資するの……といふべきだらう！何……しの景氣の一半は不動產……

かゝ觀か樂觀か悲觀

滿洲移民問題 滿鐵の報告には不服(二)

南滿の移民も考慮されたい

永田稠

神功皇后以來日本のアジア政策は常に農業移民を忘れてゐました、これが大陸政策が何日までも同じ事を繰り返してゐる原因だと幾人の識者が知つてゐるでせうか？日露戰爭の直後、流石に兒島將軍はこの點を考へられて關東州に愛川村の建設を試みられました。滿鐵の一部の人々は、滿洲農業移民論を主張しました、而して附屬地で之れを試みてくれました、大正三年から六年までに除隊兵三十五名に相當の便宜を與へて附屬地で農業經營をやらせた外、滿鐵の選社々員その他の人を加へて約六七十の農家創定を試みたのですが滿鐵ではその結果を「大體に於て不良である」と云ふ結論に導いてゐます。

私は滿鐵の報告の文書の上丈けで見てゐますから、十分の論旨にはならないのですが、滿鐵の見方とは少し違ひます、第一はその移住計畫が小規模であり、不徹底であり分散的移民であり、政府の援助とか、祖國との連絡とか、後續移住者の準備とか一移住地の經營の爲めに必要な準備を缺いて居た樣であり、又農業經營そのものの失敗でなく選耕者の比較的多かつたのは、他の誘引による樣であります、例之、眞面目に農業をしてかつたり、會社から土地を回收されたり、製糖會社の讓地權利金に幻惑されたり、農業經營が拙劣であつたり、匪賊に討たれたり、好景氣にあふられて株を買うて損をしたり、病死をしたりと云ふ次第で「人」がよくないので「農業」がいけないのではありません。

◇……◇

その證據には忠實にやつてゐるものは、昭和二年度、神谷の一番少ない者が三十五圓、一番多いものは八百七十八圓、平均四百三圓を殘してゐると云ふことでもよくわかるのです、ですから滿鐵で滿洲の農業移民は「成績不良」であつたと一概に決定してしまつた事は、かなり大きな間違ひでありますす、おしい結論を發表したものです。

事變前まで土地を取得することの出來なかつたことは何といふても滿洲農業移住の一大障害でありました、土地所有の出來ないところで百姓になれと云ふのは「借家に永住せよ」と云ふのと同樣であります、又異民族の間に民族を移植して行くことは、蔬菜を雜草の間に移植することゝ同樣であります、その根のつくまでの間は、除草をしたり水をやつたり、肥料をやつたり、時によると日被をしてやつたりせねばなりませんし、時によつては移植したのが枯死しますから、其豫備の苗を準備して見込みのないのは植ゑ更へて行かねばならぬのです、移植を始めて多少の肥料をやつて置いて植ゑッ放しでは「成績不良」になるのです、滿洲には旣に三千餘萬の先住者がゐますから、其間へ日本民族を移植させよと云ふには、相當なる苦心を要することは當然であります、まア滿洲移民はこれからと云ふ所です少し運搬した感がないでもないです。

東亞勸業は土地會社であり、大連農事は移民會社であると云つてよからう、東北軍閥が日本に反抗して滿洲の土地を日本人には取得させまいと努力してゐる間に、東亞勸業が土地を取得しようと苦心したのだから、なかなかその仕事がうまく行かなかつたことは當然と云はればならぬ。

滿洲事變以後は土地の取得が自由になつて來たのだから、東亞勸業も蛟龍時を得たかの時期に到達した次第であらう、苦難時代に訓練された社員の腕もなかなかさえてゐる樣だし、移住用地買收の仕事も委託されたし、十年の苦心今や正に酬いられて、これから一大活動が出來るやうになつて來たのは、啻に會社のために祝杯をあぐべきのみではあるまい、向坊社長の顏色が輝き出し花井專務の眼光がキラキラするやうになり、社員諸氏の仕事がキビキビして來たのを否定することは出來ません。滿洲唯一の移民會社大連農事はその所擊をひそめて居る樣だが、やり方如何に依つては更生活動の途はいくらでもある、設立の時機が時機で買收した土地代が高いものであつたり、又、移住者の取扱ひに不熟練の點があつて、住宅に金を貸し過ぎたり、後續移住のことを考へなかつたり、政府の補助を充分に取ることをしなかつたりした爲めに、うまく行かなかつた樣であるが、これは何れの移民取扱者でも經過せねばならぬ試驗料であり、支拂はねばならぬ道程であるから、これしきの事で悲觀してはいけません。

◇……◇

どうでせうか、一方に於ては三分の二位の損失として淸算をして會社の所有地價を安くし、移住者に貸附した金なども思ひ切つて割引をして、今日の農產相場に立脚して移住者も計算が立つ樣にし、所有地の分讓もやることにし、必要なる補助金なども政府から取る計畫を立てゝ萬一資金が不足なら滿鐵から若干の融通をして貰う、今の滿洲移民關係者は磁石見た樣に北許り指して居ます、勿論北滿や東滿にも相當な所がありますが、北緯四十二度以南卽ち奉天以南、まア南滿洲にはいくらでもよい所がありますし、果樹も育てば養蠶もやれ、米作可能の所も澤山にあるのですから「南滿洲は人口稠密ですから移民には駄目です」なぞといふのは南滿の眞相と移民の本質を知らない者の云ふとてです、北滿で十五町步の土地を持つ所を南滿では五町步で農業經營は成り立つのですから、土地代が三倍位からとて驚く必要はありません、南滿でも無理をせずとも土地を買收する方法はいくらでもありませう、どうですか、大連農事が一ト奮發し、東亞勸業と並行して殊に南滿洲の移民實行機關として一大活動をして下さいませんか。(つゞく)

特產 市況(十三日)

賣物旺盛に 大豆低落

今朝の定期は大豆は豆粕の賣物旺盛に低落を辿り、豆油は氣配なく軟調を示し、高粱は弱氣にて低落を早し……に低落を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)

限月	寄付	高値	安値
四月末	三八〇	三八〇	三七〇
五月末	三七〇	三七〇	三七〇
六月末	三七〇	三七〇	三七〇
七月末	三八〇	三八〇	三八〇
八月末	三九〇	三九〇	三九〇
出來高	百五十九車		

▲豆油(低落)

限月	寄付	高値	安値
四月限	一〇七〇	一〇七〇	一〇六〇
六月限	一〇七〇	一〇六〇	一〇六〇
七月限	一〇九五	一〇九五	一〇九〇
出來高	二萬七千枚		

▲高粱(低落)

限月	寄付	高値	安値
四月限	七三〇	七三〇	七二五
五月限	七三五	七三五	七三〇
六月限	七五〇	七五〇	七四五
七月限	七六〇	七六〇	七五五
八月限	七六五	七六五	七六〇
出來高	一萬八千五百		

▲包米(出來不申)

限月	寄付	高値	安値
四月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇
五月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇
六月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇
七月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇
八月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇
出來高	五十七車		

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	
混保(袋込)	三二五〇	三三〇
大豆(裸物) 出來高	百五十車	
普通大豆(裸物)(袋込)	三二一〇	三三〇
出來高	五車	
豆粕	一〇七五	
出來高	五千枚	
豆油	七七〇	
出來高	二千箱	
高粱	二六二〇	
出來高	十車	
包米	二〇八〇	
出來高	一車	
豆粕生產高(十二日)	一一〇、〇〇〇枚	

◇定期喰合高(十一日)

株式 地株軟弱 內地株暴落

錢鈔 銀塊冴えず 鈔票保合

商品 綿絲軟弱

上海爲替情報

市場電報(十三日)

銀塊及爲替

神戶日米

棉花

大阪株式

東京株式

東京期米

大阪期米

神戶期米

大阪綿米

大阪棉花

橫濱生絲

印度棉花

奧地相場

爲替相場

鮮銀

手形交換高(十二日)

上海標金

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部賣　金五錢　一ケ月　金一圓二十錢　郵稅　金十五錢
廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

帝國人絹株問題發かる

議會摘發の後承け"綱紀"の樞點を衝く

島田臺銀頭取邸家宅搜查

【東京十三日發國通】去る第六十五議會に於て貴族院の關直彥氏等が中島前商相の綱紀問題に關聯して問題化した臺灣銀行を繞る帝國人絹株肩替り神戸製鋼株賣却の兩問題は大日本國粹民衆黨執行委員長蓮井繼太郎氏の外別項の如き告發となり、爾來東京地方檢事局の黑田檢事が主任となり枇杷田、長尾兩檢事之を補佐して蓮井氏等告發人を召喚事情を聽取する一方帝人並びに神戸製鋼の持主であつた神戸鈴木商店支配人金子直吉、同商店の顧問格であつた元東京商工會議所會頭藤田謙一氏等を重要なる參考人として屢々召喚愼重取調べた結果、檢察當局も該告發狀の重大性を認め徹底的に眞相を剔抉し世の疑惑を解く事に決意したが同事件は政治的にも重大影響あるので之れを政爭の具に供せらるゝを恐れ檢察當局は三月二十五日平田次席檢事の名を以て該記事の新聞紙掲載を禁止し極力內偵の結果愈々四月五日午前八時半を期して東京地方檢事局は豫審判事並に警視廳盛本搜查第二課長以下の係り刑事の應援を求め大活動を開始し

一、品川區上大崎長者丸二七五臺灣銀行頭取島田茂氏邸に堀(忠)檢事、篠原豫審判事
一、淀橋區諏訪八七帝國人絹株式會社取締役永野護氏邸に江口檢事、德田豫審判事
一、目黑區芳窪一一一三同社監查役河合良成氏邸に安部檢事、小幡豫審判事
一、中野區昭和通二ノ一一帝國人絹株式會社々長元臺灣銀行整理部長高木復亨氏邸に折原檢事、長尾豫審判事
一、芝區三田四國町二ノ一號會社員正力松太郎氏邸に久保內檢事、尾後貫豫審判事
一、日本橋區江戶橋一ノ七ノ一山叶商會に堀(眞)檢事八木田豫審判事

が一齊家宅搜查を行ひ重要書類を押收する一方日本橋區室町四ノ五ノ一帝人東京支社に市島檢事、麴町區丸の內一ノ二臺銀東京支店に渡邊檢事が出張關係書類を提出せしめトラック二臺に積載して引揚げたが之れと同時に去る二日夜行で下阪した枇杷田檢事は四日夜下阪の長尾豫審判事と落合ひ東京と呼應五日關係者の家宅搜查を行つた、なほ同日午後帝人社長高木復亨氏は同社取締役岡崎旭氏と共に警視廳に出頭を求められ搜查第二課渡邊係長から一應取調べを受けた後刑事二名に附添はれ同午後十時五十分東京驛發列車にて大阪に護送された

證據書類行李廿八個　帝人本社を襲ひ押收

【大阪十三日發國通】帝國人絹株並に神戸製鋼所株の賣買に關する背任事件に關し關西方面の取調べのため西下した東京檢事局枇杷田長尾兩檢事並に警視廳搜查第二課高山警部、小梁川部長、土井刑事の一行は五日正午頃北區中之島二丁目江商ビル六階帝國人絹本社に到り同日朝來同社に出張手具脛引いて待構へた大阪府刑事課智能犯係笠原警部補以下二十數名の應援の下に徹底的家宅搜查を行ひ同社株式關係帳簿、金錢出納簿等を始め書輸類等關係書類全部を押收しこれを一番行李二十八個に詰込みトラック一臺に滿載して午後六時府刑事課に引揚げた、押收の書類は同檢事を中心に刑事課總動員で徹宵整理し一方同社房、庶務課長駒井[illegible]を參考人として喚問し帳簿につき詳細な[illegible]

帝人事件　告發狀

帝國人絹に絡まる島田臺灣銀行頭取等の背任事件の司法權發動を促した告發狀は左の如くである

告發狀

大阪市西區新町南通り一丁目五番地
告發人　中井松太郎
元帝國人絹株式會社取締役社長
被告發人　佐藤法潤
元帝國人絹株式會社取締役　內海靜太郎
帝國人絹株式會社々長　高木復亨
帝國人絹株式會社取締役　岡崎旭
帝國人絹株式會社取締役　永野護
帝國人絹株式會社監查役　河合良成

背任橫領商法違反事件に對する告發

告發事實

一、帝國人絹株式會社は昭和二年頃以前同社總株式四十萬株中廿二萬五百十三株は神戸市鈴木商店及其關係者の所有に屬し該株式を株式會社臺灣銀行に債務の擔保として差入れ居りたる處昭和二年金融恐慌により右鈴木商店の沒落となり右擔保物件は代物辨濟の形式に於て臺灣銀行の名義に變更事實上同行の所有に歸し之と同時に日本銀行の特別融資の擔保物として日本銀行に之を提供し日本銀行之が保管をなしなりたるものなり
然る處右株式は臺灣銀行の名義なるを以て事實上又同行が右會社株の過半數を有する立場上全支配權を有する事多く同會社取締役社長以下各重役は臺灣銀行理事者の諒解又は專任の實權下におかれ居るを以て同行の諒解なくしては何事も爲し得ざるの事情にありたるにより右被告發人等は之が諒解の方法に日夜沒頭するの狀態にありたるものなり、又一方右被告發人等は自己が高率の俸給と高率の賞與等を受け居るは臺灣銀行の恩惠に依るものなるを以て何等かの形式に於て右銀行理事者に酬いざるべからざるものと思考し不法にも右等就任以來相共謀し或は機密費名義を以て上半期三十萬圓(或は七萬圓也とも云ふ)下半期四十萬圓(或は十萬圓也ともいふ)を訴外右臺灣銀行頭取島田茂氏に贈與し右の目的を達し自己の地位を保つに汲々たる有樣なり又被告發人等は同目的を以て臨時社交費名義を以て會社帳簿には假拂勘定に記帳し臺灣銀行頭取以下各理事者に年額十二三萬圓の贈與をなし居るものなりといふ右被告發人等の行爲は善良なる管理者の注意を以て會社業務を處理すべき地位にありながら自己の地位の確保又は私情のためその任務に背き恣に會社財產を橫領しこれを右の如く臺灣銀行頭取以下各理事者に贈與をなしたるものなり

二、臺灣銀行所有名義の右帝國人絹株式會社二十二萬餘株中右被告發人良成及護等の策謀に依り原邦造、根津嘉一郎以下二十七名に對し十萬株の名義移轉をなすに當り右等當事者間に於て賣買契約の成立をなしたるは昭和八年六月六日にして當然右會社は上半期の利益配當をなす可きは昭和八年五月三十一日現在の株主に對しなさざるべからざるものなるに拘らず不法にも前記原邦造等以下に配當をなさしむ可く謀議し右賣買契約成立の日に於ては會社定款の定むる處に從ひ名義書換を禁止中なるに同年五月三十一日附に名義變更の申出をなさしめ同日名義變更の手續を了したる如く虛僞の記載をなし配當をなさしむべからざる者に不當に配當をなし、株主總會に出席せしむべからざる者を出席せしめたるは明に商法の定むる規定に違反し善良なる管理者の注意を以て會社業務を處理すべき任に背き右行爲を敢てなしたるものなり

三、被告發人等は會社の成績の優良なる可きを株主及び社會人に示し又は株主に高率の配當をなさん事を企畫し商法の命ずる商業帳簿及財產目錄及貸借對照表に不當に財產の評價をなし之を記載し債務を返還し尙ほ且つ利益の剩餘ある場合に限り之を株主に配當をなすべきに拘らず前記の如く虛僞の評價をなし以て高率の配當をなし居るものなり

右被告發人等の右行爲は相當犯罪ありと思量致され候條御取調の上社會風敎上嚴重御處分相成度此段及告發候也

證據方法
一、證人　藤田謙一
一、證人　金子直吉
一、證人　佐々木義彥
右等は右事實の詳細を知り居る者なり

高木社長留置

【大阪十三日發國通】帝國人絹の高木社長、岡崎重役は警視廳の山本長谷川兩刑事に護られながら途中列車を乘換へて六日午前十時五十二分大阪驛着直に府廳に入つた前日來帝人本社で押收した證據書類の下調べを行ひながら一行の到着を待ち受けてゐた枇杷田、長尾兩檢事は直に府刑事課と打合せの上、高木、岡崎兩氏の外駒井同社庶務課長を召喚して三名の取調べを行つたが午後七時半一先づ打ち切り高木社長のみ留置他の二氏は一たん歸宅を許された

岡本代議士拘引　僞證敎唆容疑として

【東京十三日發國通】政治問題化するに至つた岡本一巳代議士の小山法相告發事件は去る三月赤坂待合鯉住女將お鯉さん事安藤照を僞證罪で強制收容するに至つたが岡本代議士に對しては數回に亘り取調べを行つた結果誣告の疑ひあるも一先づ僞證敎唆罪で十三日午前八時木內檢事の拘引狀に依り警視廳に留置された、一方檢事は岡本代議士宅始め岡本事務所、安藤照宅等の家宅搜查を爲し多數の證據品を押收した

國務總理以下減俸　滿洲國官吏俸給令改正

【新京十三日發國通】滿洲國官吏俸給令の官制は新年度より實施する事になり目下關係當局に於いて審議中であるが改正要旨は左の如くである

一、滿洲國の官吏俸給豫算三千萬圓は總豫算の約四分の一を占め現在の滿洲國としては俸給豫算を出來るだけ緊縮して建設費に振かへるを要する
二、現在の俸給令は建國當時制定せるため不備の點あるを免がれず故にこれを現在の安定せる國情に卽して改正し合理的且つ恒久的のものたらしむ
三、俸給令制定の基礎は金票百圓對銀六十五圓を以て算定せられ現在の如く逆轉して金百圓對國幣百十數圓に當るに於ては事實上四割以上の增俸となつて居りこの點を十分考慮し俸給令改正の參考となす
四、建國當時任命せられたる官吏の中には前經歷俸給等を度外視して破格の拔擢をなせるものありて現在の任用標準と對照する時不公平を免れず故に任命當時に遡つて官等並に階級を定めそれに滿洲國に於ける勤續年月並に功績を加算して新待遇を定む

右要旨に基く俸給令改正斷行の結果その適用を受ける者は殆ど全官吏に及び當局に於ては物價の昂騰等を十分考究しその他僻陬手當、特別手當等の制度を設けて緩和を圖る筈であるが

確聞するに減俸の主なるものは國務總理の年俸三萬圓が一萬八千圓になり立法院長、監察院長等の二萬五千圓が一萬五千圓、各部大臣參議の二萬圓が一萬二千圓となり右に應じて各部次長各省長の減俸が行はれ簡任官並びに薦任官上級者は二割乃至三割、下級薦任官並びに委任官上級者は一割程度、委任官下級者並びに雇員は僅少な減俸に止まる模樣である

又滿洲國軍隊の下士官以下の給料は從來と雖も一般文官に比し不遇であるのでこの際寧ろ若干の增俸が行はれる模樣である

支那の對日方針聽取　有吉公使赴寧

【上海特電十三日發】南昌會議は十二日を以て終了したので、有吉公使は十六日頃南京において黃郛汪精衛兩氏と會見し、支那今後の對日方針を聽取する豫定である

エストニア國　日本へ修交

【東京十三日發國通】廣田外相は十三日の閣議において日印會商その後の經過を報告した後エストニア國より修交條約締結の申出でがあり帝國政府としてもこれに應じて條約締結の交涉をなしたいと思ふ旨を述べ各閣僚の諒解を求めた

日蘭會商　蘭印の態度

【東京十三日發國通】日蘭會商への蘭印の態度は協調的かと見られる、當初會商の主要問題と見られてゐたバーター制實施問題も事實は日本側がどれだけ砂糖を輸入增加し得るかにある模樣で、直に來年增加要求せず累進的に增加の案を考慮してゐる、尙蘭印は蘭印輸入の諸品は凡て和蘭商人に特許を與へて取扱はせんとする方針の模樣で注目されてゐる

五月十九日開催

【東京十三日發國通】日蘭會商開催期は曩に武富駐蘭公使とオランダ外相グラフ氏との間に折衝中のところ來る五月十九日バタビヤにおいて開催することに決定した旨外務省に公電があつた、依つて我政府の長岡代表一行は遲くも五月上旬バタビヤに向け出發することゝなつた、兩國代表左の如し

日本代表
前駐佛大使　長岡春一
バタビヤ公使　越田佐一郎
オランダ代表
大學評議會長　ファン・カン

ベサム外相

【東京十三日發國通】十三日在バタビヤ越田總領事より外務省に達した報告に依れば、目下日本政府訪問の途にある濠洲外相ベサム氏はバタビヤに上陸、國賓の待遇を受けた、我が越田總領事は同外相を訪問敬意を表するところあつたに對し同外相は

今回余の日本訪問に對し貴國が多大の好意を寄せられたことは感謝に堪へない、日本における愉快なる滯在を待望してゐる

と答へた

英國品のレッテルで　―メード・イン・ジャパン―

【東京十三日發國通】十三日松平大使より外務省への情報に依れば十日の英國下院で日英會商に關する質疑應答があつたが其の際議院より左の如き興味ある質問があつた、卽ち

英領西アフリカの英國商會は日本品を英國品の如く裝ひて盛んに輸入してゐるものがあると聞くが事實か

その問に對しランシマン商相は

斯る事實はない、併し詳細なる材料を必要とすれば調査の上これに答へてよい

と答へた

見送りませう　白衣勇士凱旋　十四日香港丸で離連

次は法相の辭任　政府心境變化を警戒

【東京十三日發國通】小山法相にかゝる告發事件は一部の作意的行爲と判明せるも法相はさきに部內赤化事件の責任を感じて辭表を提出した事があり右は慰留を受けて留任したが、一時司法部內の神聖を疑はせし責を負ひ同事件の見通しのつき次第進退を決すべく考慮中であつたが今や同事件も目鼻がつき又林陸相の辭表提出により道義的責任を感じて法相の辭意も固からんとする模樣で政府側はその心境の動きに警戒中である

將星往來

【東京十三日發國通】林陸相は依然として辭意固きものあるが陸軍部內には留任を要望する聲高く十三日午後三時には植田參謀次長、同三時四十五分には土岐政務次官、同三時五十分には柳川次官、同四時五十分には岡部大將が訪問、時局重大の折柄、辭意留任を懇請するところあつたが陸相の辭意は依然として牢固なものがある

定例閣議

【東京十三日發國通】定例閣議は午前十時首相官邸に開會(大角海相缺席、林陸相出席)地方長官會議を五月三日召集し一週間開催を決議、なほ齋藤首相より議會後の時局擔當の決意をしたと述べて激勵し更に決定の三大政策を強調すること、選擧法改正樞府批准の手續を執ること等を決定し正午散會、なほ林陸相の進退問題は出なかつた

軍事參議官會議

【東京十三日發國通】林陸相は午後一時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁、航空兵操典で正式軍事參議官會議開催を奏請し同五十分退下した

青年將校の間に留任運動擡頭す　飜意に一縷の望み

【東京十三日發國通】林陸相辭任に關する善後處置は十四日夜閑院參謀總長宮殿下の御歸京を待つて決定をみる事となつたが部內一致してその留任を希望し殊に青年將校の間に十一日夜以來連繫をとつて留任を希望する動きのあることは注目されるが、その意向は林陸相は就任後日淺く今後眞面目に國防國策の遂行並びに部內人事の刷新、その他當面の諸問題につき陸相の手腕に俟つものが非常に多いその辭任は國家のため全陸軍のため遺憾であるから陸相の心事は充分諒解するが、この際三長官において陸軍の體面の立つやうに留任の方法をとつて貰ひたいといふにあつて、この要望が三長官會議において政府の留任運動と共に突然現れるものとして一縷の望みがつながれてゐる

桃山御陵參拜　熙特使一行京都發

【京都十三日發國通】京都に一泊した熙特使一行は十三日午前九時雨の中を桃山御陵參拜宇治の春色を賞で旅宿柊屋に入り旅の疲れを癒やし十四日午前八時三十一分京都發總理の後を追つて大阪に赴く筈

鄭特使大阪へ

【大阪十三日發國通】鄭特使一行は十三日午前九時九分大阪驛着列車で京都から來阪、驛頭には縣府知事、關市長、寺內師團長、稻畑商議會頭その他滿洲に馴染深い股肱部少將をはじめ青年團學生の大歡迎裡に大阪ホテルに入り、少憩後十時から雨の中を府廳、市役所、第四師團衞戍病院等を訪問、滿洲事變の傷病兵を慰問、更に大阪城見學

天主閣上から黑煙に埋まる日本の工業センター大大阪を一目に俯瞰し豐臣秀吉の偉業を偲び感歎の言葉を投げ午後二時から中之島中央公會堂に於ける府民の歡迎大會に臨んだ

來會者三千に及び鄭總理は府民の大歡迎に對し永遠に渝ることなき日滿提携を熱烈なる口調で說き、會衆に深き感動を與へ殊に大阪と滿洲との緊密なる經濟的關係の重要なるを高唱して三時盛會裡に散會、三時半から大每、大朝訪問日本新聞の發達に驚き、滿洲建國以來日本新聞界の援助を感謝し文樂座で一時間餘觀劇、五時大和屋における府知事、市長、師團長合同主催の歡迎會に臨み、八時甲子園ホテルに一泊した

十四日は遲れて來阪する熙大臣一行と共に午前十時東區豐後町懷德堂を訪ひ正午綿業會館に於ける日滿經濟協會主催の午餐會に出席、在阪實業界の巨頭と會見して日滿提携の忌憚なき意見を交換更に造幣局見學後自動車で神戶に到り神戶市民の歡迎會に臨み同夜舞子なる住友別邸で一泊の豫定である

梶井軍醫監奉天へ

【奉天特電十三日發】關東軍軍醫部長梶井貞吉氏は衞戍病院巡視のため十五日はもて新京より來奉、衞戍病院を巡視の後十六日は關係方面を訪問の筈

竹中理事下阪

【東京特電十三日發】滿鐵九年度豫算說明のため上京中の竹中理事は十三日夜東京出發大阪に向つたが同地に二日間滯在し銀行團財界人と懇談を遂げ十六日神戶出帆扶桑丸にて歸連の豫定

留換算率　政府交涉と併行的に　カズロフスキー氏と折衝

【東京十三日發國通】留換算率問題に關し我外務當局は先般駐ソ大田大使をして「交涉開始の用意はするがソ側が言明するが如き値上げ交涉には絕對に應諾し難い、而して留換算率問題は漁區入札と全く別個の問題であるから先づ漁區入札の結果を是正すべし」との見解をソ政府に明白に傳へて居るが我民間當業者方面においては換算率の問題は當業者に取つて重大なる影響あるにつき、ソ側と折衝し意見交換をする必要ありとして樺山露領水產組合長は目下北鐵交涉代表として滯京中の極東部長カズロフスキー氏と來週會見し政府交涉と併行的に民間側の折衝を行ふことゝなつた

コロムビア國　米飛行士招聘

【ニューヨーク十二日發國通】昨年ペルーと戰端を交へた南米コロムビア國では今回米國より多數の飛行士機關士を招聘して航空術の指導を行はしめる事となり五十名の米人飛行士並に機關士一行は十二日ニューヨークを出發海路コロムビアに向つた、右につき一行は

我々は向ふ六ケ月の期限月俸五百弗といふ條件でコロムビア政府の爲に航空訓練に從事する契約に署名したが此の契約はコロムビアが戰爭を開始した場合には直に解消するといふ事になつてゐる、又我々の中の多くは妻を同伴してゐる

と語つた、因にワシントン國務省では十一日右多數飛行士のコロムビア政府招聘の報に接し聲明して

如何なる國たるを問はず外國軍隊に勤務する米國豫備陸軍航空士官は當然米國軍人たるの資格を剝奪さるべきものである

と米國軍人の身分に關し政府の見解を明かにした

井上中將待命

【東京十三日發國通】
第八師團司令部附　中將　古川三郎
參謀本部附　中將　井上忠也
第一師團司令部附　少將　茂木謙之助
待命被仰付(各通)

十一圓六錢

【東京十三日發國通】產金買上値は既報にて十一圓九錢と發表されたがこれは誤算なる事判明改めて十一圓六錢と訂正發表された

社說

入滿勞働移民の取締

滿洲各方面の建設事業、並に業界の活氣づいた結果として、年々北支那から往來する苦力の渡航數を激增したが、この傾向は極度に國民政府の神經を尖らし、遽かにその取締を嚴にするに至つたと傳へられる。その動機の那邊にあるかを審かにしないが、滿洲國沿岸に於ても、獨自の意味に於てその取締を考慮すべき時代となつた。勿論支那苦力の渡來は今日に始まつたことでなく、永年に亘つて幾十萬の大數が燕去雁來して居る。彼等の勞力に依つて滿洲の田園は開發され、その獲たる賃銀に依つて彼等の鄕土は賑はせられる

◇

此の相互關係は彼我の間に、密接な連鎖を基礎づけて居る。殊に彼等往還の餘慶は船車の交通機關、並に一般商民に多大の好影響を與へて居るが、之と同時に年々素質の低下を來たし、或る弊害を社會的に、經濟的に醸醸しつゝあることも見逃せない。滿洲の地が未開低級の邊域として取扱はれた時代は兎に角既に儼乎たる獨立の體裁を具備し、開發方針亦一に範を先進國に採るの必要ある今日に於ては決して舊時の放漫主義を墨守すべきでない。

◇

彼等大衆中の不良分子が、都市に於ける暗黑鬪を、道德的に衛生的に益々擴大混濁させつゝあるは勿論、田園地帶に於ても近時漸く治安攪亂の因たらんとしてゐる。吾人は彼等中の良分子の有する長所を無視する者でない。其堅忍質實の勞働力に就いては世既に定論がある。併しその善的方面を以て直に彼等の缺點をも默過すべきでない。殊に況んや我國人の如きは、その勞力の低廉有利なことに就いて盲目的迷信を有し、現下各地に急施される事業に就いても、徹頭徹尾彼等の價値を過重して居るに於てをやだ。

◇

その結果、邦人間にありては自己同胞の價値を輕視し、彼我を冷靜に比較研究もして見ない傾向がある。蓋し現下の日本勞働者の狀況を見るに、その賃銀率と勞働能率を綜合して見る時それは企業者にとりて、支那勞働者を使用するに比して必ずしも不利ではない。此の事は、滿洲にありて近年各界建設事業の激增し、賃銀率亦加速度に向上した現況に照らして知悉し得る所である。然るに當事者の多くは猶ほ依然として昔日の先入主に支配され、生硬未熟の大衆を濫雇して目前の需給を是れ調和せんとして居る。かくの如きは近來各種事業が益々精巧なる設計を必要とし、之に伴ふ工人素質の嚴選さるべき時に當り、思はざるの甚だしきものである。それが自ら同胞の進路を閉塞するに至つては更に反省せねばならぬ點だ。

◇

吾人は排他的意味に於てかくいふのではない。凡そ土地の開發には量の問題のみでなく、質の問題をも嚴密に考慮せねばならぬ。各國間に動もすれば移民に關して物議を醸すのは、種族的觀念に支配された場合少くないが、而も同時に移民の素質を選擇することに依つて、社會的政治的煩累を少くせんとする必要上の取締りに關することも甚だ多い。

◇

然るに多くの在滿實利偏重者はこの點を輕視して居る、大衆そのものゝ輸送に依る豐歡にのみ喜憂し、若くは唯だ彼等の無知に乘じ得る優越感に拘泥してその遂に醸成さるべき將來の社會的病疾に想到しない。自己素質の向上を謀らずして、徒らに權利の要求熱だけが、徒揚昂騰し易いのが勞働界の傾向であるそれは遂に滿洲國の煩ひとなり同時に在住邦人の產業行政にも惡因緣を齎らさずに置かない。勞力界に於ける素質問題は自他共に必要だ。同胞と雖も不良分子の驅除は敢行すべきだが、自國人にのみ嚴にして、他の低級無賴の惡分子を放任看過し、その害毒の橫溢に任すが如き錯誤は避くべきだ。吾人は彼等の能率と不良分子の齎す弊害との兩方面から見て、入滿移民取締の必要を強調する。

快走の長耳は聽く
滿洲鐵道早廻り競走

安奉線の邦人激增
鳳凰城の模範機械農場
渾河にて紅班選手　佐野五郎

安奉線は安東、奉天間二百七十六・六三五キロの滿鐵經營線であり中間驛は安東、奉天を含め三十いづれも

風光絶佳　の地を占めて居る

滿洲事變當時は哈蟆塘、湯山城高麗門、鳳凰城、鷄冠山、秋木莊、林家臺、通遠堡、草河口、祁家堡、南坟、橋頭間、火連寨石橋子間及び石橋子驛等には頻々として匪賊の襲擊があつたのであるが、最近は全く匪賊の聲をきかず、沿線の農民はその業に安んじて居る

この線は到るところ川あり、樹木繁生せる山あり、內地箱根の近邊を思はせるやうな景色が少くない南坟、橋頭間にある淸流には流れを堰止めて作つた水車小屋が川の邊にあつて、水車は春の日をのどかに廻轉して居る、奉天へ向つて車窓の右に見える橋頭富士は山岳重疊の中に巍然とその姿を現はして居るのは特に旅行者の目を惹く日露戰役當時閑院宮殿下が御宿泊遊ばされた

朝陽寺と　いふ寺も今なほ殘り宮の原驛の名は殿下の御戰跡によつて生れたものである、山間を流れる河は或は瀑布をなし或は忽ち緩やかとなつて鏡のやうな水面の輝きを見せて居る、每年夏になると奉天方面からこの勝景を樂しむべく每日數百名位の遊山客が遊ぶ由である、未だ全滿にこの景勝の餘り紹介されなかつた事は殘念である、下馬塘驛にさしかゝると、線路右側滿人部落に滿鐵のマークの入つた旗が竿頭高く飄翻ひるがへつてゐるのを見た、車掌に聞くとあれが鐵道愛護村の副村長の居るところであると、鐵道愛護村は事變當時頻々として匪賊の鐵道襲擊あり、このためにどれ程の損害を蒙つたか測り知れない、又滿洲國人には未だ鐵道が如何に自己の生活にとつて、又國勢發展の爲めに重大な

役割をな　すものであるかといふことを認識して居るものが甚だ少いため、一は滿人によつて鐵道を愛護し警備する實際の任務を果さしめると同時に、農作物の集散を今以つて馬や牛を用ひて行つて居るといふ彼等の保守的觀念を打破し將來の物資の集散は鐵道によらねばならぬことを實物を以て敎育せんとする鐵道當局の一つの企てゞ、これには各驛長が聯合村長になり滿洲國人が副村長になつて事にあたつて居るものでその効果は着々として現れつゝある由

である、事變後は急激に沿線の人々は增加し、邦人があらゆる方面に發展し出したことは注目に値するものがある、人口增加の一例を擧げるならば鳳凰城の如きは前までは二百三十名の邦人しか居して居らなかつたのが、現在は四百九十四名といふ約二倍の

增加振り　である、最も目覺ましいものは鳳凰城附近に最近經營された二百町歩の邦人大農場でありこの耕地は專ら機械によつて行はれて居り機械農場としては滿洲でも最も先驅をなせるものといはれてゐる、最近又農產物が非常に增加の傾向を辿り出廻期には貨車の不足を告げる狀態であるといふ隆々たる新興滿洲國の姿がそ…

た、眞紅の太陽は將に歪頭山のいたゞきに沈まんとして居る

薔薇色に　染めた空の色と深い紫の衣を着て靜まりかへつてゐる重疊たる山、山、山、そしてその間を流れる河との調和は何に名狀してよいかわからない…

三等三七四名、二等一七名の少數であつた、白井連絡員に車中を案內してもらつた、深夜二時、グロテスクな姿で寢てゐる者も居る、カーテンを下ろして薄暗い電燈の…

春耕貸付金制
今年だけは續行
金融合作社の普遍化

【奉天特電十三日發】農民饑饉から幾分救濟された奉天省各縣では本年度の春耕資金貸付につき如何にこれを取扱ふかに關し民政廳で審議中で昨年の貸付總額二百八十萬元の中返還期の現在において僅かに三十四萬元の還納といふ實情であるから當局としても農村救濟の對策については可なり惱まされてゐるが春耕貸付を全然それがため停止することは地方的に問題となり、春耕資金制の金融に代る農村の金融合作社の普遍化が傳へられてゐることゝ地方の狀況により一律に之を行ひ並に春耕貸付制を撤廢することはできぬので金融合作社の全面的組織とともに春耕貸付制は本年も實施する意向であるが政府では返濟金の率が著るしく惡いため停止の方針を有してゐる模樣である

安全な奉山線列車
警乘員廿一名で保護
山海關にて白班選手　寺島憲二

「王道は先づ鐵道から」をモットーとする鐵路總局最古の鐵路、奉山線は周知の如く支那、滿洲最古の歷史ある線である、さて、その奉山線四一七粁六六七走破が第一のコースとして出發したのだ、從つてから來るこの列車は十一輛編成瀋海鐵路の車輛であつた、各列車の滿鐵本線と同じだ、…に「ヒニ」といふ…

樂園に住む觀ある
滿洲國の婦人子供
聯盟委員會の報告

【東京特電十三日發】某所着報によれば滿洲不承認決議の後始末に困つてゐる聯盟の一委員會で滿洲國の建設的努力の跡が立派に認められた、即ち婦人子供保護委員會で羅馬民事務局長のジョンソン氏は滿洲國居住の白系露人の婦人子供が滿洲國の警察制度發達により頗る改善されたと述べ、またローマ法王の特使ロバート氏は支那における婦人子供の悲慘な狀況を述べ滿洲國の婦人子供は全く樂園に住むの觀があると報告して注意を喚起した

旅券辦事處
二十五日改稱

【營口十三日發國通】營口外交部旅券辦事處が規模を擴大して駐營口外交辦事處と改稱することは既報の通りであるが、延引中の所準備なつたので愈々來る二十五日より實施することゝなり、取敢ず屬官一名增員した、なほこれと同時に大連、安東辦事處は何れも夫々大連、安東外交辦事處と改稱することゝなつた

李王同妃兩殿下

【釜山十三日發國通】李王同妃兩殿下には十三日午前七時三十分關釜連絡船德壽丸にて釜山着御歸鮮同九時二十分發特急にて京城に向はせられた

町尻侍從武官

【天津十三日發國通】北支部隊へ畏くも聖旨令旨傳達の重任を終へた町尻侍從武官は本日午前九時四十五分天津東站停車場發歸京の途についた

日滿聯合
美術展開催
新秋滿洲各地で

【新京特電十三日發】過般東方繪畫協會長子爵岡部長景、帝國美術院長正木直彥兩氏より滿洲國美同人院西山文敎部總務司長に東洋文化の精華發揚の目的を以て日滿聯合の美術展覽會開催の斡旋方を依賴し來つたので、滿洲國の美同人院では許文敎部次長、西山務司長初め丁交通部大臣その他關係者が會合してその具體的實行計畫を審議した結果同人側として出品繪畫は東洋畫を主として參考として優秀なる西洋畫をも加ふることゝし、開催日は本年九月新京、奉天、ハルビンの三都市で開くことなど決定しその旨日本側へ回答を發したが日本側では東方繪畫協會員の外に橫山大觀、川合玉堂、竹內栖鳳、小室翠雲、荒木十畝、結城素明、菊池契月等日本一流大家の作品をも出品せしめる計畫で滿洲國側では同人の作品は勿…

英米トラスト
遼陽工場計畫
東亞煙草緊張

防空協會協議
支部設置準備

【新京特電十三日發】曩に滿洲國滿鐵附屬地及び關東州に於ける防…

在滿蘇聯青年の歸國增加

范家屯小學校增築決定

青筒社重役林總裁訪問

彩票販賣禁止

北平留學生

開東廳辭令（十三日）

本日慰報を添ふ

市況（十三日）

株式

特產

錢鈔

商品

奧地市況

市場電報
大阪株式　東京株式　大阪米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸

家庭

新しい五月人形

(足柄音頭踊り)

注意しませう 塵芥や汚水の處分
鼻もちならない臭氣を發散 惱み抜く市の衛生課

滿洲に生活する者の一つの大きな脅威は何んといつても黄塵と煤煙でせう、石炭使用期十一月から四月頃までの約半歳の間は一寸外に出ただけでも純白なカラーも斯くい白足袋も忽ちにして灰色にぼかされてしまひます

塵芥　は三月、四月頃の風の多い季節に一番猛威を逞しうしますが、この頃になつてぽかぽか暖かい陽が射すと塵箱の中の汚物が鼻持ちのならない臭氣を發散さして行人を苦しめます。大連市では此の塵芥を取り除くために一年に十二萬四千五百圓といふ莫大な費用を使つて、約一萬五千人の掃

比較　して種々の傳染病……

家庭　では出來ないものが……

まあ！氣の早い

漸く春だといふのに、もう夏の用意とは氣が早すぎますが、これは過般來ベルリン・カイゼルダムで開かれてゐる「一九三四年夏のスポーツ用具展覽會」でダンゼン人氣を呼んだ浮袋製のモダン・ゴンドラです。

鋪道の階調
"脚線"を描く
ピカピカの人絹更生策
モダン沓下表情

そろそろ脚線美のめだつ頃――およそ脚線の美は、その魅力を包む沓下に現れる、自然その沓下にいろいろのせんさくや工夫や約束が生ずる譯です。先づ婦人沓下には木綿、ガス、毛織、絹と種類がある。

◇…**ガス**　は細糸で出來てゐるますから洋服生活の方は平常ばきによく使ひます。だがこれは切れやすいからせいぜい毎日のやうに洗つて使用すること。毛の沓下は暖かい、強い、冬用ばかりでなく山登りやハイキング、スポーツ等には夏でも毛を用ゐます、膣の弱い人だつたら雨の日にもこれをはくとよい、だがハイヒールの靴の時には絶對に不可ない。

◇…**絹の**　沓下はかかとの部分がポイント(三角)に二重編になつてゐる方が、スクウエア(四角)になつてゐるものより上等品、だが一圓前後の沓下は人絹が交ぜてあります、だから穿いて見るとイヤに光つて見えます、この節のレデー達は却々お悧好ですから、人絹を承知で安いのを買つて、さて穿く時に裏返しにしてはきます、するとイヤな光りは落ついて見える……

◇…**沓下**　の色の選び方――……

スドウは毛糸專門　大連通

家庭手帖　玉子の黒あへ

新しいおいしい臺所用品　これなら安心 重寶なお釜と こぼれない牛乳わかし

高壓式榮養釜

對局者のことば

戰の跡

日本棋院 大手合戰譜

春季圍碁大會

本社特選 新棋戰(其三)

先六段 △山北孫三郎
六段 ▲飯塚勘一郎

【圖は八六歩迄の局面】

土居八段講評

萩原七段解説

大連 JQAK　RADIO

國民百科大辭典に對する所感と希望
文學博士 下田次郎

下田先生

學界のチーム・ワーク國民百科大辭典

一國文化の水準は、その國の有する大辭典によつて示される。一國の學術が相當に高い程度に發達すると、學界は專門のチーム・ワークに供へる爲に、各種の豐富な資料集を持つてする。常とする。歐米諸國に於て、文化の各部門に存する博大なエンサイクロペデア乃至ハンドブックなるもの即ち是れであつて、その内容の豐富と完備には稱美すべきものがある。而して學界に於けるこの事業が一般國民に反映する時、こゝに所謂國民百科辭典が生れる。それ故文化の水準の高い國民でこの種の辭典を有しないものはないのである。

國家の發展上洵に慶賀

我が國民教育は明治の初年から六十年間に長足の進歩をなし、今日國民に於ける教養の普及と水準に於ては歐米一流の文化國に劣る所はない。この事實に照應して、近來我が國に百科辭典類の刊行せらるゝもの一二に止らない。これは國家の發展上からも洵に喜ぶべき事である。しかも日進月歩の文運は常に時代に相即するその新しい内容を求めて已まないのである。

冨山房の出版報國と國民百科大辭典

冨山房主坂本君は夙に出版報國を以て志を立て、特に字書辭典類の出版に由つてこれを實現すべく數十年努力し來つた士である。國民百科大辭典の出版といふ事も君が多年懷抱された企圖であつて、十數年來準備せられ、專門の編纂所に於てその材料の蒐集に努め、千餘の專門家に執筆を請ひ、拮据經營本年三月を以てその第一卷が刊行されることとなつたのである。今これを手にして見ると、この種の辭典に對する要件が概ね滿足せられ、中には期待以上のものもある。その項目の選擇、説明の長さ、文獻の擧示等何れに於ても殆ど遺憾なしといつて可い。活字の横組みも西洋文字と算數式の入つて居る書物としては、殆ど絶對に必要といつて可いであらう。新しい内容といへば、

ベルギー王アルベール陛下の山中墜死の事まで載せてあるのには驚いた

語學的字書としての役目も兼ね、挿入の圖畫が非常に多種豐富な事も、恐らく佛のラルースの八卷本と最近の六卷本とを參考せられたのであらう。而してラルース式がマイエル式に比べて便利なことは大體認められて居るから、國民百科大辭典もまた我が國の最新で、最も能率的な辭典といつて異ないであらう。

國民百科の存在と價値を永久的に――家庭と婦人へ薦む

なほ西洋の百科大辭典では、今日「ブリタニカ」が第十四版、マイエルが第七版で、時代に並行して後れないことを努めて居り、又版を新たにしない場合には、補遺を出すのを例とする。我が國民百科もこの點に留意して、時代の推移に伴つて、今後いつまでもその改善と生長を圖り、新しき生命を盛つて、その存在と價値永久的ならしめられたい。かくて今日もこの大辭典多大の需用あるべきは期待されるのであるが、將來我が國民文化の發展は益々多くこの大辭典を要求するに到るであらう。それと同時に、完全な索引を作成されんことを願ふのである。又女子教育家として私はこの大辭典が家庭にも備へられて、婦人の實用と修養の爲に、又子女の教育の爲に、大に利用活用せられんことを望むのである。

我國出版界の最高水準
東大教授 矢内原忠雄

矢内原先生

日本の文化的水準の高くなつた一例は出版及印刷に現れて居る。近頃の百科辭典の刊行は又我國出版史上の一時期を劃するものであらう。新聞雜誌等ジャーナリズムの發達普及の結果として知識は甚だしく刺載せられ、人々は非常に澤山の事象について少しく聞き知つては居るが、併しその殆んど凡てについて正確には知らないことに氣がつく。ジャーナリズムの長所は知識傳達の範圍の廣きことと迅速なることとにあるが、同時にその知識が不正確であり機會主義であるといふ缺點を有つ。知識の正確周到を旨とするのは學術論文であるが、之は理解するに必要な能力から言つても、通讀するに必要な時間から言つても、普通人の日常の利用には不適切である。そこで百科辭典は、その性質から言へばジャーナリズムと學問との中間であり、その形式からいへば字典と論文との中間的産物である。凡そジャーナリズムに出て來る百般の事象に對し正確なる知識をば比較的簡單平易に述べ、而かも字典の如く無趣味でなく、それ自體が一の讀物として知識及趣味を涵養するといふのが百科辭典の性質である。だから百科辭典は正確な知識と教養が一般家庭に入る門であるのだ。

大英百科辭書の最近の版が從來の長論文式編輯に修正を加へて、項目數を増すと共に各項の説明を簡潔にする方針に改めたことは人の知るところである。項目數の増加は、新項目の追加にもよるが、又從來の長篇を小解した結果でもある。即ち此の改正により大英百科辭書は著書集成の色彩を稍々減じて、日常利用者の手取り早き檢索參照の便宜を重んずる事典的特色を一層顯著にした。この傾向は、一方に於ては著書論文の刊行が多くなつたから長篇の研究はその方に讓つたこと、他方に於ては百科辭典を日常利用する人々の範圍が増大したことの、當然の結果であると思はれる。

今回冨山房發行の『國民百科大辭典』は、右のやうな多項目簡明の方針で編纂せられたものであつて、現代百科辭典としての特質と使命を十分に發揮して居る。其の編輯の良心的にして周到緻密であること、印刷の美術的にして鮮明なること、共に我國出版界の最高水準を代表するものと認めて差支ないであらう。

全十二卷・第一卷發賣
特價各卷五圓・分拂あり
詳細内容見本進呈

火のやうな聲援裡に立つ「國民百科」第一卷の全國的配本により完全にその眞價は立證された!!

東京神田
振替東京五〇一番
電話神田二一七一―二一七八
冨山房

陶家屯を蹂躪した 海龍頭目捕る
兇惡殘虐の日から一年半にして
陶家屯事件報復成る

【鐵嶺】顧みれば今より一年八ケ月前、滿洲事變の餘燼未だ收まらざる昭和七年八月廿三日午後十一時、暗夜に乘じた匪賊數百名が大擧陶家屯附屬地に殺到し喊聲を揚げつゝ電線を切つて警報を斷ち市街を暗黑化せしめ列車を襲擊して運行を妨害し民家を襲ひて放火掠奪を逞しうし驛舍、警察官派出所に雪崩を打つて攻め込み滿鐵社員其他數名を殺傷するなど兇暴慘虐の限りを盡し剩へ警察官舍を死守し居たる川添巡査部長夫人を毒刃に殪し巡捕范余武夫妻及び驛手一名を人質として拉去せるなど所謂世に傳へられた陶家屯事件は當時吾人の耳目を衝動し讀者も記憶未だ去りやらぬ程に悲慘な事件であつた、然るに歲月流れて一年有半社會の噂からも漸く遠ざからんとする此頃に到つて「川添夫人の報復成る」の快報が傳へられた、而も陶家屯を震撼さし夫君川添部長の勤務する范家屯警察官の粉骨碎身な努力によつて陶家屯を襲擊せる賊團の總指揮東北民衆抗日救國軍大頭目海龍こと王文學(　)にして范家屯警察署巡査高橋留造、巡捕石傳肝兩氏苦心の結果遠く中東南部線において去月六日逮捕されたものである、事件以來逮捕に至るまでの經路を聞くに

事件以來范家屯警察署においては殘虐飽くなき匪賊を逮捕しシマ子夫人の靈を弔ふべく全署員擧つて寢食を忘れその端緖を握るべく苦心したが遺憾ながらその所在は勿論その消息さへも覗へず不安と焦躁の裡に一年餘を過ぎたが偶々昨年十一月二日大頭目海龍の生家五臺子に於て彼の實母の病死せる旨情報を得た同署では如何に鬼畜にひとしき馬賊でも生母の死を聞かば必らず歸宅すべしと推知し好機來れりと直ちに密偵を派し狀況を內偵せしめたるに果して葬儀に歸來せることを確め得たので即時高橋刑事以下數名が出動した敏感にもこれを知つてか既に逃走して姿なく刑事隊も空しく長蛇を逸し悲憤の血淚を絞りたるも勇氣を鼓舞して失意せず互ひに相勵まして機を窺ふうち最近に至つて中東南部線張家灣に家族と共に潛伏せる旨を探知したので此好機こそ再來せず必らず逮捕すべしと悲壯の決意を固め佐藤司法主任の指揮する高橋、石刑事以下三名の刑事隊は勇躍して遠く中東南部線に向ひ去月六日張家灣に到着彼の隱れ家を襲ひたるも天運に惠まれた彼は不在にして警察官の苦心も又復水泡に歸せんとしたが虎穴に入りながら虎兒も得ず何の顏あつて署員に見えシマ子夫人の靈に詫びんと勇を鼓し熟慮の結果一計を謀らし同地の有力者某を案內者として煙館飲食店料理店等凡そ人の出入繁き場所を軒別に搜査中同日午後三時頃意外にも彼が料理店蓮花堂に於て美妓を擁して豪遊中を發見大格鬪の上逮捕し凱歌を奏しつゝ歸署した

捕はれた彼は流石に大頭目たる風貌を備へ取調べに際しては微動だにせず過去五年間の匪賊生活を一卷の小說の如く陳述し總てを觀念して今や懷德縣公署に於て幾多の罪惡を清算すべく裁きの日を待つてゐると

捕はれた海龍（上）中央座せるは海龍、後方向つて左から春木署長、川添部長、私服石刑事、佐藤司法主任、私服高橋刑事、松島警務主任（下）川添シマ子夫人

川添氏夫人の墓前に報告
拳銃の名手海龍の殘虐

【鐵嶺】過去五年に亙つて群小匪賊の間に大頭目として立てられ彈丸雨飛の中に千餘の部下を頤使せる彼が犯せる罪は文字通り枚擧に遑なき程であるが其主なるものを列記せば

一、昭和五年七月懷德伊通兩縣下に橫行せる匪首海紅の部下として匪賊生活の第一步を踏み出したが其膽と智とは忽ちの間に頭目に認められ翌八月頭目占國の戰死するや拔擢されてその後を襲ひたるが幾何もなく大頭目と不和を生じて分離し自ら頭目となつて小匪を合流し約二百餘の一團を組織し

一、昭和六年暮九月匪首全勝の配下三百餘と合流し西南県、軍子安等約三百餘を入れ總勢八百餘の大集團となり同月十五日伊通縣城を襲擊占據して貴金屬を麻袋に十九個時價卅萬元を掠奪し

一、昭和七年七月北平政府の內命を受け滿洲國內攪亂の使命を帶びて潛入せる王景燕を迎へ匪首北軍、大海交、小海交、三合、青山、占北、京海峰、紅局、金山、打一面、中軍、好東山等を糾合して千數百の一團を以て東北民衆抗日救國軍を組織し一躍國士を氣取つて自ら其總指揮となり軍事會議の結果陶家屯の日本警察官吏派出所を襲擊して機關銃を强奪し、市街民家の掠奪放火、列車顚覆等に關し周到なる準備工作を進め八月二十三日夜を期して四百餘の一團を率ゐて襲擊し所謂陶家屯事件を惹起した

彼が匪賊生活中寸時も手放さず愛用し幾百の人命を奪ひたるところのモーゼル拳銃は今夏高粱繁茂期に再起すべく油を含ませ麻に收めて懷德縣張家屯居住農張德方の庭に土中深く埋めてゐたが一切を觀念した彼は素直に供述したので范家屯署に押收したが彼が一度此の拳銃を握るや正に百發百中飛ぶ鳥も落すといふ名手といはれ彼自らも古今の名手として自任しつゝありと

因みに春木范家屯署長は去月廿二日陶家屯に到り川添シマ子夫人の墓前に詣で署員の苦心によつて仇敵匪首を逮捕し懷德縣公署に送致せる旨報告したるが今や護國の女神として靖國神社に祀られてゐるシマ子夫人の靈も嘸かし滿足に微笑んでゐるであらう

なほ海龍逮捕の快報を受けた大場警務局長は全署員に對し感謝の電報を送りその士氣を激勵したが春木署長も又殊勳者たる高橋巡査、石巡捕に對しその功勞を犒ひ特に賞狀並に時計一個づゝを贈つて表彰した

靈魂の導き
一年半署員の努力
春木范家署長語る

【鐵嶺】匪首海龍逮捕の報を聞き春木范家屯署長に祝辭を述べれば私の功でなく全署員苦心粉骨の賜であると謙遜しつゝ左の如く語る

三月五日附を以て私が范家屯署長に補せられた電命に接したとき私の腦裡をかすめたものは今は靖國神社に護國の女神として合祀されてゐる川添シマ子夫人の事でした、昭和七年八月二十三日兵匪數百名が陶家屯附屬地を襲擊した際警察官の妻として夫川添部長を始めその他の警察官と共に挺身力鬪し我が權益擁護のため派出所を死守し我が關東廳警察官の妻として雄々しくも又壯烈なる戰死を遂げたシマ子夫人、當時世人の耳目を衝動せしめ何れも日本婦道の鑑として語り傳へ滿洲事變警察美談として今尙記憶を殘してゐるシマ子夫人、私は曾て新京警察署に在勤してゐたので陶家屯派出所とは緣故もあり殊にシマ子夫人の令妹の結婚式には親代りとして立會し一緒にその記念寫眞に入つた程で在京中は一段と昵懇に願つて居りました、シマ子夫人が殉職されたことを逸早く報道した滿洲日報の紙上に記念寫眞のシマ子夫人の姿を複寫揭載して頂き夫人の經歷其の他を語つて滿日紙上において聊かその英靈を慰さめたのも早や一年半の過去であります、范家屯に赴任するに當り

私は川添部長に對し如何なる辭を以て臨むべきかを考へると共に未だその匪賊が逮捕されてゐない事が何となくシマ子夫人に濟まないやうな氣がしてなりませんでした、ところが十一日に赴任するや意外にも私の忘れんと欲して忘るゝ能はざるシマ子夫人唯一の怨讐たる匪首海龍逮捕の快報が私の着任を待つてゐて吳れました、事變以來一年八ケ月、文字通り不眠不休これが逮捕に苦心して而も私の署長を命ぜられた翌日これを逮捕することが出來たといふことは何だか靈學者の說く靈魂の導きとでも言ひたい氣持が致します兎に角今度の殊勳に就ては范家屯司法係員の不眠不休的な努力は充分認めるものであるが其反面には夫人の靈魂が不滅として私が范家屯に赴任することを靈感されて事此處に運んだものでは無いかとさへ思はれるので私は三月二十二日陶家屯に行きシマ子夫人の墓標に詣で仇敵匪首の逮捕を報告した譯です、私の着任とシマ子夫人そして匪首の逮捕、何となく其間に靈の導きがあるやうに思へてなりません

硬炭中に新含有物
軍需品の重要製造原料
撫順炭礦研究所發見

【撫順】撫順、赤色スペントセールが理想的頁岩煉瓦の原料であることは屢報の通りであるが、その後更に炭礦研究所においては研究を重ねてゐたが硬炭に含まれてゐる酸化チタニユームと共に赤色スペントセールの中に酸化バナジユームが多量に含まれてゐる事を新に發見するに至つたがこの酸化バナジユームは鋼の製造に絕對的の必要性を持ち酸化チタニユームは近代戰の兵器に缺くべからざる煙幕の製造原料となるものでこれが發見は軍部其他に偉大な決果を齎らすものと期待せられてゐる、而して該酸化バナジユームは現在前者は三—五%であり後者は〇、〇二位であつて現在工業的には使用さるべき含有率ではないが近き將來に於ては大々的工業に使用さるゝものと確信され更に研究所に於ては具體的に計畫が行はれることになつた

山火事豫防の大癌
滿人墓參時の燒紙
當局風習改善に着手

【旅順】每年春秋に亙り州內の各民政署及び警察方面でも共に惱みの種である滿洲國人墓參時に於ける燒紙——これから起る山火事の結果必ずや數町步に植林された十年＝二十年＝三十年生の松樹が

燒失 されて行く事である

旅順の如きは這次同日同刻全管內に於て一齊に七ケ所で此燒紙に由る山火事の結果數町步の官民兩有地を燒野山と化し最も貴重とされてゐる二十年生以上の松樹數千本が烏有に歸して仕舞つた、然も年々此燒紙に依つて起る山火事が增加するが何分此慣習は支那の遠き時代から宗敎的に行はれる事とて一朝これが改善は至難である、又最近に於ける最も先覺者として自他共に許してゐる滿洲國人でさへもその弊害は痛感してゐるも尙ほ改め得ざることを見てもなかなか

容易 のことではない、旅順民政署では曩に天足會改め婦風會に於いては本事業の如きを改善せしむることその目的であると云ふ見地から近くこれが改善敎化運動に着手すべく具體方法を進めてゐる

羅津の都計
立退料は出さぬ
富永咸北知事語る

【羅津】來る十七日召集される朝鮮總督府道知事會議を目睫に控へ管內巡視途上の富永咸鏡北道知事は八日午前十一時雄基より陸路來羅、直ちに羅津邑事務所を巡視し同十二時滿鐵事務所に立寄り午後一時清津に向け出發した來羅中の知事は語る

羅津の都市計畫が未だ發表されない爲め全市民は經濟的に行き詰り一日も早く發表されんことを要望して居るといふことは自分も充分承つて居り自分としては機會ある每に本府に發表の速進を申請した本府としても都計發表は急いで居るが何時發表になるか期日はまだ判らない、都市計畫が發表されたならば都市計畫實行の主體は羅津邑であり本年度の都市計畫の實行豫算は意外にも纔かに十餘萬圓といふ少額であるから本年度は單なる準備工作しか出來ないと思ふ、都市計畫が發表になれば家屋の立退きといふ問題に直面するのだが何分にも豫算がない爲め建造物の移轉料に一文も出せないだから立退かないものに對しては所謂傳家の寶刀を拔くより外致し方ないと思ふ、羅津の駐在所も本年六月頃には官制が改正される筈だから遲くとも八月頃には警察署に昇格し差當り警部署長を配置することになる筈

開通した朝開線に
沿線住民失望
近く諸般の改良請願

【清津】天圖鐵道（京圖線南線）開通は清津港の生命線と稱せられ同線の開通に對し多大の希望を繫いでゐた清津府民は愈々同線が開通されて見ると線路の急勾配及び上三峰國境稅關の不備等のため直通列車は運轉せられず利用價値頗る乏しきため期待を裏切られ今更の如く驚き南滿線々路改良國境稅關開設、直通列車の運轉、南滿線貨物運賃の距離に比例して引下ぐる事を總督府及滿鐵會社に陳情すべく鄰井、會寧、羅南各地の代表が清津に會合し愈々運動に着手する事となつた

三毛司令官
守備隊を檢閱

【大石橋】獨立守備隊司令官三毛一夫將軍は新任の挨拶を兼ね管內初巡視の爲め參謀中佐及び石崎副官等幕僚を從へて十一日上り第一八列車にて午前十時二十四分着來石、驛頭に出迎へたる三浦警察署長倉橋地方事務所長小林地方委員議長、赤倉市民協會長、青年訓練生、聯婦幹部其他多數地方有力者に對し挨拶をなし守備隊井上〇隊長以下幹部及兵士と共に守備隊に向ひ少憩の後大石橋神社に詣で祈願し次で忠魂碑に參拜、鄕內伍長碑の聖地においては忠魂を弔ふと共に當時戰鬪の模樣殊に在鄕軍人警察隊並に市民が如何に自守自衞したるかに感激した、守備隊においては寒風に曝されながら五時間に亙り初年兵の檢閱を爲し午後四時五十分發列車にて營口に向つた

在監囚も朗らか
每朝ラヂオ體操
清津刑務所の試み

【清津】清津刑務所では新らしい試みとして在監囚人六百餘名五組に分け構內の廣場に整列せしめ每朝ラヂオ體操を行はせる事となり最近實行して居るが效果如何は實行時日が淺いから何んともいへないが音樂入りの體操が無味乾燥の生活をして居る彼等に取つて非常の慰安となるらしく能率も非常によいやうであると刑務所員は語つて居る

撫順地委議長
後任難

【撫順】拾ひ炭問題の犧牲となつて永年撫順區の地方委員會議長をつとめてゐた寺西圭之氏が突如辭職したので、その後任は何人を立てるか各方面の注目の的となつたが、寺西氏に代るべき適當の人物については撫順區の現狀として困難の感があり、目下のところ人物難に陷りその後任者の推薦に迷つてゐるも、大體に於て坂本吉三郎氏に落ちつくのではないかと見られてゐる

清津港貿易額

【清津】三月中に於ける清津港貿易額は所謂北鮮景氣の現れとして從來の地方商工から躍進して將來の北鮮終端港の繁榮を暗示して居る即ち輸出二十二萬二千百八圓、移出九十九萬千九百五十八圓、輸入六十一萬三千九十二圓、移入百三十四萬四千四十六圓、合計三百十六萬九千四百一圓でこれを昨年同月の輸出入總額百七十五萬三千四百八十二圓に比すれば殆ど倍額の增加である

藍衣社別働隊

【奉天】滿洲國を攪亂の目的で北平の藍衣社では別働隊を組織し滿洲國に潛入せしめて日滿大官の暗殺は効を奏しないとあつて今後は國線滿鐵線を破壞して列車の運行妨害をなすべく各鐵道沿線の滿人を買收し之と協力し目的を果すべく營口に別働隊の本據を置き每月二十五萬元宛の工作費を蔣介石より貰つて策動中にて營口、鞍山、滿鐵子附近に蟠踞中の匪賊とも連絡あるもの如く目下日滿官憲で警戒中である

腦脊髓膜炎

【奉天】市內浪速町七番地小室清志氏長女さし子（五）は十一日午後一時發熱したので醫大醫院で近藤醫師診斷の結果流行性腦脊髓膜炎と判明し同病院に收容すると共に關係者の含嗽を行ひ關係各所の消毒を行つた

清津埠頭荷役
賃引下發表

【清津】清津商工會議所を中心に穀物、材木、水產、雜貨、綿布、木炭、鐵製品の各業者が聯合し國際運輸に對し埠頭荷役賃の低減を要求して居た處今回田宮支店長が大連本社と打合せを了へて歸任し荷役賃率の引下げを發表したが、會議所側は國際運輸發表の新賃率は引下げ要求率との開きが大きいので更に最初要求の賃率まで低減を要求する事となつた、今回國際運輸が發表した埠頭荷役賃率は左の如くである

▲小麥粉一袋從來の三錢を二錢五厘▲セメント五キロ袋六錢を四錢▲石油罐入一箱四錢を三錢五厘▲カーバイト一罐四錢五厘を四錢▲才扱一才三錢を一錢八厘五毛▲斤扱一斤八錢を五錢

等で國際運輸としては最大の讓步でこれ以上讓步の餘地ないといつて居るので大抵この邊で折合ふものと見られて居る

營口滿洲側にも三業組合

【營口】營口舊市街に散在する遊廓は四、五ケ所で其營業戶數四百餘戶を算し何れも相當賑ひを見せてゐるが以前から組合の如きものなく不統一其儘で連續して來た所がこの樓主達は取締官署への願屆出其他種々なる手續上に於ても組合の存在を適切に感じ組合設置の氣運濃厚となり數氏の樓主發起となり目下組合設立に奔走中にて近くの後には營口舊市街にも三業組合の出現を見る事となつた

生活苦で自殺

【奉天】十一日午後六時平安南道生れ奉天工業區市場朱炳拮（四六）の家から異樣なうめき聲が洩れるので近所の人が聞きつけて屋內に這入つて見ると朱は表六疊のオンドルの上にてストリーキニーネを嚥下自殺を圖り苦悶中なることを發見し早速赤十字病院より藤城醫師の來診を乞ひ應急手當を加へた結果一命を取りとめたが原因は生活苦のため厭世自殺を圖つたものであると

鳳凰城自治會

【鳳凰城】鳳凰城自治會では來る十四日午後二時より分敎場に於いて左記により定期總會を開催する

昭和八年度事業報告並收支決算報告、役員の改選、議題の審議

萬國道德會分會

【營口】萬國道德會は今回營口に分會を設立することゝなり四月十六日午前九時より舊市街小紅樓を會場として分會設置の發會式を擧行する、而してこの會の發起人は滿洲國側の錚々たる人で先づ事實署馬署長營口楊縣長姜警務局長その他公官署の長官を網羅して三日間開催し分會長その他の役員を選擧し慈善事業に活躍することゝなつた

黃バス衝突

【奉天】十一日午後三時頃黃バス運轉手藤本平市（二四）がバスが城內小西關に於て滿人王延賓（一九）と衝突し王は足踵に輕傷を負つた

◇奉天 在鄕軍人の簡閱點呼の期節到來と共に在滿鄕軍も各主要居留地で點呼が執行されるが滿鐵はもとより國線に於ても沿線在住の鄕軍のために召集證明に應じて各驛長より無料乘車券を發給することゝなつた

◇奉天 去る九日芳野通公和橋下において眞鍮棒二本が遺棄してあつたので奉天署では滿人が窃取した贓品と睨み犯人嚴探中であるが眞鍮棒の被害者不明のためそのまゝ奉天署に保管してあるが心當りのものは至急屆出られたいと

◇奉天 奉天居留民會では管內居住邦人の增加、鐵西工業地帶の確立等により管掌事務が擴大されたので現在の事務所では狹隘を感ずるので曩に評議員會で增築案が決定されたので目下設計中で近く工事に着手する筈である

◇蘇家屯 前滿鐵病院長新井巳千雄博士は今回辭任し歸京する事となつたので後任として鞍山滿鐵病院醫長松島茂氏が着任した

給水規則の改正に 撫順市民動搖
近く延期方を懇請か

【撫順】撫順炭礦より給水の水道規則の改正が過般發表され固定料金制がメーター制となり料金の値下げが行はれたがこれに伴ひ給水裝置は從來炭礦より無料貸與してゐたものを家屋所有者に買ひとらしめることになり、その價格は施設當時の評價額の三割引とし四月より十八ケ月間に納入せしめ萬一この買ひとりを行はないものに對しては一栓につき一ケ月五十錢の使用料を徵することにし來る二十日までにこの手續を行はしめることになつた、この通牒に接した市民間ではこの規則改正は市民に過重な負擔を課するものであつて使用栓の無料貸與は撫順市街の移轉當時特殊の條件によつて認容されたものであるから、今突如かゝる制度を實施されることは不當であるとし、實業協會はじめ町內會等が主體となつて協議し居り近く正式に炭礦當局にその延期方を懇請する模樣である

運轉手の需要 不況知らず
奉天の受驗者激增

【奉天】滿洲に於けるバス自動車等の路線運轉範圍は次から次へと擴大せられるため之に要する自動車運轉手の需要增加し不景氣の滿洲でも運轉手だけは全く不況知らずの賣れ行きであるが之に伴ふ運轉手の希望者非常に多く奉天署では毎月施行される運轉手の試驗を受けるものだけでも七、八十名乃至は百名に達し本月十四日施行される試驗の受驗者だけでも百廿名といふレコードを作つてゐる、是等受驗者は採用人員に制限がないので成績のよいものは全部合格する筈であるがこれまでの例による合格者は受驗者の十分の一にも足りないのには驚かされる、之につき一係員は語る

受驗者は毎月殖えるがこれ等の中には技術さへ出來れば合格する位に考へてゐるためか實地運轉は割合に出來ても學科試驗となつてはまるでお話にならぬ、關東廳としても技術ばかりでなく學科が出來なければ決して合格せしめないので受驗者も今少し學科方面を勉強して置いて貰ひたいものである、これまで多數受驗者があつたが本年に入つて合格したものは僅に三十人にも足りない有樣である

奉天陸上競技 種目選手決定

【奉天】奉天Y・E・C(ヤングイーグル)では十一日午後六時より社員倶樂部においてシーズンに對する打合せをなすと共に來る二十二日の滿洲國側A・F倶樂部との對抗試合における種目の決定をなしたが競技種目及び出場選手は次の通りである

二十二日午後零時三十分入場式午後一時競技開始

▲百米小宮、山田(利)(補)清水▲砲丸曾根、矢野(補)古家、籾田▲千五百渡邊、大河(補)矢野▲走高小宮、籾田(補)又木▲槍投河村、矢野(補)野上▲高障碍山田(俊)福永(補)犬塚、河村▲圓盤古家、籾田(補)矢野、曾根▲四百山田(俊)佐々木(補)福永、清水▲走巾小宮、籾田(補)又木、糸永▲五千渡邊、小林▲棒高古家、日根野(補)矢野、河村▲リレー(千米メドレー)小宮、山田(利)山田(俊)籾田、河村

各種目二名出場、一等を四點とし、三、二、一點でリレーは一等は四點、二等一點である

滿洲國側郭選手の投擲及び短中距離の李選手、長距離に唐選手あり過日より大連に於いて練習を積みY・E・Cを破らんとしてゐるに對し、Y・E・Cでは渡邊、小宮、河村、山田俊、日根野等の選手を擁し三四年度陸上競技界のトップ賞を得んとしてゐるので當日は相當の接戰を豫想されてゐる入場は無料である尚試合終了後日滿選手懇談茶話會をなす筈である

日滿間電話連繫 交換局設立
奉天で電々會社計畫

【奉天】電々會社に於ては附屬地と滿洲側の電話を一律に統一し加入者の便宜を圖る可く計畫中であるが現在の電話局交換器は飽和狀態にて統一する場合は新に自動交換局を增設又は新設しなければならぬので豫算の關係其他もあり早急には實現不可能なるも大奉天の都市計畫の上から見ても急速なる統一が必要であるので電々會社では大西又は小西邊門附近に交換局を設立して日滿電話の連繫を圖る方針で近く實現される筈である、現在附屬地側における電話相場は九百圓臺で滿洲側電話は三百五十圓臺にして兩者に多大の開きがあるがこれが連繫された曉は相場は相當低落するものと見られて居る

金州神社上棟祭
十二日莊嚴に執行

【金州】金州神社御造營工事も順調に進み豫定の如く十二日午前十時三十分より上棟祭を執行した、定刻先づ伶人の奏樂裡に祝官祭員一同着席、大連神社神職原本神官司祭の下に嚴かに執行された先づ次第により曳綱式、道行式、屋槌式、散餅式、散錢の諸式滯ほりなく終了、各代表者玉串奉奠終りて參列員神酒を酌み正午無事終了した(寫眞上棟式と齋主奏文)

奉天驛の 賣店改善

【奉天】奉天驛構內に於ける賣店も驛の發展と共に利用者も多く從つて現在の儘では狹隘をつげその他サービスの點に於いても改良すべき點があるのに鑑み驛の改築と共に賣店の內容外觀とも全滿一の賣店とすべく目下驛、賣店側と種々協議中であるが賣店の裝飾を立派になし又賣子も感じのよいグリーンの上着を着用サービスその他にも遺憾なき樣に統一される筈である

滿洲國官吏全部 函館火災に義金
本月末頃中央に送附

【奉天】函館大火災に對する友邦滿洲國の官民は擧つてこれに同情し謝介石外交部大臣委員長となり救濟慰問處を設け義捐金の募集に當り奉天省では省公署が主體となり各官廳の募集に當ると共に民間側では十一日奉天商務總會に「滿洲帝國日本函館慰問處」を開設して官民共同で救濟事業に當ることになつたが省公署では取りあへず同問題に關係無く官廳の日滿官吏より簡任千分の十、薦任千分の八、委任千分の五と定め漸次各廳よりも募集し本月末ころ中央に送附する筈である

從業員の服裝を改善

【奉天】全滿各驛中の第一主義を以て誇る大奉天驛といふので鎌田驛長、瀨藤事務主任庶務關係の人々は色々頭を捻つてホームの改革と旅客、貨物取扱のサービスに全力を傾け垢拔けのしたところをみせやうと努力し特に旅行シーズンとなつたので先づ其の一歩として驛構內賣店の女事務員の服裝を輕快な色彩のよいト表を一定し男子には白服黑ネクタイといふ一寸見て顧客の感じをよくするものに改め構內うどん店の從業員には日本式の法被で飽くまで日本式の趣味で行かうといふことになつた

瓦房店署長 十一日着任

【瓦房店】瓦房店警察署長警部末光高義氏は四月十一日午前十時四十分着はとにて家族同伴着任、驛頭には日滿官民多數出迎へたが丁寧に挨拶を述べ直に鳩木警部補の案內で瓦房店神社に參拜し振武館において署員に對し着任の挨拶をなし鳩木警部補、內田村通譯生帶同日滿關係各所を歷訪新任の挨拶をした

氏は愛媛縣の人高等警察事務に精通し「支那の秘密結社と慈善結社」「滿洲の在家裡と政治的動向」「支那の勞働運動」等の著書あり亦四段の劍道家である末光署長を署長室に訪ひ抱負を叩けば語る

復縣軍側滿鐵各機關と和衷協力善處し圓滿主義を尊重したい、時代に順應する眞に民衆警察として實をあげたい、亦滿洲國の財政を援助する意味にて密輸の取締は當然だが寬嚴よろしきを得たい、鈍牛に鞭打ち指導を乞ふ、一々御後援にあづからねばならぬが貴紙を通してよろしく

わが飛行機 匪賊を粉碎す

【營口】九日午前十一時營口縣第七區二界溝に匪首不詳の賊三十餘名現れたりとの報に接した海邊隊にては飛行機に爆彈を搭載十日午後零時四十分營口を出發二界溝北方を偵察飛行中廟西方クリーク內に三十名程の賊影を認めしを以て約三十米の低空飛行を行ひ爆彈二個を投下し賊の三分の一は爆死し其他は多數の負傷者を出せし模樣を目擊して歸隊した

吉原隆次氏

【奉天】特許局總務部長吉原隆次氏は十二日午後三時はとにて奉天着新京に向つたが次の如く語る

ロンドンに於いて特許條約その他の會議が開かれるのでそれに向ふために一寸新京に立寄つて見るだけだ、この會議は十年目に行はれるのであつて相當論議される事と思ふ

牛馬を強奪
犯人捕はる

【蘇家屯】瀋陽縣第三區居住[illegible]は昨年五月頃より拳銃を所持して各村落を荒し廻り主として牛馬を強奪してそれを奉天の屠殺場に賣飛ばして居た事が判明し蘇家屯署に檢擧取調べ中であつたが今日までに馬七頭、騾馬十二頭、牛一頭、價格八百九十圓を強奪せし旨自白したので取調終了と共に滿洲國側に身柄を引渡した

陳列棚から 時計を盜む

【奉天】市內松島町十四番地土肥時計店に十一日午後十一時から十二日朝に至る間家人の就寢中何者か忍び込み店に陳列してあつた腕時計十一個、置型クローム製腕時計十五個、十六型懷中時計十二個ワンダラウオッチ懷中時計九個その他三つ揃紺サージ背廣服一着、手提金庫一個、貯金通帳、保險通帳等價格千五百圓を竊取し逃走したものあり、屆出により奉天署では犯人嚴探中であるが數名共謀の上竊盜を働いたものらしいと

鐵棒を盜む

【奉天】最近奉天附屬地南方各建築場に出沒し荒して居る竊盜團があるので奉天署では極力犯人搜査中十二日未明奉天署の密行警官が萩町給水タンク附近において長さ一丈五尺、直徑五分の鐵棒十一本の一束を所持する怪しい三名の滿人を發見誰何するや鐵棒を放棄して逃走を企てたので直に追跡し大格鬪の上逮捕したがこ奴は山東省生れ住所不定無職王永河(二六)北鎮縣生れ住所不定無職張永山(三〇)紹中縣生れ前科一犯王福江(二七)と稱し同地附近建築場より竊取した事を自白したが餘罪ある見込みで嚴重取調中である

蘇家屯署擴張

【蘇家屯】人口の增加と共に蘇家屯警察署に於いては事務を擴張する事となり今回撫子窩署より矢口正警部補が近く着任するに決定した、現在同署の保安主任瀧谷主任は警務主任に轉じ瀧谷主任の後を新任の矢口警部補が擔當する筈である

職業學校長 州內を視察

【奉天】奉天教育廳では省立各職業學校長十四名を州內に派遣し職業學校、農業實習所その他を視察せしめる事となり加藤視學引率の下に二十四日より約一週間の豫定にて出發する事となつた

野犬一齊狩り

【奉天】關東廳では州外における野犬を徹底的に驅除するため州外各警察管內に於いても飼主は畜犬に對して必ず飼主の住所氏名を記入せる名札を附けるやう通達して來たが來る五月一日から實施することゝなつてゐるので名札のない犬は總て野犬と看做して片つ端から狩り立てることゝなつてゐると

旅順放送

▲關東軍無線電信教習所では來る五月六日創立記念祭を擧行すると

▲吉林高等法院判官長に榮轉した筒井前覆審部長の招待宴は十一日午後六時から偕行社に於て開催在連法曹界及び旅大知友數十名にて所定まるや筒井氏鄭重なる在任中の挨拶を述べ之れに對し來賓一同を代表し相川米太郎氏起つて氏の人格識見その圓滿さ德望を讃へ次いで齋藤、森本、宮竹、米岡各氏も交々起つて將來の眞情を述べ盃を擧げて萬歲を三唱近來にない盛會を極め散會した

▲旅順少年團では十六日午後三時から民政署に於て役員會を開催昭和九年度に關する豫算會議を行ふ

▲興文會では二十三日午後二時半から民政署に於て豫算に關する協議會を行ふ

▲駿山へ遠征の筈であつた千歲クラブラグビー部は同地の體協存否問題に直面したので中止となつた

▲旅順工大では十四日午前十時から豫科新入生の宣誓式を行ふ

女の部屋(139)
林芙美子作　一木弴畫

棒と火(一〇)

一服又一服と三服とも包みをひらいて空に撒ると、白い粉藥はさつと風に散つて、包み紙はひらりひらりと滑稽な舞ひを舞ひながら遠くなり、後の蒼い海面にべたりと貼りついた。

智子は復讐し終へた人間のやうな安堵と快よさを味つた。

船は東京に向けてひた向きに走つてゐる。

白い水尾を一直線に引いて。

――ざまあみろ!だ。

と叫んで見たいやうな氣に智子はなつてゐた。これで身のまはりに何時もこびりついてゐたねばつこい暗さを拭きとつたのだ。

三原山から下りて來たその夜、思ひ出したやうに四月目で現象があつて、その爲めに彼女は二日程寢こんで了つた。

その間彼女はほつと安堵を感じると共に色んな事を考へたのだつたが、時が經つにつれて[illegible]でも何足りない程強い憤懣が秋山に對して起きて來て果は嫌惡にさへ變つて行つた。

――卑怯者、人でなし、自我主義者、氣取りや!

男として忍ぶべからざる總ゆる形容詞が秋山に向けて智子の心の中で吐きかけられた。

此處に來て八日間、遂に男は一本の手紙すら彼女に書かなかつたのだ。

智子は掌で強く船の欄干を叩いた。

もつと早く、もつと早く走ればよい、早く東京について一直線に自動車を驅つて彼の處に行つてやらう、そして思ひつきり……

彼女は例の藥を三服とも海に撒つて了つたのを殘念に思つた。あの中一服丈とつておいてあの男の顏にぶつつけてやればよかつたのだ。どんな顏をするか……

――妾は今の仕事を止めやう。

そして、何處か他に仕事を探して更生の道を辿るのだ。

寒風が彼女の熱した頰を快くなでゝ流れた。

船が東京の明るい火の海の一角へ突入して行つたのは夜の九時すぎであつた。智子は岸壁にはね上ると逆上した人のやうに値段もきめずにいきなりタキシーに飛びこんだ。

秋山の家へ!秋山の家へ!

灯も人も家並も車窓をすれすれに後へ後へとすつとんだ。

だが車が留と止つた處は案に相違して灯の氣一つないしーんとした空家みたいな家の前であつた。

扉には固く鍵がかゝつてゐた。呼鈴は押しても鳴らなかつた。

――御免下さい!

とどんなに叫んでも誰も出ては來なかつた。門口に貼つてあつた秋山の名刺はひきはがれた糊のあとばかりになつてゐた。

――まあ!

と智子の口をついて出た叫びは驚きよりも更に一入燃え盛る怒りの叫びであつた。

扉の下から封筒の端が闇にも白く見えてゐる。配達夫が押しこんだまゝのものだ。引き出して見るとそれは彼女からのものであつた。

彼女はそれをずたずたに裂いて庭の隅に捨てた。そして怒りと寒さに慄へ乍らとぼとぼとトランクをさげて家に歸つて來た。

幸には疲れたといつて、お土産の包みを渡すとそのまゝ自分の室に引きこんでしまつた。

机の上に速達が一通。表には彼女の會社の名が刷りこんであつた。四五日前の日附けで「爾今出社に及ばず」云々の文句が彼女の眼に燒け火箸のやうにきりきりと飛びこんでつきさゝつて來た。

彼女は思はず呻つた。

育兒讀本　四月の卷

おたくの赤ちやんは今ほんたうにお丈夫ですか？

弱い赤ちやんには充分氣をおつけになつて下さい。

それには可愛がる一方でなく、てきたうにお日様に當て、又からだを丈夫にするために宇津救命丸をのませてあげて頂きたいのです。

毎年春先きには怖ろしいハシカも流行ります。ハシカは一度は必ず罹るものですが、カラダが弱いと余病を併發したり、發疹が遅れて大變危險ですから、どうぞ平常から宇津救命丸で体質を改造して置いて頂きたいものです。

子供を強く朗かにする遊ばせ方

親御さんへの注意若干

健康のすぐれた子供はいつも朗らかでよく遊びます。その遊びに不健康な子供は何となく陰氣で、終始むづかつてばかりゐて、よく遊びません。それは體質から來た不愉快が常につきまとつてゐるからです。その意味で家庭の健康に留意せねばなりません。絶えず愛兒の健康に親御さん達は、たとへば毎年夏になると痩せて來るやうな子供には春先きから充分健康上の準備をして置く必要があります。

春から準備

なぜならば春の太陽光線を利用して、皮膚や呼吸器の抵抗力をつけて、丈夫にして置きますと、夏になつても夏痩せしたり、傳染病に罹ることが稀であります。不幸にして罹つても極輕微で治つて了ふのです。その反對に、冬から春先きに抵抗力をつけて置きませんと夏になつてからいくら慌てても追ひ附きません。

大抵は反對

さういふ理で、世間の親御さん達は大抵あべこべを行つてゐるやうに思はれます。子供は雨天でない限り、出來るだけ屋外で遊ばせるに限ります。つまり危險のない木蔭で、しよつちゆう光線に親ませるやうに仕向けてやらねばならないのです。それには腸を冷さないやうに腹巻きをさせ、頭には必ず帽子を被らせて遊ばせることを忘れてはなりません。

飲食物の注意

それから特に注意したいことは戸外で遊ぶと自然に喉が乾くので子供は絶えず飲物を飲みたがるものです。それからあの不衛生な駄菓子屋式の飲食物を、不用意に買はせたり井戸水をがぶ〳〵飲ませるのは、大いに危險ですから、注意せねばなりません。然し水道の水だと比較的危險は少いが、それよりも一番いい方法はその日〳〵に作る麥茶の冷ましたのを與へるのが第一です。

體質と養生法

それからもう一つ注意を促したいことは、他所の子供はあゝしたから身體が丈夫になつた。あゝいふ物を食べさせたから壯健になつたなどと、他人の養生法を丸飲みに模倣して、全く體質の異なつた自分の子供に應用するのは餘りに盲目的で好ましいことではありません。自分の子供にはどこ迄もその體質に適合した養生法を研究して、子供の健康をはからねばなりません。

小兒の健康藥

どんなお子さまにも向く子供の健康藥としては宇津救命丸などのやうな純和漢藥が最も理想的で、この藥は小兒の發育に大切な胃腸と呼吸器官を丈夫にする作用があり、小粒でのみ易く、弱い赤ちやんの體質を丈夫にする効果がすぐれて居ります。乳幼兒を強く朗かにするために充分お奬めが出來るものです。

宇津救命丸の本舗は東京市日本橋區□町宇津合名會社（振替東京七二番）で、全國藥店百貨店藥品部にも販賣されて居ります。藥價は廿銭卅銭五拾銭一圓二圓三圓等でありますが、家庭用としては二圓以上が徳用です。

偏食は幼兒を神經質にします

肉類ばかりとか菜食ばかりとか偏食する子供には神經質の子供が多くなり、又生れつき神經質でない子供でも斯様な偏食の結果は神經質になり易い傾向を持つて居ります。神經質になると好まぬものを與へようとすれば、泣いたり、癇癪を起して食べませんが、あまり氣儘にさせて置くと、落付きのない子供になりますからご注意下さい。

偏食する子供を矯正するには仲のよい友達と一緒に食卓につかせることも効果的です。友達の食べるのにつられて、嫌ひなものでも食べるやうになります。同時に充分運動させ、新鮮な戸外の大氣の中で運動させるやうに仕向けることも必要です。

又或る種の子供には極端に肉類を嫌ひ、お茶漬に香の物といつた風な淡白なものばかり好む子供がありますが、さういふ子供は神經質になるばかりでなく、小兒結核が潜伏してゐる場合もありますから充分注意して健康状態を正しく導いてやらねばなりません。兎に角子供の偏食癖は榮養を不良にし、發育を遅らせ、且體質を弱くしますから、宇津救命丸を時々服ませて榮養を良くし、體質を強壯にしてやることが必要です。宇津救命丸は神經質な子供に起るカン、虫氣、ヒキツケ等にも良効ある著名な小兒保育藥です。

青い便が出たら

乳幼兒は消化不良

☆赤ちやんの健康は便を見たら一見して判ると言はれて居ります。便はつまり子供の健康のバロメーターと言つても差支ない譯です。健康な便は主として黄色いやや赤味がかつたもので、之を醫者は母乳榮養便と名づけて居ります。最も危險なのは粘液性緑便といはれるもので、青味の上に褐色がかつた便で、惡臭があります。

☆青い便が出たら赤ちやんの健康は非常時です。主として消化不良を起してゐる證據です。顔色が惡くなり、疳が高ぶり、食慾が衰へ、時々嘔氣を催して來ます。そして上腹部が常に膨滿してゐます。これは通常第二期症状として小兒下痢に移行します。便は益々粘液が多くなり、便中には消化されない食物の殘餘が澤山混じるのが常です。榮養及び發育が妨げられ、生命の危險を招く虞れがあります。

☆手當及療法としては食物の注意が第一でありますが全身療法として日光浴、適度な散歩など必要です。又對症療法としての藥物には、宇津救命丸が適當でせう。この藥は消化不良による青便に効果があるばかりでなく、小兒に起り易いチエ熱、虫氣、カン、ヒキツケ、百日咳、ハシカ等にも良効ある和漢藥で、小兒保育藥としては充分信頼の出來るものです。

（宇津救命丸は全國の藥店又は百貨店藥品部に販賣）

白班、紅班に迫り戰火南滿に相剋
難コースを兩軍見事走破し
こゝ當分は平穩無事

【奉天特電十三日發】十三日未明から早朝にかけ何れも難コースを無事突破して列車中の人となつた河村寺島紅白兩選手は、その後はさして連絡に苦しむこともなくまづ紅班河村選手は溝幇子で奉山本線に乗り換へて以來、ひた走りに二日前白班が通過した過程を春景色を眺めながら山海關迄、勿論列車の調子も順調に午後四時三十五分には綏中を通過そのコースを走破しつゝあり、白班寺島選手亦未明の自動車突破を完うし、金福線旅順線の走破に成功し、旅大道路を一路大連着滿鐵本線征服を目ざして午後四時二十分大連發、新京行きの第十三列車にのり込んだ、十三日午後はコースとしては兩班ともに平凡でさしたる變化も見せてゐない

なほ紅班午後四時三十分現在

走破キロ數　一二九七、六
實走キロ數　一八四三、六
所要時間　三日一時三十分

白班午後四時二十分現在

走破キロ數　一〇二六、三
實走キロ數　一三七一、〇
所要時間　二日十七時二十五分

山海關へ 三毛將軍と 河村選手元氣

【錦州特電十三日發】鐵道早廻り競走紅班選手河村君は十三日午後零時十分錦州驛を通過し國境山海關に向つたが、驛頭には奉山鐵路局員を初め多數の送迎あり、同君は記念のカメラに入つて各方面よりの激勵の辭を受け巡視中の三毛○○隊司令官と同車、車中朗かである

吉田要選手 十三日夜出發か

白班第二選手吉田要君は十三日午後二時五十四分、奉天着のはまで來奉直に鐵路總局で平野、瀧川相談役から競走上の指示をうけた、同選手は十三日中に出發の模樣である

寫眞說明 (上)本社に立寄つた寺島選手(中央)左端細野審判、二人目村田會長 右端中村白班々長(下)小憩を利しておめかし中の寺島選手

競走エピソード

【奉天特電十三日發】紅軍は最初の問題のコース大連安東間の飛行機利用に成功したので紅班橋本班長は十二日夜紅班相談役宛
「第一難關空路を征服し歡喜に堪へず、御辛苦を感謝す」
との謝電を送つて來た、橋本班長すつかり勝つた氣持になつてゐる

◇

紅軍相談役の平山(惣)氏は突如ひそかに十二日夜錦州に急行した、全くの社用であるとは紅班の話であるが白班相談役なかなか眞實にはせず
「奉山線突破最中の錦州はあやしいさては奥の手を出したナ」
と各方面と連絡をとつて警戒を嚴にしてゐる

◇

河村選手と引き繼いだ紅軍佐野選手、さすがに疲れた模樣であるが十二日夜は興奮して眠られず二時過ぎまで話し込み、十三日は朝風呂に一時間半も浸つて（こんな貴い武者修行はなかつた）と偽らない感想を洩してゐた

白班
一剃りあて、寺島君元氣で北行す
黎明の景色に嗟嘆久し

北票と朝陽、普蘭店と城子疃重なる自動車に依る夜間突破に成功して紅班を唖然たらしめた白班寺島選手は、旅大道路を突破して午後二時三十五分忽然として本社へ姿を現した、大連出發以來既に六日十日以來の不眠不休の活動にさすがやつれてはゐるが元氣一杯、本社員の歡迎の嵐の中にニコニコとして

北票朝陽の夜間突破は我ながら氣が惡かつた、大型バスで道の惡い所をガタガタ搖られて一時間四十分、途中の無事をその地方の人々が喜んでくれた位夜間の運行は危險だヨ、之れに比べて普蘭店城子疃間はさすがに關東州坦々としてすべるが如く貔普見崗附近を通る頃低い山の彼方からホノボノと白み出し眞紅な丸い大きな太陽がポックリ姿を現はした時の景色、絶景！思はず叫んだ位、忘れられない景色だつた

と話しながら顔に一剃りあてゝさつぱりと一週間の髯をおとし、四時二十分、再び物凄い萬歳の聲をあびながら北行した

紅班
茜さす遼河渡る

【溝幇子驛にて十三日河村紅班選手發】午前六時支局の人達に送られて遼河の渡し場に立てばほのかな茜色に染んで曉告げる東雲の下まだ晴れ切らぬ河面を朝靄が擁ふが如く無數の舢舨が右往左往してゐる、解氷をまつて數日前より通ひ始めた渡し船に乗り約三十分にして河北につけばこゝは奉山線營口支線の終點、その港を擁するデルタの後方無限に延びる地平線から、南方遙かに劃する水平線の彼方まで一點の雲もない日本晴れ、けふは絶好の旅行日和だ、靑空樂しいものよと赤旗赤襷、辨當腰に鬼ケ島征伐の桃太郎の扮裝よろしく周驛長、奉山鐵路局の松原源吉氏及支局の人達に見送られて午前八時發の五一六列車で營口をたち營口港、大遼港計畫の夢の跡を偲びつゝやがて差しかゝるところは十里鳳腥さき新戰場昭和六年十二月末天野旅團が頑強に抵抗する敵匪と激戰を演じた邊り、廣漠たる野の彼方の英靈に默禱を捧げつゝ豫定通り午前十時五十二分溝幇子に到着す

白班作戰成り 紅班形勢觀望

【奉天特電十三日發】十二日午前午後に亘つて紅白兩班參謀本部の作戰會議は十三日午前中も開かれその結果白班では敢然豫定のコースの變更を決行するもの如く意想外のコースを選んで一氣に紅軍を斃さんとする形勢であるが、紅軍陣は未だ尚ほ數日形勢を觀望の方針で進む模樣である

故佐藤選手の協會葬 位牌着京後執行

【東京十三日發國通】日本庭球協會理事針重敬喜氏は故佐藤選手の郷里群馬縣長尾村の實家を弔問令兄太郎氏等と佐藤選手の位牌到着後協會葬をする打合せをしたが遺留品は先輩福田雅之助氏が上海迄出迎へ、着京後早稻田大學庭球場

マラソン規定

春のスポーツ界に君臨する本社主催の本社前祭大嶺間の往復フル・マラソンは、愈々明十五日午後一時本社前を發着點として全滿の精鋭四十一名參加の下に開催するが既報の如く宗像金吾氏より一部（一般之部）二部（學生之部）兩部優勝者に大優勝旗の寄贈があつたので異常なる緊張振りを示して居る、なほ本社では主管者たる滿洲體育協會と種々協議の結果當日大會役員並びに競技規定を左の如く決定した

大會役員

會長村田本社々長、委員長細野編輯局長、副委員長本村營業局長、審判長山岡信夫氏▲決勝審判員長濱哲三郎氏、林田學氏、山田直之介氏、下田一夫氏、西貞一氏、林周介氏▲途中審判員渡邊明治氏、安藤忍氏、安藤勝氏、濱田常盛氏、田中稻夫氏、中川哲藏氏▲引返點審判員阿山毅一氏、進藤正之氏、宮畑虎彦氏、岡澤亘氏、西本桂一郎氏▲計時員福元義德氏、松重秀雄氏、永谷壽一氏、秋月寅義氏▲記錄員高橋松二氏、堤健次郎氏▲出發合圖員小數賀源一郎氏▲救護班長大賀潔氏

競技規定

一、市内は總て電車軌道の左側車道を通ること
一、常盤橋先旅大道路は總て自由走路なるも指定された道路以外の間道及び遠道を走る事を禁ず
一、走路の重要箇所には地上に白線を以て方向を示す
一、折返し點において所定の通過證を受取るべし、受取らざるものは競技より除外す
一、優勝順位は本社前決勝點到着順を以て決定す
一、反則 競技に當り次に掲ぐる行爲ありと認められたときは審判長は該競技者を競技より除外す
（イ）故意に他の競技者の身體に觸れその進路を妨害し又は妨害せんとしたる時
（ロ）競走前又は競技中藥品（興奮劑其の他を含む）を飲用又は注射をなしたるとき
（ハ）競技者は如何なる場合と雖も大會救護班長より競走中止を命ぜられたる時は直ちにその命に從はざるべからず
（ニ）自動車及び自轉車或はオートバイ其他附添應援を禁ず
（ホ）その他審判員において不正行爲と認めたるとき
（ヘ）一旦中止を申出でたる者は再走を許さず
一、交通整理關係上午後五時を期し理由の如何を問はず競技者を收容車に收容し爾後の競技を中止せしめる

早稻田校友會

早稻田校友會では四月十四日午後五時からヤマトホテルにおいて篠崎嘉郎氏の歡迎會を開催するにつき多數校友の出席を乞ふと、會費は金三圓早稻田校友會事務所宛申し込まれ度し

義捐、獻金映畫會 滿鐵社員會婦人部が

滿鐵社員會婦人部では大連防空獻金および函館火災義捐のため四月十七日協和會館に於て映畫鑑賞會を開く、會費七十錢、なほ同映畫は「會議は踊る」と「見染められた青年」で十八日より二十二日まで日活館で上映するが婦人部前賣券（七十錢）で入場出來ると

大連神社月次祭

十五日大連神社では氏子代參當番町務島町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典執行、畢つて祓神樂を奉仕する

わが參加を希望す 回答は愼重に協議
比島副會長の聲明書

【マニラ十三日發國通】上海に於ける圓卓會議の決裂に關し比島體協副會長バルガス氏は、十二日深更當地新聞に對し左の如きステートメントを發表し極力比島側の態度を辯明すると共に日本側の大會參加を希望した

日本側が更に何等か別個の提案を爲すに於ては我々は喜んで之に考慮を拂はんとするものだ、我々は日本側がマニラに來て豫定通り大會に參加せん事を希望して已まない、偶々日本經由亞細亞諸國の途にある上院議長ケーソン氏は比島體協會長を兼ねてゐるから、余は平沼副會長に比島側の立場に就き日本體協に辯明して貰ふ積りだ、又日本體協よりの通牒電に對しては今から直ちに比島體協執行委員會を開き、更に十四日午前九時から續開して右に對する回答を協議する積りだ、上海の圓卓會議で比島側の執つた態度であるが初めタン博士は上海へ向け出發する頃には尚事情明かならず仍つて比島側は博士の出發に當り萬一滿洲國加入問題を投票する際は贊成投票を爲すべく、但し二對一の多數決に依つて決定する事は拒絶する樣訓令しておいた、何れにしても我々として極東大會の憲法疑議に加擔する事は出來ない譯だ、尚ほ大會競技は本問題の歸趨如何に不拘豫定通り開催される事にならう

體協に質問
國際競技東京委員會が

【東京特電十三日發】極東大會問題に就いて滿洲國國際競技東京委員會は十三日午後一時から協議會を開き、通牒の依然に就いて報告意見交換の結果取り敢ず日本體協代表者に會見を申込み上海會議不調に終れる今日としては日本體協はこれまで滿洲國體協に對する言質に從ひ極東大會不參加乃至大會脫退の行動に出るものと信ずるが決意如何との徹底的質問をなすことゝなつた

日本體協 末節に拘はる

【東京特電十三日發】日本體協と山本博士の間の誤解からひいてフイリッピンに對し通牒の訂正を再三繰返したことは體協近來の失態であるが、この原因はフイリッピン體協の一、二の者がマニラにおいて山本博士に滿洲國の特別參加（インバイテッド・ゲーム）に努力する諒解を與へたに拘らず、上海においては反對の態度を示したことを背信行爲と解釋するに對し山本博士はマニラにおいての會見は非公式なものであつて、フイリッピン代表の態度はマニラと上海と何等相違してゐないから、その點を追求することは不得策であつて、フイリッピンの非難さるべき點は上海において滿洲國の正式參加に贊成し乍ら特別參加問題に反對せることは不合理極る背信的行爲なりと非難さるべきものだと云ふにある然しこれ等は要するに枝葉の問題で滿洲國の參加は明かに拒否されたた以上問題は簡單であるのに、日本體協がこの末節的事項に囚はれて逡巡してゐるのはその眞の肚が決まらず、やゝもすればフイリッピンの甘言に釣られてこの度の大會だけには參加したい氣持があることを意味する

菅原四段優勝
天覽劍道試合豫選に

天覽試合劍道第三次豫選は十三日午後四時三十分から旅順演武館において開催されたが、大島支部長森本主事その他伴民政署長等の列席の下に行はれ、決勝戰でわが社の販賣部員菅原四段が優勝し滿洲代表として天覽試合出場の光榮を獲得した、戰績は左の通り

第一回戰第一組
勝　負
蓮沼三(胴小手—面)脇　初
佐藤三(胴小手—胴)脇　初
佐藤三(胴小手—)蓮沼三
第二組
菅原四(胴胴—)竹内四
菅原四(胴小手—)中村三
竹内四(小手面—)中村三
第三組
岡田二(胴面—面)河部三
奥田二(面々—胴)赤塚四
赤塚四(面面—小)河部三
第四組
松原二(小手面—)高橋四
牛島四(胴小手—)松原二
牛島四(小手面—)高橋四
第二回戰第一組
牛島四(手面—面)佐藤三
第二組
菅原四(面小—小)岡田二
決勝戰
勝　負
菅原四(面手—手)牛島四

十四日開催
極東大會參加問題 報告演說會

午後四時二十分より
本社講堂
講演者
滿洲國體協代表　久保田完三氏
協和會代表　小川增雄氏
滿洲體協主事　林田學氏
本社々長　村田慤麿氏
主催　滿洲日報社

全滿洲國 滿鐵 交驩蹴球戰

午後四時二十分より
大連運動場にて

熱河に奇病

【奉天特電十三日發】赤峰軍醫處の報告によると赤峰南西方七十キロ公爺府附近に病原體不明の惡疫流行し罹病者は黄又は紅色の水を吐瀉して即刻死亡するが目下患者七十名に上り内二十名は死亡したとこれがため赤峰衛生委員會では實情調査のため滿人一二名を同地に急行せしめた

特別放送

大連放送局では十四、十五、十六日の三日に亘り特別放送として極東大會野球選拔試合を放送する事になつた、時間左の如し
十四日（自前一一、三〇至後四、三〇）
十五日（自前一一、二〇至後五、〇〇）
十六日（自前一一、二〇至後四、三〇）

磐城町ボヤ

十三日午後五時三十分市内磐城町十六番地滿人大工權鶴雲方より發火したが大連消防署より驅けつけたところ四十五分鎭火僅か小火に終つた

滿電、國際に勝つ

南滿電氣對國際運輸野球戰は十三日午後四時三十分より實業球場に於て滿電先攻で開始したが六對三で滿電勝つ閉戰五時五十五分

けふのスポーツ

◇兩代表者連…▼滿洲體協代表久保田完三氏、協和會代表小川增雄氏はけふ入港の吉野丸で着連
◇極東オリンピック大會滿洲國參加問題報告講演會 午後四時二十分より本社講堂で
◇蹴球…▼日滿交驩の蹴球戰午後四時二十分より大連運動場で
◇本田滿俱新選手…▼けふ午後一時港外着のたこま丸で來連
たこま丸 十四日午後一時大連港外着の豫定

支線待合

滿鐵遠足會長千種博士が部内に持つ滿鐵地方部には熱心な徒歩主義者が多い
◇
神守庶務課長が毎朝臥龍臺の遠方から一時間と八分かゝつて本社まで徒歩出勤するのを始め初音町の金森人事、中根社會、合田施設係各主任の老虎灘街道組は前後して毎朝逢坂町の山越に歩いて出勤する
◇
金森君曰く
「最初は時々朝歸りなど、誤解されたが、この頃は我等の善行を知つてゐるので皆感心してくれるよ」
と某君傍らから
「だが時々ほんとの朝歸りなつてもうまくカモフラージユ出來るわけだね」
にギャフン
◇
だが數日前このエラ方の徒歩出勤を目擊した某々が
「さては附屬地行政の移管に就て地方部幹部の徹夜秘密會合」と六感を動かしすぎてとんだセンセイションを惹き起した、さは遠足會も罪作りな

南蠻彩船 (101)

鈴木氏亨作
布施長春畫

道中(一)

くらがり峠で、庄右衛門と助八が楓に會つた宵の翌々日――

旅の姿の庄右衛門はびつこを曳き〳〵、助八を供に、西の空が小麥色に彩られた夕まぐれ、伊賀の國は、上野の宿の旅籠に着いて、草鞋の紐を解いてゐた。

やがて、二人は濯ぎをとつて座敷へ通ると、久しぶりで寛いだ。

「たうとう楓も、あの夜の山火事で往生したらしいが、俺にとつては金のかゝつたもの、惜いとか、可哀相なとか云ひたいが、根がやさしい温和しい女であつたのが、亞禮奈とかあるへいさうとかいふ紅毛人に魅入られてから、我儘氣まゝしたい放題、手にあまつた代物になつた。最初は助左衛門殿も眼をかけてゐたが、今日では嫌つておいでの御様子、どうせあんな女なら、燒け死んだつて惜いとも思ひはしない。……今度は、伊勢からでも、いゝ太夫を抱へてくるさしよう」

庄右衛門は、強て負け惜みに、淋しさをまぎらはしてゐた。

「親方、あんな阿魔の一疋や二疋なんの惜しいことがありますもんか、大閤樣の御治世、この廣い日の本には、いくらでも居りますわい。力を落しなさるには及びませんぜ」

「お前が、さういつてくれるので元氣が出る。だが俺も南蠻堂坤齋の老老には波にされ、楓を殺して了つては浮ぶ瀨はない。この伊勢參りも全てを忘れたいからだ」

「時に、彼奴等はどうしてゐるでせう?」

「さア、助左衛門樣も彼奴等にやいやいつてゐるらしいが、蛇度、てこずつてゐるだらうよ」

「時に親方、道中も大分捗りましたが、朝のうちは寒いが、今夜は早く休んで、明日は早立ちしませう」

「それがいゝ。一杯やつて寢るとしよう」

二人は、旅籠の晩酌に陶然として、晩飯をしたゝめ了ると、間もなく床に就いた。

やがて、宿の人達も寢靜まつた丑滿近い頃、庄右衛門と助八が寢てゐた部屋の唐紙が、音もなくすうつと開いた。

部屋は、鼾の聲だけが高かつた。

唐紙が、すうつと閉まつた。

恰度その時、天井裏で鼠の騷ぐ音がした。暫くするとそれも止んで、またひつそりした。

室内はもとの鼾聲に返つた。

庄右衛門と助八は、いゝ氣持で熟眠してゐる。

不思議なこともあるもんである。人も來ないのに唐紙が開いて、唐紙がすうつと閉まる。忍術か、幻術か、妖怪か變化の仕業か、不思議はまだつゞいた。

だが、依然として、二人は死せる者の如く横はつてゐる。

間もなく天井から、だらりと帶のやうなものが下つた。と同時に室内の灯がふつと消えた。

如法暗夜の闇!

覆面黑裝束の一人の怪漢、部屋の一隅に氷柱の如く立つてゐる。

やがてその怪漢は、蛇の如くするすると動き出した。

彼は一體何者、何をするつもりで、如何にして忍び入つたものであらうか。

滿日柳壇課題

▽「春は躍る」「バス」「音頭」
▽四月十五日締切(各題五句)
▽各題別紙の事(住所明記)
▽秀逸に薄賞を呈します
△本社編輯局川柳係宛のこと

滿日柳壇

春の街

編輯局選

非常時に醉ひどれもゐぬ春の街 大石橋 常見丘陽
春の街音頭レビウの賑やかさ 大連 上河邊よし坊
尺八の印籠ゆれる春の街 大連 上河邊よし坊
春の街ステップ踏んだ型が行き 旅順 桃井たかし
花戻り陽氣にすれる春の街 旅順 桃井たかし
桃色の春は街から乙女から 吉林 小野きく子
街をゆく赤い蹴出しに春が來る 吉林 小野きく子
春の街ネオンサインへ引きつける 大連 松林三木公
春荷着去年の品が藏を出る 大連 松林三木公
ウインドから狐逃げ出す春の街 大連 松尾釣山
春雨に傘を借りてる得意先 大連 江本羊羹
ウインドに花が咲いてる春の街 新京 吉田峰雲
春の街坐り乞食も急にふえ 新京 吉田峰雲
誘惑の手がのびてゐる春の街 奉天 寺林三平坊
病床のわが娘に憎む春の街 普蘭店 河本登志緒
いらいらと今年も一人の春の街 普蘭店 河本登志緒
春の街東京音頭へ肩をくみ 大連 赤井一村
春の街女房散歩で濟まぬなり 大連 赤井一村
春の街妻の歸りが遲くなり 山海關 上倉都一
迷ひ子が殖えて巡査も春の街 山海關 上倉都一
ウインドへひと際目立つ春の町 同 小黑三原女
街路樹へもう春らしい色を見せ 同 小黑三原女
チンドン屋朗かに來る春の街 同 小黑三原女
春雨へぬれて晴衣の街へ出る 同 松尾小女郎
背のびして窓越しに見る春の街 同 松尾小女郎
春祭り街一杯に神輿來る 奉天 吉田岡一
春の街から來た姉のいゝ話 奉天 吉田岡一
醉ひどれも二人連れなり春の街 范家屯 古川ふて子
牛車の鹿の子縫ぜたり春の街 范家屯 古川ふて子
春の街交通巡査目をまはし 新京 須藤しげる
春の街足たからかなチンドン屋 新京 須藤しげる
ウインドの春に女の瞳がたかり 大連 刀根三七子
えびの値に四五人しやがむ社王街 大連 刀根三七子
當てのない街に出たがる春の宵 大連 裏政男
街角の交通事故も春のもの 大連 裏政男
春の街ハイヒールの連れ朗かに 大連 山本虹二
朗かにメロデー流れる春の街 大連 山本虹二
カウブルの觀音たがき春の街 蘇家屯 山上春逸
失戀者今年こそはと春の街 蘇家屯 山上春逸
ウインドへ眞先に來る春の色 新京 松林清一
呉服屋の春へ客足吸ひ込まれ 大連 田中一蝶
春の街さくら音頭は誘ひ出し 奉天 山田梨園
春の街金魚賣りの晴れた聲 大連 松本降作

(四月十二日までの寄附)

大連水上商組合▲五十圓福井高梨組▲三十圓宛古河電氣工業株式會社大連販賣店々員一同、譚家屯西區町内會▲二十圓山本アヤ子外四名▲十三圓八十錢大連汽船河南丸一同▲十圓宛宅の店、天野一同、大連汽船黑龍丸一同▲七圓五十錢稻生洋外四名▲五圓宛齋木トシ子、熊岳城小學校職員並兒童一同▲三圓六十八錢裕野秀子外二名▲三圓二十錢小山雅子▲三圓宛落合周市、野田勝三▲二圓三十九錢原田俊一▲二圓二十三錢高口仙太郎外二名▲二圓宛高田愛次、齋藤仁吉▲一圓五十錢杉本芳子外二名▲一圓宛福地洋行、成田愼一

◎小計五百六十六圓三十錢也

(四月十二日分)

▲三千圓大連市商會▲二百圓本派本願寺關東婦人會▲百圓小澤太兵衛▲五十二圓四十錢大連映畫解說者六人會▲五十圓交通銀行▲三十圓宛明治區、本派本願寺滿洲佛教女子青年會▲二十四圓六十錢大連市立實業學校職員並に生徒一同▲十圓宛光明洋行、本派本願寺大連日曜學校▲三圓韓松亭▲一圓六十錢大連春日小學校六年一組一同

◎小計三千五百十一圓六十錢也
◎累計二萬五千二百圓十八錢也

函館市大火災義捐金

(四月十日分)

▲五百圓滿洲電信電話株式會社▲三百十四圓大連猶太人會▲三百圓關東州阿片小賣所組合全體一同、代表者藍心齋▲百圓宛大連機械製作所社員一同、山縣通區、田家商務會▲六十九圓二十錢小野田白百合會並小野田佛教婦人會▲六十八圓五十錢、出雲大社教滿洲分院並信徒▲五十圓宛鳥羽貫、株式會社德泰公司社員一同▲四十六圓染園琵琶大連教師會▲二十四圓滿洲製麻株式會社一同▲二十圓大三商會▲十圓宛鵜尾醫院大連友の會滿洲棉花株式會社社員一同▲八圓十五錢大連汽船英順丸一同▲三圓九十五錢廣垣浩子▲三圓七十五錢鈴鹿繁子外一名▲二圓六十一錢大野久枝外一名▲一圓五十五錢廣垣スミ子▲一圓近藤惠

小計一千七百九十二圓七十一錢也

(四月十一日分)

▲百五十圓大連製氷株式會社▲百圓宛大タク運轉手友愛會々員一同▲

滿洲日報

四月十三日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

陸軍の中心勢力今後齋藤內閣を支援せず
總ては成り行きに委す

【東京特電十三日發】林陸相の辭任は全く同大將の至誠の發露であつて、その心事にも又背後にも何等政治的意味は含まれてゐないにも拘らずその辭職問題が從來政府と軍部の間に潛在する政治問題を惹き起しつゝあることは蔽はれない事實である、卽ち陸軍の中心勢力は現內閣の無能無力に愛想をつかし進んで之を倒壞に導く工作は避けるとしても、これを援けて存續を長からしめやうとすることも面白からずとしてゐる、現に林陸相に對する輿論の一致的好評が現內閣の不人氣を蔽ひかくさんとする傾向に對し、軍部の一部は頗る焦慮してゐるので、今回の問題を機會に陸軍としては進んでこの內閣を援けることをなさず、總て成行にまかせるといふ一歩離れた態度に傾きさうな形勢である

陸相後任詮衡
林陸相飜意絕望と諦め

【東京特電十三日發】林陸相の辭意牢固にして政府も軍部も最早飜意不可能であると諦めたもの、如く、齋藤首相も優諚を拜する途をとることを畏れ多しとなし既に斷念し、一切は閑院宮殿下の御歸京を待つて處置することゝしてゐるが、殿下の御歸京後の陸軍首腦部會議は林大將に對する慰留といふよりもむしろ後任陸相詮衡が主要議題になるべしと豫想される

【東京十三日發國通】齋藤首相は林陸相の慰留を斷念し十二日朝の林陸相との會見においても成るべく早く後任陸相の推薦を依賴し、高橋藏相、山本內相にも林陸相の所信を傳へた結果、斯くなる以上政府としては政局の不安を一掃するために後任陸相を速かに決定する必要あり、陸軍推舉の候補者は假令不滿あらうとも同意すべく決定し、閑院參謀總長宮殿下御歸京後三長官會議の結果、推薦された後任を齋藤首相は直に參內、林陸相の辭表を執奏すると共に奏請申し上げる段取となつた

陸相の有力後任
渡邊、松井、植田三將軍

【東京特電十三日發】陸相留任不可能の場合最も有力な後任者と目される眞崎大將は、陸軍としての對政府の微妙な關係からこの際就任を避け、結局渡邊軍事參議官、松井臺灣軍司令官或は植田參謀次長の內から選ばれるものと見らる

閑院宮殿下
十四日夜御歸京

【東京十三日發國通】閑院參謀總長宮殿下には十四日午後九時二十分東京驛着御歸京遊ばさるゝこととなつたので、陸軍では場合によつては植田參謀次長を使者として途中迄御出迎へ申上げ、林陸相辭表提出の經過並びに陸軍部內の辭表提出善後意見を御報告申上げる事となるかもしれぬ

三長官會議

【東京十三日發國通】陸軍の三長官會議は十五日開催林陸相の辭任とその後任につき協議の上十六日中に一切の手續を執る筈である

林陸相飜意せず
けふ閣議で事情說明

【東京十三日發國通】突如辭表を提出しその一擧一動を注視されてゐる林陸相は十三日の定例閣議にも或は出席しないのではないかとさへみられてゐたが、午前十時二十分首相官邸に現れ、直に定例閣議に出席した、依つて全閣僚は非公式に交々時局重大の折柄枉げて留任されたいと要望するところあり、これに對し林陸相より辭職を決意するに至つた迄の苦衷を述べ各閣僚の諒解を求め依然飜意の模樣がなかつた

地方長官會議

【東京十三日發國通】居据りに決した政府が第六十五議會を通過した豫算と法律の施行につき種々暗示を與へると共に、更新の意義と人心一新策を強調して國民に徹底を期せんとする地方長官會議に關し、山本內相、潮次官間に十二日協議の結果、五月上旬約一週間開催する事に決定、日取は十三日の閣議において山本內相より閣僚に諮り正式決定する筈

滿洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖
（走破總距離五、二二〇粁四）

十三日午前五時現在

	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	二日一四時	一〇八八・〇	一六三四・〇
白班	二日六時五分	八四八・三	一一九三・〇

（地圖）北安　訥河　寧年　齊々哈爾　哈爾濱　白城子　鎭東　洮遼　拉法　新京　吉林　圖們　朝陽川　鄭家屯　四平街　西安　沙河　雄基　南山屯　清津　奉天　撫順　北票　渾河　大虎山　溝幇子　朝陽　營口　大石橋　普蘭店　金州　山海關　安東　城子疃　大連　旅順　紅班　白班

原田男園公訪問

【興津十三日發國通】原田熊雄男は十二日午後一時四十分西園寺公を訪問し林陸相の辭表提出及び之に對する齋藤首相及び政府の態度並びに文相補充問題の經過等につき詳細報告し午後二時辭去した

憧れの青島

十日南九州の車中にて　中溝新一

山容漸く拓けて遙かに霧島を望み、廣漠たる大平野、悉くが傳說につゝまれた宮崎市、皇祖發祥の靈地からバスを驅つて憧れの青島に遊ぶ。

三八五米の橘橋は大淀川の大自然に調和し、鐵筋コンクリートの近代色を持ち、しかも宮崎市と青島とを結ぶマカダム九間道路は坦々として續く。

大淀驛を離れて國道に入れば、畠も丘も新綠に燃え、菜の花が黃げんげが紫、何れも毛氈を敷いて如才なくわれらを招く。期せずして妙なる春のオバッール！

バス四十分早くも青島着。公園の松林、鬱蒼として砂上に綠葉を張り、微風にさへ松籟相和して旅情を慕らせる。

◇

夢の如く日向灘の一存在として青島は周圍僅かに一粁半、面積四〇〇アール、其間木橋をもつて本土へ續く。左右波浪を阻むやうに黑い波狀岩が層をなして甍の如く並んで居ることも島の持つ傳說のよいパートナーとなつて、海岸の神代遺蹟「山幸海幸」と共に、こうした風光に惠まれぬ滿洲からの私をして驚かせる。第三紀の砂岩と頁岩の互層であるさうな。

海幸彥と山幸彥のお二方を產まれた木花開耶姬の傳說、何とすばらしい幻影だらう。

しかも青島は悉くが蒲葵樹その他各種各樣の熱帶植物が繁茂し、青島神社境內は別に植物園さへ持つて遊ぶ者の便宜を計つては居るが、全島が既に立派な植物園で人工的でないだけに、日本唯一の貴重なる存在だ。

島は南洋から流れて來たとさいはれて居るが、青島だけに熱帶植物が大なる自然界の妙趣を示して居ることも不思議なことに相違ない植物八十科、二百四十種、いづれも珍奇なものばかり、特に一木一草にはその名稱を示す札をつけて居るのも鹿兒島の城山同樣、親切な[illegible]である。植物に縁の薄い私は一人であることが勿體なかつた。旅順の佐藤潤平、四平街の野田光藏兩氏が居たらと飛んだところで自分の無學を恥ぢた。

×

青島こそもつと本腰になつて紹介する必要があらうと思ふ。附近に名高い鵜戸神宮もあることだ、出來れば行きたいと驛に來てみれば驛前に猿などを入れた小動物園がある。標識だから驛もバラックのやうな杏なものだが驛前にこんな氣の利いた設備を持つのも日本唯一だらう。殊に猿の檻の禁札に曰く「外で自由に遊べないお猿さんをいたはりませう」とあるのを見て、どこかの「動物ニ手チ觸ル、ヘカラス」と比べて微苦笑を禁じ得なかつた

香港總督來朝

【橫濱十三日發國通】香港總督サー・ウイリアム・ピール氏は夫人同伴休暇を得て春の日本觀光のため十二日橫濱入港のエムプレス・オブ・ジャパン號で來朝した、氏は一週間滯在東京、日光、鎌倉等觀光の筈

訂正　十二日附朝刊一面「圖們特電」熙財相が十一日圖們到着の如く報じたるは來る二十一日到着豫定の誤りにつき訂正す

蘇聯に戰意無し
駐哈某國外交官語る

【ハルビン十二日發國通】當地駐在の某國外交官は浦鹽方面の視察を終り此程歸哈したが、最近の同方面のソ聯狀況につき左の如く語つた

一、浦鹽港には米國汽船二隻が麥粉セメントを滿載して入港してゐた

一、ソ聯は極東の軍備を完了してゐるが戰爭の意思はないやうに思ふ

一、日本としてソ聯と戰鬪を開始するより北鐵を買收した方が安上りであると浦鹽市長は語つてゐる

一、浦鹽は七萬の人口から最近十七萬に增加してゐる

一、農民は村落を捨てゝ食物を得るため都會に集中し市內は大混雜を呈してゐる

一、官憲はゲ・ペ・ウの監視が嚴重なるため外人に接近せず

一、強制勞働者はソ滿國境から五十粁の地點で働いて居り都會地にては之を認めず

滿鐵改組案の前途
附屬地敎育行政權移管は至難
上京途上の岡村參謀副長談

來る二十一日より五日間に亘つて開催される全國參謀長會議に列席のため關東軍岡村參謀副長は武居參謀帶同十三日午前七時四十分大連驛着、直に埠頭へ向ひうらる丸に乘込んだ、これより先、金州迄出迎へた記者に對し折柄食堂にて朝食中の副長は

ヤア／＼よくわかつたれ、今度は何の土產も無いよ、參謀長會議へ出席して五月一日頃に歸るつもりだ

と語り記者の質問に應じて左の如き談話を試みた

滿鐵改組問題　從來新聞に報道された滿鐵改組案は一般を誤らせた、議會では總理大臣をも誤らせた、大きな誤解だ、噂に上る改組案は七分通りはウソで、騷ぎ出した社員會の連中も新京にやつて來、我々の主張を聽いて大いに驚いてゐたやうな譯だ、滿鐵の幹部とは今でも密接な連絡をとつてゐる滿鐵は過去の賴被り主義を捨て堂々と日滿兩國經濟發展の根幹として努力すべき時期だ、從つて改組も自ら如何なる過程をとるべきかは明らかとならう、しかし事を決するのは中央の權限で、我々は現地案を強要したのでもなく單なる參考として提出したまでだ、總て時代に適合するものを要求するよ

日滿經濟提携　この前の關稅改正が不徹底だといふ話はあるが、日本の商人は自分の立場だけを考へていつてゐるやうだ、滿洲國に取つては關稅收入は重要なる財源だ、これを無視してオイソレと減率は出來まいし、國內的にも高い鹽稅を低くしなければ一般民衆の生活苦は重なるばかりだといふ問題もあるし、どちらを見ても財源がないぢやないか、阿片だつて今の制度ぢや色々の弊害もある樣だし、これからの收入も期待は出來ない、して見れば何れは何とかせねばならない問題だが、出足がにぶるのは當然さ、阪谷總務廳次長や星野財政部總務司長が今內地に居るので色々話も出るだらうが、個人の意見の表示にすぎず、別段まとまる筈でもない、總理や財相が日本朝野の巨頭と會つて日滿提携に關し色々話がまとまつてゐる樣な新聞記事はあるが信ずるに足らぬ、どつち道兩國のためにもまとめなければならない經濟問題は多いが、今度の自分の旅行は沒交涉だ

北支懸案問題　北支の日滿支諸懸案解決の急務であることは黃郛氏がしきりに說いてゐるやうだし、日本としては黃氏の意見が通ればこれに越したことはないが、蔣氏も對內的にも對外的にも色々差さはりがあるだらうから黃氏の意見をその儘聽き入れるとは思へない、我方としては充分今後の成行を靜觀した上第二の手段に出るより外にはあるまい

敎育行政移管　拓務省も色々考へるだらう、東廳との打ち合せもあるだらうが、滿鐵よりの移管は單に財政的に難點があるだけではあるまい、附屬地はともかく附屬地外の事に他國の行政官方が出てくるのもおかしいし、この問題はやつぱり宣傳倒れになるのではないか、外務省、拓務省、滿鐵と關係者が集まつて具體的に愼重研究すべきだ、居留民は何れにしても早く片づくことを望んでゐる（寫眞は岡村參謀副長）

北鐵交涉滿蘇代表
あす歷史的會合
外相の積極的斡旋で

【東京十三日發國通】廣田外相は停頓中の北鐵讓渡交涉を圓滿に解決して日蘇間の友好關係を回復するため蘇滿間に積極的斡旋を試みることゝなり、滿洲國側を督勵して滿洲國側より提出すべき北鐵讓渡案を作成せしめつゝあるが、廣田外相としては右案が間に合へばこれを十四日正午外相官邸に行はるゝ午餐會に提示せしめ同午餐會をそのまゝ交涉再開の第一回會議としたい意向だ、同案提示の曉には蘇聯側に誠意ある限り讓渡交涉は急速に解決に向ふ可能性があると期待される、出席者は廣田外相、重光次官、天羽情報部長、東郷歐米局長、西第一課長、丁士源公使、大橋次長、烏澤聲、杉原事務官、ユレニエフ大使、ライピト參事官、カズロウスキー氏等だ、滿洲國の提案が廣田外相の期待通り進捗せば昨年の六月二十六日交涉開始の第一回會議に比すべき歷史的會合となる譯だ

英佛兩軍雲南を侵略
省政府、中央に救濟を請願

【上海特電十二日發】雲南省政府より國民政府當局に達した報告によれば英國軍隊約二千と土民軍とは二月十六日以來三回に亘り戰端を開き更に三月廿八日には佛國軍隊はガハサイ地方を占領し、雲南は腹背より英佛兩軍に侵略され金鑛採掘、物資徵發等傍若無人にふるまはれ如何とも出來ぬ悲慘な狀態であると述べ國民政府に救濟方を請願してゐる

緊急署長會議

【奉天特電十三日發】立川奉天署長は田上鳳凰城署長とともに十二日午後十時四十五分で旅順に向つたが、緊急署長會議に出席のためで重要視されてゐる

新關東廳視學官
江上秀雄氏を任命

辭表提出中の關東廳視學官栗林信朗氏の辭任は十二日附を以て發令されたが、後任には第四高等學校敎授江上秀雄氏と決定、同日附左の如く發令された

第四高等學校敎授　從五位　江上秀雄
任關東廳視學官（高等官四等）
內務局學務課勤務を命す
關東廳視學官　栗林信朗
依本願免官

江上視學官略歷　三重縣の人大正七年東大文學部出身文部省屬を振出しに諸學校に敎鞭をとり大正十三年第四高等學校敎授に任じ倫理學、心理學、英佛語を擔當しその間昭和七年七月歐洲各國に留學同八年十一月歸朝今日に至る

外務省辭令

【東京十三日發國通】
公使館二等書記官　尾見昭
任公使館一等書記官（三等）
外務事務官　齋藤輝宇良
任領事（五等）
ペトロパウロフスク在勤を命す

人事

▲岡村寧次氏（關東軍參謀副長）十三日七時四十分着列車にて來連十時出帆うらる丸にて內地へ

▲奉東日報社主催內地視察團（主として滿人）十三日出帆うらる丸にて內地へ

▲日刊工業新聞社主催滿鮮視察團一行十三日九時發はとにて北行

▲三澤了一氏（洮南領事館警察分署長）十四日大連發赴任につき十三日市內歷訪挨拶

うすりい丸船客

【門司特電十三日發】十五日大連に入港豫定のうすりい丸の主なる船客諸氏

滿洲醫大敎授戶田忠雄、日清製粉重役加藤德雄、元吉林總領事深澤暹、山下汽船重役坪井俊三、豫備陸軍少將岩井勘六、日本タイプライター社員延命順作、安全自動車社長中谷保、鞍山中學敎諭本城勝實、大同海運社員紺野六郞、八田滿鐵副總裁、杉本秘書、野村秘書、伊藤忠商店大連支店長遠藤讓、木村常次郞、落合豐一、菊谷眞垣、市來半次郞、眞野上俊一、野上彥一、養田靜夫、竹森愷男、田中知平

蛇角

◇青天の霹靂、陸相辭任問題を中心に、政局またも渦卷く。

◇呀！危險い、フラ〳〵內閣、激浪に遭つて、目を廻しさう。

◇綱渡り藝術の成行き如何。

◇來非男歸り行く、この次ぎ性根を入れ替へて來ること。

◇競馬のガラ不許可、落馬したより辛い問題。

◇關東廳の射倖心退治、果して何處まで徹底させるつもりか。

◇紅白兩班、果然作戰計畫の建直し。勝敗豫想を許さず。

◇シグナルの閃く土堤や朧月。

生活の虹（100）

菊池寬作　志村立美畫

新しき同情（二）

綾子は、蒼ざめた頰を、かすかに顫はせて默つてゐた。

しかし、綾子は、典子よりもつゝましく、しとやかであるだけに、氣性の強さは、典子に優るとも劣らないのである。典子の侮辱に、一言もかへさないでは居るものゝ、無念の思ひは、その双眸に、無言の反撥は、時折冷笑となつて、その頰に浮ぶのであつた。

「典子さんは、死んでまで、お父樣に、不孝をするといふものですよ。そんなひどいことを綾子さんに云ふものではありません」

さう云つたのは、佐山の叔母であつた。

「いゝわ。私がこの人をきらひなのが、親不孝になるんだつたら、なつても、かまはないわ。お父樣には、娘は私獨りしかなかつた筈よ。お兄さまが、お世話をなさるのだ、私は兎や角いふつもりはないわ。たゞ、私と姉妹として、人の集まる處へなんか行き度くないといつてるのよ」

みんなは、典子の暴言にあきれて、村山は綾子のために義憤を感じ、鈍頭たまりかねて

「典子さん。不賛成だな。僕は、貴女の云ふことに、不賛成だな。あまり亂暴すぎる。こんな場所で、そんなことを、云ふものではありませんよ」

「ほゝゝゝ、村山さんも、お兄樣に驚れ。せいぜい同情してあげるといゝわ。お兄樣も、貴方も貧乏人の味方をするのは、美德だと心得てゐらつしやるんだから、私は、もう失禮するわ」

と、典子は、クルリときびすをめぐらした。

口惜しい。綾子は、しめてゐる帶も、着てゐる喪服も、持つてゐるハンドバッグも、邦男から、買つて貰つたものを、きれ〴〵に裂いて碎いて、地上に叩きすてゝしまひたかつた。

邦男も、さすがに、剛愎な典子にあきれて、典子の後を追はうとはしなかつた。

「仕樣のない奴だ。みんなで、出かけやうか」

と、云ひながら、唇を噛みしめて、むせび泣いてゐる綾子に

「勘忍して下さい。さア、顏を直して來たらどう……？」

と、やさしく、慰めた。

が、邦男に、やさしくされても、他の人に同情されても、女性として、典子から受けた侮辱は、どうすることもできなかつた。綾子は一刻も早く、此處の人達から離れ去りたかつた。

尊い勞力から得た報酬、會社から支給される、サッパリと、肌にあたゝかい事務服。親切な伯父伯母達。子供達。一時も早くその、晴れやかに、のびやかな生活に立もどりたかつた。華族の令孃としての生活よりも、その方がいくら樂しいか分らない。

「私も、失禮させていたゞき度う御座います」

綾子は、決然と、邦男の顏を見あげて云つた。

「貴女まで、歸つてしまふなんて意味無い。いらつしやい」

と、邦男は、眞劍な態度で、ひきとめた。

「疲れても居りますから、失禮させていたゞきますわ」

と、綾子は、周圍の人達に目禮すると、墓地の間を、素早くくゞりぬけて、小走りにかけだした。

「お待ちなさい」

さう、云ひながら、誰かゞ追かけて來たが、彼女は、立止まらなかつた。

あす本社講堂で 上海會議經過報告講演會
上海から青島丸であす歸連する 久保田、小川兩氏出演

極東オリムピック大會滿洲國參加問題に關し、東京、マニラ、上海と連日、同問題解決のため寢食を忘れて活躍せる滿洲體育協會代表久保田完二氏並に上海圓卓會議應援のため新京より赴滬した協和會特派員小川增雄氏は十四日入港の青島丸で歸滿することゝなつたが本社では兩氏と種々無電で打合せの結果、兩氏着連の十四日午後四時二十分より本社講堂に於いて經過報告の講演會を開催することに決定した、上海圓卓會議決裂せりとはいへ、充分滿洲國の立場を明かにしたことは兩代表以下諸氏の活躍に依るもので兩氏に依る歸滿最初の第一聲は青年スポーツマンの關心を買ふに充分であると信ずる

體協の態度に業を煮す滿洲代表
合同協議會開催を求む

【東京十三日發國通】在京の滿洲代表は極東大會問題に對する體協の態度決定しないのに業を煮やし三月二日の合同會議に於て最後的の場合は再び合同會議を開くとの口約に基き最近合同協議會を開催され度しと體協に要求した

體協から再び比島に反省要求
回答を待ち態度決定す

【東京十三日發國通】體育協會緊急理事會は十二日午後九時二十分山本博士宛に我體協に何等誤解なき旨打電し引續き丸の內ホテルにおいて體協今後の處置並に比島に對する方策等に對して協議を進め十三日午前零時三十五分に至つて漸くその態度を決し山本博士の電文を發表すると同時に比島に次の如き通電を發した

山本代表より貴協會に對し十二日附通告電信取消す旨電報ありたるも右は曩に發した電信の主要部分に非ざる（山本代表の報告によれば右を意外とする所にして）この電文に關するものと察せられる、本協會が滿洲のメンバーシップ參加を要求せず單に招待參加を希望する事、右に就いては憲法上に規定なきも二三の前例ある事及びスポーツ精神よりみるも參加の資格ありと認められるものが參加の希望を申出る場合之に對し須く鄭重なる考慮を拂ふべきで無下に拒絶するが如きを愼しむべき事は既に十二日附電信並に種々の機會に於て本協會の說述したる通りなるがこの點につき貴協會の深甚なる反省を求めるものである

斯くて我體協の對比態度はこゝに去る十一日夜の第一回緊急理事會で決せられたるものと同樣來る十四日正午迄に寄せらるべき比島側の正式回答を待つて我最後態度を決定することゝなつた

比島側の態度 あす決定せん

【マニラ十二日發國通】滿洲國の極東大會參加問題は日比支三國圓卓會議が事實上決裂に歸した結果俄然紛糾するに至つたがバルガス副會長は十四日午前九時體育協會常務委員會を開催本問題に關する比島體協の態度を最後的に決定する事となつた、但し常務委員會に於ては去る十日公表されバルガス副會長と日本代表山本博士との交換電報に闡明された通り比島體協は飽迄滿洲國の參加には全會一致を要すとの立場を固執するものと信ぜられてゐる、バルガス副會長は目下避暑地バギオに滯在してゐるが、十三日マニラに歸還する豫定だ

責任轉嫁は甚だ迷惑
比島有力紙批判

【マニラ十三日發國通】日本體協から比島體協宛ての最後通牒電報の發表に對し比島スポーツ界は大センセーションを起し有力紙は殆ど全部論說で批判し日本體協が比島體協に責任轉嫁をするは迷惑だと論じて居るが只一つマニラ・トリビユーン紙は比島體協の方針は恰も日本選手の遠征を阻止し競技の內容も興味をも失はんとして動いて居るやうだと論じて居る

けさ東公園町の火事

十三日午前九時半頃市內東公園町二十一番地ミカド自動車商會工場より出火、火足は速く、ガソリンのしみ込んだ床、壁をつたつて家屋內部全面に燃えひろがり、黑煙は物凄く立ち上つて出動早々の滿鐵マンを驚かせた、急報によつて大連消防署では、小崗子、沙河口、明治町各支署までも動員現場に急行して消火に努めたが容易に鎭火せず、同十時三十分に至つて二階建工場の外廓のみを殘し內部を全燒して漸く鎭火した、原因損害等については目下取調べ中

（寫眞は燒ける自動車工場）

帝大出の司法官 實は外套泥棒
はるぐ來連した新妻の嘆き

若い娘の憧れさうな司法官といふ觸れ込みで宇治山田市の素封家の娘と結婚した男が滿洲國で就職するとて來滿、その後を追うて新妻とその母が滿洲で新家庭を作るべく樂しい夢を描いて來連したところ信じ切つた花婿は司法官でも何んでもなく、しかもいまはしき窃盜の罪で奉天警察署に留置されてゐるといふ悲しい事實が、大連上陸第一步で知れ、母娘は輝く希望の世界から失意のドン底に叩きのめされたといふ結婚悲話

【奉天特電十三日發】奉天署司法係では「司法官、法學士」の立派な肩書を記入した名刺を振り廻してゐる怪青年の身邊に

不審 の眼を注ぎ鋭意內偵中の處、果してこの怪紳士は最近奉天の各病院、學校寺院等に忍び込み外套專門に盜みを働く大泥棒と判明した、彼は鹿兒島縣大島郡龍鄕村生れ當時青葉町十九番地居住無職肥後秀義（二九）といひ、嚴重取調べの結果罪狀明白となり十三日一件書類と共に身柄を奉天總領事館へ送致された、彼が恐るべき罪の世界に身を投ずるに至つた經路には今樣天一坊式の結婚詐欺と、その毒牙にかけられて失意のドン底に

慄へ ながら泣き崩れてゐる乙女とその母とがある——

彼は昨年一月三重縣宇治山田宮後町で同町の素封家山崎虎太郎氏長女君子（二六）假名＝と華々しく華燭の典を擧げたのであつた、彼は大正十二年關東大震災の際東京に居住し隣家に君子の叔父がゐたが震災當時から親しく交際してゐたのが緣となり宇治山田にゐる君子とも文通をするやうになつた、その後秀義の司法官、法學士で東京地方裁判所に勤務してゐるとのふれ込みに君子の兩親も乘り氣となり結婚の話が纏まり、秀義は東京から宇治山田まで出かけ働々しくも君子と結婚の式を擧げたのである

そして秀義は間もなく東京に

歸り 牛込區喜久井町十三番地に居を構へ如何にも地方裁判所に勤務してゐるが如く裝つてゐたが、二月となつて君子を東京に呼び寄せた處彼は一向出勤する模樣なくぶら／＼してゐるので、君子は不審に思ひ樣子を聞くと彼は實は地方裁判所に勤務してゐたが都合あつて辭職し今度滿洲國へ就職する事になつてゐるから安心せよと言葉巧にその場を逃れた、君子の實家でも賴もしい婿が滿洲に

働き に行くといふので蒲團、衣類等三百圓のものを作り旅費として百五十圓を渡した、そして彼が渡滿したのが昨年の十二月六日であつた、滿洲國へ就職するといふのは元より噓で彼は渡滿後奉天、大連、新京と就職口を探したがもとより一片のルンペンで適當の職がある筈はなく各所を轉々し、その間君子の實家からも三百餘圓の仕送りをなしてゐた

その後彼はダンスホール、カフエー等に出入し、覺えた酒と女の味が忘れられず例の司法官法學士の名刺をふり廻しては豪遊してゐたが、金に窮し遂に外套專門の泥棒を働くやうになつたものである

一方君子の方ではそれとは夢にも知らず實母につれられて門司より四日前大連に渡り夫の出迎へを電報まで寄越してゐたのであるが大連の知人の許に寄寓し、

賴む つて來た夫は窃盜で奉天署に留置されてゐることを聞き始めて欺かれたことを知つた母子は悲歎の淚に暮れてゐるといふ

「滿洲鉄道早廻り競走」
不眠不休の活動に兩選手の意氣軒昂
第四日・興味正に沸騰點

十三日レースの第四日目、十二日午後から奉山營口線及び滿鐵營口線を走つた白班寺島選手は豫想の如く滿鐵線を南下し午前四時七分普蘭店着

突如 車を捨て豫て用意の自動車で朝闇を衝いて東に向ひ再び自動車突破に成功して午前八時城子疃發列車で金福線を大連に向つたが一方紅班河村選手は十二日夜十時卅分渾河に於て折から安奉線撫順線のコースを終へて撫順から歸還した佐野選手と交替、光榮ある紅班第二走者となつて十四列車で連京線を南下、午前二時十五分大石橋驛着、直に營口線に乘り換へ三時廿分滿鐵營口驛着、之又

暗の 中に遼河を渡り奉山營口驛で午前八時の列車で奉山營口驛に乘り込み同十時四十五分には既に溝幇子に出て直に奉山本線の百十三列車に乘り換へて十一時二十二分同驛發一路山海關に突進した、兩軍選手共に文字通りの不眠不休の活動を續け一睡も出來ないコースを走つてゐるが必勝の意氣に燃ゆる選手の意氣いよ／＼旺盛の報を得て兩班參謀部はホッと一息の形である

白班第二走者吉田選手の出發（左は中村白班長）

相擁して言葉なし
紅班 渾河驛の劇的引繼ぎ
十三日拂曉營口にて 河村選手發信

參謀部の命に依り佐野第一選手の引繼ぎを受くべく奉天を出發して渾河に赴き佐野選手の來着を待つやがて撫順線列車より班旗を手にして

一目 それと解る佐野選手の元氣な顏が現はれるヤアとお互に手をとり合つた儘暫くは言葉も出なかつたが肩を抱きあつて驛長室に入り驛員と共に佐野選手の携へた御神酒を酌んでお互の健康を祝し第一回引繼ぎの劇的シーンを展開した、早くも

出發 の時間となつて記者は渾河二十一時五十七分發十四列車に搭乘佐野選手の萬歲の聲を後に暗を衝いて一路大石橋へ急行した、車窓深く垂れたカーテンの隙間を通じて小さい驛の燈が夢の樣に後へ後へと飛んで行く車內では旅客の安らかな寢息が眠られぬ記者の耳朶をくすぐる

寢臺 にお寢みなさい起しますからと言ふ親切な車掌の申出を萬一寢過ごしてはいけないからと斷つてやがて十三日二時十六分大石橋到着直ちに第二走者としての責任コースたる營口線に二時五十五分發列車に依つて飛込んだ、間もなく列車が營口に到着するや驛頭には眞夜中にも拘らず上田本社支局長、江山同販賣店主等がわざ／＼記者を出迎へ

沼の 底の如き眠りに沈んだ市街を通つて支局に案內され歡待を受けた、六時河北に渡るランチの時刻は迫つてゐる、記者は再び徹夜の早廻り競走に沒頭しなければならぬ

紅班河村選手大石橋を出發

【大石橋特電十三日發】紅班第二走者河村選手は十二日夜佐野選手より渾河驛にて引繼を了し熱誠なる驛長始め驛員並に市民諸子に送迎されつゝ二十一時五十七分發第十四列車にて南行十三日二時十六分石井驛長始め驛員に出迎へられて大石橋驛着二時五十五分發第一三七列車にて營口に向つて出發した

營口を出發 紅班河村選手

【營口特電十三日發】紅班河村選手は十三日午前三時二十分營口驛着、直に通過證明サインを受け支局に入り所定のダイヤにより作戰を凝し、六時半遼河を渡り營口河北驛に入りサインを受け、八時發奉山線營口支線に乘り豫定のコースに向つて出發した

白班寺島選手城子疃へ

【普蘭店特電十三日發】寺島白班選手は午前四時八分大石橋より滿鐵線で普蘭店着、同四時四十分自動車にて城子疃に向つて出發した

旅順に到着

周水子で乘換へた白班寺島選手は十三日午後一時三十五分旅順に到着し、直に自動車で白玉山に參拜し同五十分大連に向つた

白班第二走者吉田選手出發

白班第二走者吉田豊選手は在奉天鐵路總局の白班相談役團よりの通牒に基き十二日夜班長より出動の指令が下つたので十三日午前九時發の急行はとにて某地に向け勇躍出發した、驛頭には稻川大連驛長本社の中村白班々長を初め高橋事業部長、その他本社員多數これを見送つた

噂しなば

問題の洋妾情話『唐人お吉』を連載して大評判になつてゐる冨士は五月號で又々勝太郎に絡る淚の實話小說『月夜鳥』を發表、雜誌界の人氣を獨占してゐる。

篤志家にお願ひ

沿線各地において選手通過の際その狀況を撮影された方の中若しその寫眞を御惠與下さる方があれば本社は有難く御受けし且つ紙上掲載の分に對しては薄謝を呈することにいたします

宛先　大連市東公園町　滿洲日報編輯局

全滿鐵對滿洲國の日滿交驩蹴球試合
明夕四時から大連運動場で

滿洲國體育協會蹴球部チームでは過般來大連において合宿猛練習中であるが本社では滿鐵運動會蹴球部と種々協議の結果十四日午後四時二十分より大連運動場において全滿鐵對滿洲國の日滿交驩蹴球戰を擧行することに決定、十三日正午メンバー交換の結果兩軍選手左の如く決定した

滿洲國チーム
（FW）郭義達、孫承祺、王克儉、陳英賓、李永新（HB）金基命、友納雄三、呂作富（FB）文安福、蔡寶琛（GK）劉天眞（補缺）郭鴻濱、王銘當

全滿鐵軍
（FW）齋藤貫、三吉瀧雄、本田長康、和田延二、鈴木駿一郎（HB）古垣兼藏、細綿八郎、長瀨喜八郎（FB）山口勝三、馬淵芳樹（GK）山添二馬（補缺）武藤仲一、久道勝美、瀨戶山權太郎、松井政春、稻津健、渡邊雄二、山本理明、石田七郎

大連春期競馬の大ガラ不許可
硬化した關東廳の態度

一般民衆の賭博的射倖心を防ぎ非常時認識を強める意向から關東廳ではさきに管下地域における滿洲國福民彩票の代賣を禁止したが更に本年から例年名物の競馬福券付入場券の

發賣を 許可せぬ方針を決定し大連競馬俱樂部始め管下五競馬俱樂部當事者を狼狽せしめてゐる、大連競馬俱樂部では四月二十七日より本年春期競馬を開催することに計畫を立て既に三月上旬例年の通り一萬圓の特殊景品付入場券及び普通景品付入場券の條件を附し

願書を 沙河口署を通じて關東廳宛て提出したが未だに許可の通達がなく關東廳では關係各署に對して本年より景品付入場券の發賣不許可方針の內達を下したので數日前これを知つた大連競馬俱樂部では大いに驚き特殊景品付入場券の

發賣は 期日の關係から本期は諦めることゝするが一般にガラと稱せられてゐる普通景品付入場券の發賣も不許可となれば俱樂部の死活問題なりとして十五日關東廳で日下內務局長の歸任を俟つて陳情懇請する筈である、然し關東廳の意向は非常時滿洲に於ける射倖的賭博心の撲滅にあるので大ガラと稱する特殊景品付入場券の發賣禁止は決定的で又小ガラと

稱する 普通景品付入場券の運命も危まれて居り關東廳の意向が決定すれば單に大連だけでなく安東、撫順、鞍山、奉天、新京の各競馬も同樣の禁止を受けるので本年から市民の人氣を受けてゐた一攫千金の夢も消え果て、是に反して滿洲國の國際競馬だけが莫大な福券付で獨り人氣を博することになる、右に就いて沙河口署藤本保安主任は語る

四月二十七日から行はれる大連の春期競馬は既に二十日程前に關東廳に願書を回したが未だに許可通達はない、期日の關係から一萬圓の特殊景品付入場券は本年は結局駄目だらう、然し普通景品付入場券の方はどうなるか何も通達はないから自分には分らない

天氣予報（十四日）

北西の風晴一時曇

滿潮（午前十時二十五分　午後十一時四十分）
干潮（午前四時　午後四時三十五分）

各地溫度（十三日午前十一時）

大連	六	奉天	四
旅順	五	新京	三
營口	七	新義州	六

家庭

新しい五月人形

(足柄音頭踊り)

注意しませう　塵芥や汚水の處分
鼻もちならない臭氣を發散　惱み拔く市の衛生課

滿洲に生活する者の一つの大きな脅威は何んといつても黄塵と煤煙でせう、石炭使用期十一月から四月頃までの約半歳の間は一寸外に出ただけでも純白なカラーも新しい白足袋も忽ちにして灰色にぼかされてしまひます

塵芥 は三月、四月頃の風の多い季節に一番猛威を逞しうしますが、この頃になつてぽか〳〵暖かい陽が射すと塵箱の中の汚物が鼻持ちのならない臭氣を發散さして行人を苦しめます。大連市では此の塵芥を取り除くために一年に十二萬四千五百圓といふ莫大な費用を使つて、約一萬五千人の掃除夫と二百五十臺の運搬車が一年を通じ塵芥の處分だけに當つて居ります、塵芥や汚水の處分が完全に行き屆いて居る都會ほど衛生狀態はよくなつて居ます、滿洲が內地に

比較 して種々の傳染病患者の多いのは一つはこの塵芥の多い事に起因するのではないでせうか、これについて大連市の衛生課では次の樣に語つてゐました

塵芥や汚水の處分は市の衛生課としては最も頭を惱ましてゐる問題の一つです、塵芥が多いか少いか、よく處理されて居るか居ないか、市民の衛生には實に大きな關係を持つて居ます、それで市の衛生課では警察と絕えず連絡して處分の方法に苦心研究を怠らないのです、これはどうしても各家庭で注意をし夫々適當な處分方法を講じ風場呂で燒却するなり、ストーヴで燃やすといふやうなことが塵芥處分の基礎單位となるのです、尤もその中にはどうしても

家庭 では出來ないものがあります、それを集めるために一年に十二、三萬圓の金を使はればならぬといふことになるのですが、衛生課として一番困つて居る事は人夫が集めに行つても裏木戶を固く閉ざし、いくら呼んでも開けてくれない、やむを得ずそこは通り拔けて行くといふことです、大連では市街を十三衛に分けて一日か二日に一回は必ず巡回させるやうにして居ますが、人夫が塵箱のある處に入れないために一週間も十日も等閑に附されて居るといつた狀態は少くないのです、塵芥箱はなるべく道路に沿つた所へ備へつけて置いてもらへれば一番便利です、これも三、四軒共同でコンクリートのがつちりしたものを作つて置けば箱を持ち去られる心配もなく

一擧 兩得ではないかと思ひます、兎に角各家庭でもう少し此の處分方法に注意してくれたなら市民全體の健康狀態も自然よくなるし、傳染病の豫防にも必ず大きな力となることは疑ひありません。

まあ！氣の早い

漸く春だといふのに、もう夏の用意とは氣が早すぎますが、これは過般來ベルリン・カイゼルダムで開かれてゐる「一九三四年夏のスポーツ用具展覽會」でダンゼン人氣を呼んだ浮袋製のモダン・ゴンドラです。

家庭手帖　玉子の黒あへ

▲材料―玉子四個、キャベジ、紅生姜、黒胡麻、調味料等

キャベジは一寸位の短册に切つて茹でておきます、玉子は溶き、鹽と砂糖で味をつけ、薄燒にやいて、矢張り前同樣に切つておきます、黒ゴマを香ばしくいり、よくあたり、砂糖、醬油、煮出汁を加へ、なほ灰汁ぬき芥子を少々まぜて前の二品をあへ、皿に盛り、紅生姜のみじん切をかけて出します。

新しいお臺所用品

“これなら安心”　重寶なお釜と　こぼれない牛乳わかし

高壓式榮養釜 ＝三度三度の御飯をどうして美味しく炊くか？はお炊事の第一課で一番重要な問題です、ありしかも從來のお釜とちがつて蓋が頑丈な厚質ニュームで出來てをり、釜の提手にねぢがついてゐて釜と蓋とを兩側からビッシリ締めつけるやうになつてゐますから壓力は充分、おねばを噴き出すこともなくフックラと美味しい御飯が出來上ります、大（二升炊）七圓六十錢、小（一升五合炊）五圓七十五錢の二種、中に揚底がついてゐて御飯蒸しの役目もします、

牛乳わかし＝一寸油斷してた爲に牛乳の大半を噴きこぼした經驗は貴女もお持ちでせう、これですと蓋の緣が鍋の緣よりずつと

鋪道の階調
“脚”“線”を描く　ピカピカの人絹更生策
モダン沓下表情

そろそろ脚線美のめだつ頃――およそ脚線の美は、その魅力を包む沓下に現れる、自然その沓下にいろいろのせんさくや工夫や約束が生ずる譯です。先づ婦人沓下には木綿、ガス、毛織、絹と種類がある。

◇…**ガス** は細糸で出來てゐますから洋服生活の方は平常ばきによく使ひます。だがこれは切れやすいからせいぜい毎日のやうに洗つて使用すること。毛の沓下は暖かい、強い、冬用ばかりでなく山登りやハイキング、スポーツ等には夏でも毛を用ゐます、體の弱い人だつたら雨の日にもこれをはくとよい、だがハイヒールの靴の時には絕對に不可ない。

◇…**絹の** 沓下はかがとの部分がポイント（三角）に二重編になつてゐる方が、スクウエア（四角）になつてゐるものより上等品、だが一圓前後の沓下は人絹が交ぜてあります、だから穿いて見るとイヤに光つて見えます、この節のレデー達は却々お悧好ですから、人絹を承知で安いのを買つて、さて穿く時に裏返しにはきます、するとイヤな光りは落ついて見える、沓下は何よりも皺のよらない、まつすぐなはき方をしなくてはなりません、これにはコルセツトでつること、後の縫目は少し內側氣味にまつすぐなるべきさ、靴をはく時、かがとを少しつまむやうにしてはくと早くれない。

◇…**沓下** の色の選び方――づ太い脚には濃色、だが黒は服の場合か、或は西洋のストリートガールだなんて言はれてます、原則として靴よりも薄をはくこと、服の調和を破らいこと、肌色は何れにでも無

薄色でも灰色は老人用、最後沓下を買ふ時には同色を三足も四足でも同時に買つて置きさい、そして穿いた方がいたみ方も違ひます切れた時にも一つだけ犧牲にすると同色でつぎが出來るしべてに便利。

家庭顧問　首の“イボ”

【答】イボは不思議に…加することもあれば…くなることもありま…なれば專門醫で火叉は…取つてお貰ひなさい…は危險です（辻慶太郎）

燒いて貰ひなさい

日本棋院春季大手合戰譜　對局者のことば

大連 JQAK　RADIO

新棋戰　春季圍碁大會

土居八段講評　萩原七段解説

國民百科大辭典に對する所感と希望
文學博士 下田次郎

下田先生

學界のチーム・ワーク國民百科大辭典

一國文化の水準はその國の有する大辭典によつて示される。一國の學術が相當に高い程度に發達すると、學界は專門家のチーム・ワークに供へる爲に、各種の豐富な資料集を以てする。常とする。歐米諸國に於て、文化の各部門に存する博大なエンサイクロペヂア乃至ハンドブックなるもの、卽ち是れであつて、その內容の豐富と完備には稱美すべきものがある。而して學界に於けるこの事業が一般國民に反映する時、こゝに所謂國民百科辭典が生れる。それ故文化の水準の高い國民でこの種の辭典を有しないものはないのである。

國家の發展上洵に慶賀

我が國民教育は明治の初年から六十年間に長足の進歩をなし、今日國民に於ける教養の普及と水準に於ては歐米一流の文化國に劣る所はない。この事實に照應して、近來我が國に百科辭典類の刊行せらるゝもの一二に止らない。これは國家の發展上からも洵に喜ぶべき事である。しかも日進月歩の文運は常に時代に相卽するその新しい內容を求めて已まないのである。

冨山房の出版報國と國民百科大辭典

冨山房主坂本君は夙に出版報國を以て志を立て、特に字書辭典類の出版に由つてこれを實現すべく數十年努力し來つた士である。國民百科大辭典の出版といふ事も君が多年懷抱された企圖であつて、十數年來準備せられ、專門の編纂所に於てその材料の蒐集に努め、千餘の專門家に執筆を請ひ、拮据經營本年三月を以てその第一卷が刊行されることとなつたのである。今これを手にして見ると、この種の辭典に對する要件が概ね滿足せられ、中には期待以上のものもある。その項目の選擇、說明の長さ、文献の擧示等何れに於ても殆ど遺憾なしといつて可い。活字の横組みも西洋文字と算數式の入つて居る書物としては、殆ど絕對に必要といつて可いであらう。新しい內容といへば、

ベルギー王アルベール陛下の山中墜死の事まで載せてあるのには驚いた

語學的字書としての役目も兼ね、挿入の圖畫が非常に多種豐富な事も、恐らく佛國のラルースの八卷本と最近の六卷本とを參考せられたのであらう。而してラルース式がマイエル式に比べて便利なことは大體認められて居るから、國民百科大辭典もまた我が國の最新で、最も能率的な辭典といつて異ないであらう。

國民百科の存在と價値を永久的に―家庭と婦人へ薦む

なほ西洋の百科大辭典では、今日「ブリタニカ」が第十四版、マイエルが第七版で、時代に並行して後れないことを努めて居り、又版を新たにしない場合には、補遺を出すのを例とする。我が國民百科もこの點に留意して、時代の推移に伴つて、今後いつまでもその改善と生長を圖り、新しき生命を盛つて、その存在と價値、永久的ならしめられたい。かくて今日もこの大辭典が多大の需用あるべきは期待されるのであるが、將來我が國民文化の發展は益々多くこの大辭典を要求するに到るであらう。それと同時に、完全な索引を作成されんことを願ふのである。又女子教育家として私はこの大辭典が家庭にも備へられて、婦人の實用と修養の爲に、又子女の教育の爲に、大に利用活用せられんことを望むのである。

我國出版界の最高水準
帝大教授 矢內原忠雄

日本の文化的水準の高くなつた一例は出版及印刷に現れて居る。近頃の百科辭典の刊行は又我國出版史上の一時期を劃するものであらう。新聞雜誌等ジャーナリズムの發達普及の結果として知識は甚だしく刺戟せられ、人々は非常に澤山の事象について少しく聞き知つては居るが、併しその殆んど凡てについて正確には知らないことに氣がつく。ジャーナリズムの長所は知識傳達の範圍の廣きことと迅速なることとにあるが、同時にその知識が不正確であり機會主義であるといふ缺點を有つ。知識の正確周到を旨とするのは學術論文であるが、之は理解するに必要な能力から言つても、通讀するに必要な時間から言つても、普通人の日常の利用には不適切である。そこで百科辭典は、その性質から言へばジャーナリズムと學問との中間であり、その形式からいへば字典と論文との中間的產物である。凡そジャーナリズムに出て來る百般の事象に對し正確なる知識をば比較的簡單平易に述べ、而かも字典の如く無趣味でなく、それ自體が一の讀物として知識及趣味を涵養するといふのが百科辭典の性質である。だから百科辭典は正確な知識と教養が一般家庭に入る門であるのだ。

大英百科辭書の最近の版が從來の長論文式編輯に修正を加へて、項目數を增すと共に各項の說明を簡潔にする方針に改めたことは人の知るところである。項目數の增加は、新項目の追加にもよるが、又從來の長篇を分解した結果でもある。卽ち此の改正により大英百科辭書は著書集成の色彩を稍々減じて、日常利用者の手取り早き檢索參照の便宜を重んずる事典的特色を一層顯著にした。この傾向は、一方に於ては著書論文の刊行が多くなつたから長篇の研究はその方に讓つたこと、他方に於ては百科辭典を日常利用する人々の範圍が增大したことの、當然の結果であると思はれる。

今回冨山房發行の『國民百科大辭典』は、右のやうな多項目簡明の方針で編纂せられたものであつて、現代百科辭典としての特質と使命を十分に發揮して居る。其の編輯の良心的にして周到緻密であること、印刷の美術的にして鮮明なること、共に我國出版界の最高水準を代表するものと認めて差支ないであらう。

矢內原先生

陶家屯を蹂躪した 海龍頭目捕る

兇惡殘虐の日から一年半にして 陶家屯事件報復成る

【錦縣】顧みれば今より一年八ケ月前、滿洲事變の餘燼未だ收まらざる昭和七年八月廿三日午後十一時、暗夜に乘じた匪賊數百名が大擧陶家屯附屬地に殺到し喊聲を擧げつゝ電線を切つて警報を斷ち市街を暗黑化せしめ列車を襲撃して運行を妨害し民家を襲ひて放火掠奪を逞しうし驛舍、警察官派出所に雪崩を打つて攻め込み滿鐵社員其他數名を殺傷するなど兇暴殘虐の限りを盡し剩へ警察官舍を死守し居たる川添巡査部長夫人を毒刃に殪し巡捕范李武夫妻及び

驛手 一名を人質として拉去せるなど所謂世に傳へられた陶家屯事件は當時吾人の耳目を衝動し讀者も記憶未だ去りやらぬ程に悲慘な事件であつた、然るに歲月流れて一年有半社會の噂からも漸く遠ざからんとする此頃に到つて「川添夫人の報復成る」の快報が傳へられた、而も陶家屯を管轄とし夫君川添部長の勤務する范家屯警察官の粉骨碎身な努力によつて陶家屯を襲撃せる賊團の總指揮東北民衆抗日救國軍大頭目海龍こと王文庫(三)にして范家屯警察署巡査高橋園造、巡捕石傳兩氏苦心の結果遂く中東南部線において去月六日逮捕されたものである、事件以來逮捕に至るまでの徑路を聞くに

事件以來范家屯警察署においては飽くなき匪賊を逮捕しシマ子夫人の靈を弔ふべく全署員擧つて寢食を忘れその端緒を握るべく苦心したが遺憾ながらその所在は勿論その消息さへも窺へず不安と

焦躁 の裡に一年餘を過ぎたが偶々昨年十一月二日大頭目海龍の生家五臺子に於て彼の實母の病死せる旨情報を得た同署では如何に鬼畜にひとしき馬賊でも生母の死を聞かば必らず歸宅すべしと推知し好機來れりと直ちに密偵を派し狀況を內偵せしめたるに果して葬儀に歸來せることを確め得たので卽時高橋刑事以下數名が出動した敏感にもこれを知つてか既に逃走して姿なく刑事隊も空しく長蛇を逸し悲憤の血涙を絞りたるも勇氣を鼓舞して失意せず互ひに相勵まして機を窺ふうち最近に至つて中東南部線張家灣に家族と共に潛伏せる旨を探知したので此好機こそ再來せず必らず逮捕すべしと悲壯の決意を固め佐藤司法主任の指揮する高橋、石刑事以下三名の刑事隊は勇躍して

遠く 中東南部線に向ひ去月六日張家灣に到着彼の隱れ家を襲ひたるも天運に惠まれた彼は不在にして警察官の苦心も又復水泡に歸せんとしたが虎穴に入りながら虎兒も得ず何の顏あつて署員に見えシマ子夫人の靈に詫びんと勇を鼓し熟慮の結果一計を謀らし同地の有力者某を內者として煙館飲食店料理店等凡そ人の出入繁き場所を虱潰しに捜査中同日午後三時頃意外にも彼が料理店蓮花堂に於て美妓を擁して豪遊中を發見大格鬪の上逮捕し凱歌を奏しつゝ歸署した

捕はれた彼は流石に大頭目たる風貌を備へ取調べに際しては微動だにせず過去五年間の匪賊生活を一卷の小說の如く陳述し總てを觀念して今や懷德縣公署に於て幾多の罪惡を清算すべく裁きの日を待つてゐると

川添氏夫人の墓前に報告

拳銃の名手海龍の殘虐

【錦縣】過去五年に亘つて群小匪賊の間に大頭目として立てられ彈丸雨飛の中に千餘の部下を驅使せる彼が犯せる罪は文字通り枚擧に遑なき程であるが其主なるものを列記せば

一、昭和五年七月懷德伊通兩縣下に橫行せる匪首海紅の部下として匪賊生活の第一步を踏み出したが其膽と智とは忽ちの間に頭目に認められ翌八月頭目占國の戰死するや拔擢されてその後を襲ひたるが幾何もなく大頭目と不和を生じて分離し自ら頭目となつて小匪を合流し約二百餘の一團を組織し

一、昭和六年舊九月匪首全勝の配下三百餘と合流し西南原、軍子安等約三百餘を入れ總勢八百餘の大集團となり同月十五日伊通縣城を襲撃占據して貴金屬を麻袋に十九個時價卅萬元を掠奪し

一、昭和七年七月北平政府の內命を受け滿洲國內攪亂の使命を帶びて潛入せる王景燕を迎へ匪首北軍、大海交、小海交、三合、青山、占北、京海峰、紅局、金山、打一面、中軍、好東山等を糾合して千數百の一團を以て東北民衆抗日救國軍を組織し一躍國士を氣取つて自ら其總指揮となり軍事會議の結果陶家屯の日本警察官吏派出所を襲撃して機關銃を强奪し、市街民家の掠奪放火、列車顚覆等に關し周到なる準備工作を進め八月二十三日夜を期して四百餘の一團を率ゐて襲撃し所謂陶家屯事件を惹起した

彼が匪賊生活中寸時も手放さず愛用し幾百の人命を奪ひたるモーゼル拳銃は今夏高粱繁茂期に再起すべく油を含ませ襤褸に收めて懷德縣張家屯佃農張德方の庭に土中深く埋めてゐたが一切を觀念した彼は素直に供述したので范家屯署に押收したが彼が一度此拳銃を握るや正に百發百中飛ぶ鳥も落すといふ名手といはれ彼自らも古今の名手として自任しつゝありと

因みに春木范家屯署長は去月廿二日陶家屯に到り川添シマ子夫人の墓前に詣で署員の苦心によつて仇敵匪首を逮捕し懷德縣公[illegible]せる旨報告したるが今や護國の女神として靖國神社に祀られてゐるシマ子夫人の靈も嘸かし滿足に微笑んでゐるであらう

なほ海龍逮捕の快報を受けた大場警務局長は全署員に對し感謝の電報を送りその士氣を鼓舞したが春木署長も又殊勳者たる高橋巡查、石巡捕に對しその功勞を稱ひ特に賞狀並に時計一個づゝを贈つて表彰したと

捕はれた海龍 (上)中央座せるは海龍、後方向つて左から春木署長、川添部長、佐藤司法主任、私服高橋刑事、私服石刑事、松島警務主任(下)川添シマ子夫人

靈魂の導き

一年半署員の努力 春木范家署長語る

【錦縣】匪首海龍逮捕の報を聞き春木范家屯署長に祝辭を述べれば私の功でなく全署員苦心粉骨の賜であると謙遜しつゝ左の如く語る

三月五日附を以て私が范家屯署長に補せられた電命に接したとき私の腦裡をかすめたものは今は靖國神社に護國の女神として合祀されてゐる川添シマ子夫人の事でした、昭和七年八月二十三日兵匪數百名が陶家屯附屬地を襲撃した際警察官の妻として夫川添部長を始めその他の警察官と共に挺身力鬪し我が權益擁護のため派出所を

死守 し我が關東廳警察官の妻として雄々しくも又壯烈なる戰死を遂げたシマ子夫人、當時世人の耳目を衝動せしめ何れも日本婦道の鑑として讃り傳へ滿洲事變警察美談として今尙記憶を殘してゐるシマ子夫人、私は曾て新京警察署に在勤してゐたので陶家屯派出所とは緣故もあり殊にシマ子夫人の令妹の結婚式には親代りとして立會し一緒にその記念寫眞に入つた程で在京中は一段と眤懇に願つて居りました、シマ子夫人が殉職されたことを逸早く報道した滿洲日報の紙上に記念寫眞のシマ子夫人の姿を複寫掲載して頂き夫人の經歷其の他を語つて滿日紙上において聊かその英靈を慰さめたのも早や一年半の過去であります、范家屯に赴任するに當り

私は 川添部長に對し如何なる辭を以て臨むべきかを考へると共に未だその匪賊が逮捕されてゐない事が何となくシマ子夫人に濟まないやうな氣がしてなりませんでした、ところが十一日に赴任するや意外にも私の忘れんと欲して忘るゝ能はざるシマ子夫人唯一の慰靈たる匪首海龍逮捕の快報が私の着任を待つてゐて與れました、事變以來一年八ケ月、文字通り不眠不休これが逮捕に苦心して而も私の署長を命ぜられた翌日これを逮捕することが出來たといふことは何だか靈學者の說く靈魂の導きとでも言ひたい氣持が致します、現に角今度の殊勳に就ては范家屯司法係員の不眠不休的な努力は充分認めるものであるが其反面には夫人の靈魂が不滅として感されて事此處に運んだものではないかとさへ思はれるので私が范家屯に赴任することを靈は三月二十二日陶家屯に行きシマ子夫人の墓標に詣で仇敵匪首の逮捕を報告した譯です、私の着任とシマ子夫人そして匪首の逮捕、何となく其間に靈の導きがあるやうに思へてなりません

硬炭中に新含有物

軍需品の重要製造原料 撫順炭礦研究所發見

【撫順】撫順、赤色スペントセールが理想的頁岩煉瓦の原料であることは既報の通りであるが、その後更に炭礦研究所においては研究を重ねてゐたが硬炭に含まれてゐる酸化チタニユームと共に赤色スペントセールの中に酸化バナジユームが多量に含まれてゐる事を新に發見するに至つたがこの酸化バナジユームは鋼の製造に絕對的の必要性を持ち酸化チタニユームは近代戰の兵器に缺くべからざる煙幕の製造原料となるものでこれが發見は軍部其他に偉大な效果を齎らすものと期待せられてゐる、而して該酸化バナジユームは現在前者は三―五%であり後者は〇、〇二位であつて現在工業的には使用さるべき含有率ではないが近き將來に於ては大々的工業に使用さるゝものと確信され更に研究所に於ては具體的に計畫が行はれることになつた

山火事豫防の大癌 滿人墓參時の燒紙

當局風習改善に着手

【旅順】毎年春秋に亘り州內の各民政署及び警察方面でも共に惱みの種である滿洲國人墓參時に於ける燒紙――これから起る山火事の結果必ずや數町步に植林された、十年―二十年―三十年生の松樹が

燒失 されて行く事である、旅順の如きは昨年次同日同刻全管內に於て一齊に七ケ所で此燒紙に由る山火事の結果數町步の官民兩有地を燒野山と化し最も貴重されてゐる二十年生以上の松樹數千本が烏有に歸して仕舞つた、然も年々此燒紙に依つて起る山火事が增加するが何分此慣習は支那の遠き時代から宗教的に行はれる事とて一朝これが改善は至難である、又最近に於ける最も先覺者として自他共に許してゐる滿洲國人でさへもその弊害は痛感してゐるも何ほ改め得ざることを見てもなかなか

容易 のことではない、旅順民政署では擧に天足會を改め纏風會に於いては本事業の如きを改善せしむることこそその目的であると云ふ見地から近くこれが改善教化運動に着手すべく具體方法を進めてゐる

羅津の都計 立退料は出さぬ

富永咸北知事語る

【淸津】來る十七日召集される朝鮮總督府道知事會議を目睫に控へ管內巡視途上の富永咸鏡北道知事は八日午前十一時雄基より陸路來羅、直ちに羅津邑事務所を巡視し同十二時滿鐵事務所に立寄り午後一時淸津に向け出發した來羅中の知事は語る

羅津の都市計畫が未だ發表されない爲め全市民は經濟的に行き詰り一日も早く發表されんことを要望して居るといふことは自分も充分承つて居り自分としては機會ある每に本府に發表の促進を申請した本府としても都計發表は急いで居るが何時發表になるか期日はまだ判らない、都市計畫が發表されたならば都市計畫實行の主體は羅津邑であり本年度の都市計畫の實行機能は意外にも纔かに十餘萬圓といふ少額であるから本年度は單なる準備工作しか出來ないと思ふ、都市計畫が發表になれば家屋の立退きといふ問題に直面するのだが何分にも豫算がない爲め建造物の移轉料に一文も出せないだから立退がないものに對しては所謂擁家の實力を拔くより外致し方ないと思ふ、羅津の駐在所も本年六月頃には官制が改正される筈だから遲くとも八月頃には警察署に昇格し差當り警部署長を配置することになる筈

開通した朝開線に 沿線住民失望

近く諸般の改良請願

【淸津】天圖鐵道(京圖線南線)開通は淸津港の生命線と稱せられ同線の開通に對し多大の希望を懷いてゐた淸津府民は愈々同線が開通されて見ると線路の急勾配及び上三峰國境稅關の不備等のため直通列車は運轉せられず利用價値乏しきため期待を裏切られ今更の如く難守南線路改良國境稅關設置、直通列車の運轉、南陽線貨物運賃の驛數に比例して引下ぐる事等を總督府及滿鐵會社に陳情すべく龍井、會寧、羅南各地の代表が淸津に會合し愈々運動に着手することとなつた

三毛司令官 守備隊を檢閱

【大石橋】獨立守備隊司令官三毛一夫將軍は新任の挨拶を兼ね管內初巡視の爲め參謀中佐及び石崎副官等部隊を從へて十一日上り第一八列車にて午前十時二十四分着來石、驛頭に出迎へたる三浦警察署長倉橋地方事務所長小林地方委員議長、赤倉市民協會長、青年訓練生、聯婦幹部其他多數地方有力者に對し挨拶をなし守備隊井上〇隊へ

在監囚も朗らか 毎朝ラヂオ體操

淸津刑務所の試み

【淸津】淸津刑務所では新らしい試みとして在監囚人六百餘名を五組に分け構內の廣場に整列せしめ毎朝ラヂオ體操を行はせる事となり最近實行して居るが効果如何は實行時日が淺いから何んともいへないが音樂入りの體操が無味乾燥の生活をなして居る彼等に取つて非常の慰安となるらしく〳〵非常によいやうであると刑務所員は語つて居る

撫順地委議長 後任難

【撫順】捨ひ院問題の犧牲となつて永年撫順區の地方委員會議長をつとめてゐた寺西重之氏が突如辭職したので、その後任は何人を立てるか各方面の注目の的となつたが、寺西氏に代るべき適當の人物については撫順區の現狀として困難の感があり、目下のところ人物難に陷りその後任者の推薦に迷つてゐるも、大體に於て坂本吉三郎氏に落ちつくのではないかと見られてゐる

淸津港貿易額

【淸津】三月中に於ける淸津港貿易額は所謂北鮮景氣の現れとして從來の地方的商工から躍進して將來の北鮮終端港の繁榮を暗示して居る卽ち輸出二十二萬二百八圓、移出九十九萬千九百五十八圓、輸入六十一萬三千九十二圓、移入百三十四萬四千四十六圓、合計三百十六萬九千四百圓でこれを昨年同月の輸出入總額百七十五萬三千四百八十二圓に比すれば殆ど倍額の增加である

藍衣社別働隊

【奉天】滿洲國を攪亂の目的で北平の藍衣社では別働隊を組織し滿洲國に潛入せしめて日滿大官の暗殺を企て効を奏しないとあつて今後は國線滿鐵線を破壞して列車の運行妨害をなすべく各鐵道沿線の滿人を買收して之と協力し目的を果すべく營口に別働隊の本部を設き毎月二十五萬元宛の工作費を蔣介石より貰つて策動中にて營口、鞍山、瀋陽子附近に暗躍中の匪賊もこれと連絡あるものゝ如く目下日滿官憲で警戒中である

腦脊髓膜炎

【奉天】市內藤浪町七番地小寺清志氏長女とし子(五つ)は十一日午後一時發熱したので滿大醫院で近藤醫師診斷の結果流行性腦脊髓膜炎と判明し同病院に收容すると共に關係者の含嗽を行ひ關係各所の消毒を行つた

生活苦で自殺

【奉天】十一日午後六時平安南道生れ奉天工業區市場東柄(四六)の家から異樣なうめき聲が洩れるので近所の人が聞きつけて屋內に這入つて見ると朱は表六疊のオンドルの上にてストリキニーネを嚥下自殺を圖り苦悶中なることを發見し早速赤十字病院より藤城醫師の來診を乞ひ應急手當を加へた結果一命を取りとめたが原因は生活苦のため厭世自殺を圖つたものである

淸津埠頭荷役 賃引下發表

【淸津】淸津商工會議所を中心に穀物、材木、水產、雜貨、綿布、木炭、鹽製品の各業者が聯合し國際運輸に對し埠頭荷役賃の低減を要求して居た處今回田宮支店長が大連本社と打合せを了へて歸任し荷役賃率の引下げを發表したが、會議所側は國際運輸發表の新賃率は引下げ要求率との開きが大きいので更に最初要求の賃率まで低減を要求する事となつた、今回國際運輸が發表した埠頭荷役賃率は左の如くである

▲小麥粉一袋從來の三錢を二錢五厘▲セメント五キロ袋六錢を四錢▲石油罐入一箱四錢を三錢五厘▲カーバイト一罐四錢五厘を四錢▲オ拔一オ三錢を一錢八厘五毛▲斤扱一斤八錢を五錢

等で國際運輸としては最大の讓步でこれ以上讓步の餘地ないといつて居るので大抵この邊で折合ふものと見られて居る

營口滿洲側にも三業組合

【營口】營口舊市街に散在する遊廓は四、五ケ所で其營業戶數四百餘戶を算し何れも相當賑ひを見せてゐるが以前から組合の如きものなく不統一其儘で連續して來た所がこの樓主達は取締官署への顧慮出其他種々なる手續上に於ても組合の存在を適切に感じ組合設置の氣運濃厚となり數氏の樓主發起となり目下組合設立に奔走中にて暫くの後には營口舊市街にも三業組合の出現を見る事となつた

鳳凰城自治會

【鳳凰城】鳳凰城自治會では來る十四日午後二時より分教場に於いて左記により定期總會を開催する

昭和八年度事業報告並收支決算報告、役員の改選、議題の審議

萬國道德會分會

【營口】萬國道德會は今回營口に分會を設立することゝなり四月十六日午前九時より營市街小紅樓を會場として分會設置の發會式を擧行する、而してこの會の發起人は滿洲國側の錚々たる人で先づ商會、警察署長、營口楊縣長、宋警務局長その他公官署の長官を網羅して三日間開催し分會長その他の役員を選擧し慈善事業に活躍することゝなつた

黃バス衝突

【奉天】十一日午後三時頃黃バス運轉手滕本平市(二四)がバスが城內小西關に於て滿人王延貴(一九)と衝突し王は足踵に輕傷を負つた

各地々方

◇奉天 在鄕軍人の簡閱點呼の期節到來と共に在滿鄕軍も各主要居留地で點呼が執行されるが滿鐵はもとより國線に於ても沿線在住の鄕軍のために召集證明に應じて各驛長より無料乘車券を發給することゝなつた

◇奉天 去る九日芳野通公和橋下において眞鍮棒二本が遺棄してあつたので奉天署では滿人が竊取した贓品と睨み犯人嚴探中であるが眞鍮棒の被害者不明のためそのまゝ奉天署に保管してあるが心當りのものは至急屆出られたいと

◇奉天 奉天居留民會では管內居住邦人の增加、鐵西工業地帶の確立等により管掌事務が擴大されたので現在の事務所では狹隘を感ずるので滿に評議員會で增築案が決定されたので目下設計中で近く工事に着手する筈である

◇范家屯 前滿鐵病院長新井巳千雄博士は今回辭任し歸京する事となつたので後任として鞍山滿鐵病院醫長松島茂氏が着任した

給水規則の改正に撫順市民動搖
近く延期方を懇請か

【撫順】撫順炭礦より給水の水道規則の改正が過般發表され固定料金制がメーター制となり料金の値下げが行はれたがこれに伴ひ給水裝置は從來炭礦より無料貸與してゐたものを家屋所有者に買ひとらしめることになり、その價格は施設當時の評價額の三割引とし四月より十八ケ月間に納入せしめ萬一この買ひとりを行はないものに對しては一栓につき一ケ月五十錢の使用料を徴することにし來る二十日までにこの手續を行はしめることになつた、この通牒に接した市民側ではこの規則改正は市民に過重な負擔を課するものであつて使用栓の無料貸與は撫順市街の移轉當初特殊の條件によつて認容されたものであるから、今突如かゝる制度を實施されることは不當であるとし、實業協會はじめ町内會等が主體となつて協議し居り近く正式に炭礦當局にその延期方を懇請する模樣である

運轉手の需要不況知らず
奉天の受驗者激增

【奉天】滿洲に於けるバス自動車等の路線運轉範圍は次から次へと擴大せられるため之に要する自動車運轉手の需要增加し不景氣の滿洲でも運轉手だけは全く不況知らずの賣れ行きであるが之に伴ふ運轉手の希望者非常に多く奉天署では毎月施行される運轉手の試驗を受けるものだけでも七、八十名乃至は百名に達し本月十四日施行される試驗の受驗者だけでも百廿名といふレコードを作つてゐる、是等受驗者は採用人員に制限がないので成績のよいものは全部合格する筈であるがこれまでの例によると合格者は受驗者の十分の一にも足りないのには驚かされる、之につき一係員は語る

受驗者は毎月殖えるがこれ等の中には技術さへ出來れば合格する位に心へてゐるためか實地運轉は割合に出來ても學科試驗となつてはまるでお話にならぬ、關東廳としても技術ばかりでなく學科が出來なければ決して合格せしめないので受驗者も今少し學科方面を勉強して貰ひたいものである、これまで多數受驗者があつたが本年に入つて合格したものは僅に三十人にも足りない有樣である

奉天陸上競技種目選手決定

【奉天】奉天Y・E・C（ヤングイーグル）では十一日午後六時より社員倶樂部においてシーズンに對する打合せをなすと共に來る二十二日の滿洲國側A・F倶樂部との對抗試合における種目の決定をなしたが競技種目及び出場選手は次の通りである

二十二日午後零時三十分入場式午後一時競技開始

▲百米小宮、山田（利）（補）清水▲砲丸實根、矢野（補）吉家、籾田▲千五百渡邊、大河（補）矢野、清水▲走高小宮、籾田（補）又木、糸永▲槍投河村、矢野（補）野上、籾田▲高幅跳山田（後）福永（補）犬塚、河村▲圓盤古家、籾田（補）矢野、實根▲四百山田（後）佐々木（補）福永、清水▲走巾小宮、籾田（補）又木、糸永▲五千渡邊、小林▲棒高吉家、日根野（補）矢野、河村▲リレー（千米メドレー）小宮、山田（利）山田（後）籾田、河村

各種目二名出場、一等を四點とし、三、二、一點でリレーは一等は四點、二等一點である

滿洲國側郡選手の投擲及び短中距離の主選手、長距離に唐選手あり滿目より大連に於いて練習を積み一擧Y・E・Cを破らんとしてゐるに對し、Y・E・Cでは渡邊、小宮、河村、山田後、日根野等の選手を擁し三四年度陸上競技界のトップ賞を得んとしてゐるので當日は相當の接戰を豫想されてゐる入場は無料である尚試合終了後日滿選手懇談茶話會をなす筈である

日滿間電話連繫 交換局設立
奉天て電々會社計畫

【奉天】電々會社に於ては附屬地と滿洲側の電話を一律に統一し加入者の便宜を圖る可く計畫中であるが現在の電話局交換器は飽和狀態にて統一する場合は新に自動交換局を增設又は新設しなければならぬので豫算の關係其他もあり早急には實現不可能なるも大奉天の都市計畫の上から見ても急速なる統一が必要であるので電々會社では大西又は小西邊門附近に交換局を設立して日滿電話の連繫を圖る方針で近く實現される筈である、現在附屬地側における電話相場は九百圓臺で滿洲側電話は三百五十圓臺にして兩者に多大の開きがあるがこれが連繫された曉は相場は相當低落するものと見られて居る

金州神社上棟祭
十二日莊嚴に執行

【金州】金州神社御造營工事も順調に進み豫定の如く十二日午前十時三十分より上棟祭を執行した、定刻先づ伶人の奏樂裡に神官祭員一同着席、大連神社神職原本神官司祭の下に嚴かに執行された

先づ次第により木作始式、曳綱式、槌打式、散餅、散錢の諸式滯りなく終了、各代表者玉串奉奠終りて參列員神酒を酌み正午無事終了した（寫眞上棟式と齋主奏文）

奉天驛の賣店改善

【奉天】奉天驛構内に於ける賣店も驛の發展と共に利用者も多く從つて現在の儘では狹隘をつげその他サービスの點に於いても改良すべき點があるのに鑑み驛の改築と共に賣店の内容外觀とも全滿一の驛構内賣店とすべく目下驛、賣店側と種々協議中であるが賣店の裝飾を立派になし又賣子も感じのよいグリーンの上着を着用サービスその他にも遺憾なき樣に統一される筈である

從業員の服裝を改善

【奉天】全滿各驛中の第一主義を以て誇る大奉天驛といふので鎌田驛長、瀨藤事務主任庶務關係の人々は色々頭を搾つてホームの改革と旅客、貨物取扱のサービスに全力を傾け垢拔けのしたところをみせやうと努力し特に旅行シーズンとなつたので先づ其の一歩として驛構内賣店の女事務員の服裝を輕快な色彩のよい上衣に一定し男子には白服黑ネクタイといふ一寸見て顧客の感じをよくするものに改め構内うどん店の從業員には日本式の法被で飽くまで日本式の趣味で行かうといふことになつた

滿洲國官吏全部函館火災に義金
本月末頃中央に送附

【奉天】函館大火災に對する友邦滿洲國の官民は擧つてこれに同情し謝介石外交部大臣委員長となり救濟聯絡處を設け義捐金の募集に當り奉天省では省公署が主體となり各官廳の募集に當ると共に民間では十一日奉天商總會に「滿洲帝國日本函館救濟聯絡處」を開設して官民共同で救濟事業に當ることになつたが省公署では取りあへず同署係員全部官吏より簡任千分の十、薦任千分の八、委任千分の五と定め漸次各縣よりも募集し本月末ごろ中央に送附する筈である

瓦房店署長
十一日着任

【瓦房店】瓦房店警察署長警部末光高義氏は四月十一日午前十時四十分着はとにて家族同伴着任、驛頭には日滿官民多數出迎へたが丁寧に挨拶を述べ直に鴇木警部補の案内で瓦房店神社に參拜し振武館において署員に對し着任の挨拶をなし鴇木警部補、内田村警部補帶同日滿關係各所を歷訪新任の挨拶をなした

氏は愛媛縣の人高等警察事務に精通し「支那の秘密結社と慈善結社」「滿洲の在家裡と政治的動向」「支那の勞働運動」等の著書あり亦四段の剛劍家である末光署長を署長室に訪ひ抱負を叩けば語る

[illegible]軍側滿鐵各機關と和衷協力善處し國滿主義を尊重したい、時代に順應する眞に民衆警察として實をあげたい、亦滿洲國の財政を援助する意味にて密輸の取締は當然だが嚴重よろしきを得たい、鈍牛に鞭打ち指導を乞ふ、一々御後援にあづからねばならぬが貴紙を通してよろしく

わが飛行機
匪賊を粉碎す

【營口】九日午前十一時營口縣第七區二界溝に匪首不詳の賊三十餘名現はれたりとの報に接した海邊隊にては飛行機に爆彈を搭載十日午後零時四十分營口を出發二界溝北方を偵察飛行中兩家窩西方クリーク内に三十名程の賊影を認めしを以て約三十米の低空飛行を行ひ爆彈二個を投下し賊の三分の一は爆死し其他は多數の負傷者を出せし模樣を目擊して歸隊した

吉原隆次氏

【奉天】特許局總務部長吉原隆次氏は十二日午後三時はとにて奉天新京に向つたが次の如く語る

ロンドンに於いて特許條約その他の會議が開かれるのでそれに向ふために一寸新京に立寄つて見るだけだ、この會議は十年目に行はれるのであつて相當論議されることと思ふ

牛馬を强奪
犯人捕はる

【蘇家屯】蘇家屯署管内三區屯住民長榮は昨年五月頃より拳銃を所持して各村落を荒し廻り主として牛馬を强奪してそれを奉天の屠殺場に賣飛ばして居た事が判明し蘇家屯署に檢擧取調べ中であつたが今日までに馬七頭、驢馬十二頭、牛一頭、價格八百九十圓を强奪せし旨自白したので取調終了と共に滿洲國側に身柄を引渡した

陳列棚から時計を盜む

【奉天】市内松島町十四番地土肥時計店に十一日午後十一時から十二日朝に至る間家人の就寢中何者か忍び込み店に陳列してあつた腕時計十一個、懷中クローム製腕時計十五個、十六型懷中時計十二個ワンダラウオッチ懷中時計九個その他三つ揃紺サージ背廣服一着、手提金庫一個、貯金通帳、保險通帳等價格千五百圓を窃取し逃走したものあり、屆出により奉天署では犯人嚴探中であるが數名共謀の上窃盜を働いたものらしいと

鐵棒を盜む

【奉天】最近奉天附屬地南方各建築場に出沒し荒して居る窃盜團があるので奉天署では極力犯人搜査中十二日未明奉天署の密行警官が萩町給水タンク附近において長さ一丈五尺、直徑五分の鐵棒十一本の一束を所持する怪しい三名の滿人を發見誰何するや鐵棒を放棄して逃走を企てたので直に追跡し大格鬪の上逮捕したがこ奴は山東省生れ住所不定無職王永河（三）北鎭縣生れ住所不定無職張永山（三〇）綏中縣生れ前科一犯王福江（二七）と稱し同地附近建築場より窃取した事を自白したが餘罪ある見込みで嚴重取調中である

蘇家屯署擴張

【蘇家屯】人口の增加と共に蘇家屯警察署に於いては事務を擴張する事となり今回撫子溝署より矢口正警部補が近く着任するに決定した、現在同署の保安主任瀧谷警部補は警務主任に轉じ瀧谷主任の後を新任の矢口警部補が擔當する筈である

職業學校長州内を視察

【奉天】奉天教育廳では省立各職業學校、農業實習所その他を視察せしめる事となり加藤視學以下の職業學校長十四名を州内に派遣し下二十四日より約一週間の豫定にて出發する事となつた

野犬一齊狩り

【奉天】關東廳では州外における野犬を徹底的に驅除するため州外各警察管内に於いても飼主は畜犬に對して必ず飼主の住所氏名を記入せる名札を附けるやう通達して來たが來る五月一日から實施することゝなつてゐるので名札のない犬は總て野犬と看做して片つ端から狩り立てることゝなつてゐると

旅順放送

▲關東軍無線電信教習所では來る五月六日創立記念祭を擧行すると

▲吉林高等審判廳長に榮轉した筒井前覆審部長の送別會は十一日午後六時から偕行社において開催在連法曹界及び旅大知友數十名にて席定まるや筒井氏鄭重なる在任中の挨拶を述べ之れに對し來賓一同を代表し相川米太郎氏起つて氏の人格識見その圓滿さ德望を讃へ次いで齋藤、森本、宮竹、米岡各氏も交々起つて將來の榮轉を讃へ歡を盡して盛況裡に三時近來にない盛宴を極め散會した

▲旅順少年團では十六日午後三時から民政署に於て役員會を開催昭和九年度に關する豫算會議を行ふ

▲興文會では二十三日午後二時半から民政署に於て豫算に關する協議會を行ふ

▲鞍山へ遠征の筈であつた千歳クラブラグビー部は同地の體協存否問題に直面したので中止となつた

▲旅順工大では十四日午前十時から豫科新入生の宣誓式を行ふ

女の部屋（139）
林芙美子作　一木弴畫

棒と火（一〇）

一服又一服と三服とも包みをひらいて空に撒ると、白い粉藥はさつと風に散つて、包み紙はひらりくなり沖綠な舞ひを舞ひながら遙か後の蒼い海面にぺたりと貼りついた。

智子は復讐し終へた人間のやうな安堵と快よさを味つた。

船は東京に向けてひた向きに走つてゐる。

白い水尾を一直線に引いて。

——ざまあみろ——だ。

と叫んで見たいやうな氣に智子はなつてゐた。これで身のまはりに何時もこびりついてゐたねばつこい暗さを拭きとつたのだ。

三原山から下りて來たその夜、思ひ出したやうに四月目で現象があつて、その爲めに彼女は二日程寢こんで了つた。

その間彼女はほつと安堵を感じると共に色んな事を考へたのだつたが、時が經つにつれて離れ難い稠強い憤怒が秋山に對して起きて來て果は嫉恚にさへ變つて行つた。

——卑怯者、人でなし、自我主義者、氣取りや！

男として忍ぶべからざる總ゆる罵言が秋山に向けて智子の心の中で吐きかけられた。

此處に來て八日間、遂に男は一本の手紙すら彼女に書かなかつたのだ。

智子は掌で强く船の欄干を叩いた。

もつと早く、もつと早く走ればよい。早く東京について一直線に自動車を驅つて彼の處に行つてやらう、そして思ひつきり……

彼女は例の藥を三服とも海に撒つて了つたのを殘念に思つた。あの男の顏にぶつつけてやればよかつたのだ。どんな顏をするか……

——彼は今の仕事を止めやう。

そして、何處か他に仕事を探して更生の道を辿るのだ。

寒風が彼女の熱した頰を快くなでゝ流れた。

船が東京の明るい火の海の一角へ突入して行つたのは夜の九時すぎであつた。智子は岸壁にはれ上ると逆上した人のやうに値段もきめずにいきなりタキシーに飛びこんだ。

秋山の家へ！秋山の家へ！

灯も人も家並も車窓をすれすれに後へ後へとすつとんだ。

だが車が留つた處は案に相違して灯の氣一つないしーんとした空家みたいな家の前であつた。

扉には固く鍵がかゝつてゐた。

呼鈴は押しても鳴らなかつた。

——御免下さい！

とどんなに叫んでも誰も出ては來なかつた。門口に貼つてあつた秋山の名刺はひきはがれた糊のあとばかりになつてゐた。

——まあ！

と智子の口をついて出た叫びは驚きよりも更に一入燃え熾る怒りの叫びであつた。

扉の下から封筒の端が闇にも白く見えてゐる。配達夫が押しこんだまゝのものだ。引き出して見るとそれは彼女からのものであつた。

彼女はそれをずたずたに裂いて庭の隅に捨てた。そして怒りも悲しさに慄へ乍らとぼとぼとトランクをさげて家に歸つて來た。

幸には疲れたといつて、お土産の椿油を渡すとそのまゝ自分の室に引きこんでしまつた。

机の上に速達が一通。表には彼女の會社の名が刷りこんであつた。四五日前の日附けで「爾今出社に及ばず」

云々の文句が彼女の眼に燒け火箸のやうにきりきりと飛びこんでつきさゝつて來た。

彼女は思はず呻つた。

皮膚内深く棲む寄生中やバクテリヤに對する滲透療法の威力
△滲透作用に據つて深くバイキンや寄生虫の本據を衝く近代的治療法

皮膚病は怖いもの

皮膚病程簡單に見えてしかもつらいものはない、ほんの僅な部分が惡くても痒くて一日中氣分が勝れず、食事も進まず、果ては夜もオチ〱眠られないで神經衰弱にもなり、仕事の能率を減殺すること夥しい、まして紳士淑女として交際場裡に出る人達が顏や手に皮膚病が出來たとしたら、體面上これ程はづかしいものはあるまい殊に人中で股のあたりを掻かなければならぬ時、驚消なること此上もない。

文明病と言はれるもの

今は男も女もすべてが洋裝時代である。從つて靴をはく人に取つて最も强敵は水虫である。

洋裝者にして水虫に犯されないものが果して何パーセントあるだらう。そして「何の水虫位」と放置した爲め恐ろしい皮下蜂窩織炎といふ餘病を發して手術せねばならない樣になる。文明病、洋服生活、水虫此三つは離るべからざる關係にあつて、世人が皮膚病を文明病といふ所以も强ち無理ではない。

表皮　角層　皮膚チャージー　種子層　眞皮

餘病の併發を警戒せよ

「皮膚病で命を喪す」と言つたら「マサカ」と信じない人もあらうが、其例は限りなくある。痒い所を爪で掻いた爲、其場所からバイキンが浸入して、丹毒とか敗血症とかの死亡率の非常に大きい病氣になることがある。

寄生虫が皮膚内部にウヨ〱する

皮膚の内部には恐しい寄生蟲が這入り、それがたむしとかいんきんとかになるので、而も其等は深く皮膚の内部に入り込み、或はトンネルを造つて吞々人間の甘い所をむさぼり喰つて生きて居る、一度是を顯微鏡で見たものは誰でも彼等のシツコイ、强い、そして憎い生活振りに身の毛のよだつ思ひがせぬものはなからう。

何によらず皮膚病は治つたり再發したり之を繰り返して永年苦しむのが普通である。藥をつけて治つたと思ふのが實は素人考へで、皮膚の外面からする塗布藥は、單に表面を消毒するか又は遊びに出て居る寄生蟲をビックリさして、中の方へ逃げ込ませるだけの効果しか見られぬのである。此から考へて見れば皮膚病は皮膚の深部まで効力の及ぶ藥劑でなければ完全とは言ひ得ない。

皮膚病に對する滲透療法の成功

皮膚の深部に達する外用藥としては理論上必ずしも無い譯ではないが所謂角を矯めて牛を殺すの類で、刺戟が强過ぎる爲連續して用ゐる事が出來ぬとか（これは子供に對して最も大切なことである）、或は却つて炎症を起して不結果を來すとか、乃至は藥の作用が餘り激烈なため、皮膚組織を破壞して、後に醜い瘢痕を遺すとか、中途半端なものであつた。

これについて專門家が努力研究の結果、滲透壓及毛管現象の理論を應用して、表皮角層下に滲透し眞皮にまで到達する强力の殺菌、防腐、治癒の作用を發揮し而も小刺戟にして副作用の伴はざる理想的の藥劑の發見に成功した。

これは『皮膚チャージ』と言つて今大評判であるが、理屈の難しい割合に使用法は簡單で、價も安く、從來難事とされた皮膚病治療上に一大光明を齎したのである。

育兒讀本　四月の卷

おたくの赤ちやんは今ほんたうにお丈夫ですか？

弱い赤ちやんには充分氣をおつけになつて下さい。

それには可愛がる一方でなく、てきたうにお日様に當て、又からだを丈夫にするために宇津救命丸をのませてあげて頂きたいのです。

毎年春先きには怖ろしいハシカも流行ります。ハシカは一度は必ず罹るものですが、カラダが弱いと余病を併發したり、發疹が遅れて大變危險ですから、どうぞ平常から宇津救命丸で体質を改造して置いて頂きたいものです。

子供を強く朗かにする遊ばせ方

親御さんへの注意若干

健康のすぐれた子供はいつも朗らかでよく遊びます。その遊に不健康な子供は何となく陰氣で始終むづかつてばかりゐて、よく遊びません。それは體質から來た不愉快が常につきまとつてゐるからです。その意味で家庭の親御さん達は、絶えず愛兒の健康に留意せねばなりません。たとへば毎年夏になると痩せて來るやうな子供には春先きから充分健康上の準備をして置く必要があります。

春から準備

なぜならば春の太陽光線を利用して、皮膚や呼吸器の抵抗力をつけて、丈夫にして置きますと、夏になつても夏痩せしたり、傳染病に罹ることが稀であります。不幸にして罹つても極輕微で治つて了ふのです。その反對に、冬から春先きに抵抗力をつけて置きませんと夏になつてからいくら慌てても追ひ附きません。

大抵は反對

さういふ理で、世間の親御さん達は大抵あべこべを行づてゐるやうに思はれます。子供は雨天でない限り、出來るだけ屋外で遊ばせるに限ります。つまり危險のない木陰でいしよつちゆう光線に親ませるやうに仕向けてやらねばならないのです。それには腸を冷さないやうに腹卷きをさせ、頭には必ず帽子を被らせて遊ばせることを忘れてはなりません。

飲食物の注意

それから特に注意したいことは戸外で遊ぶと自然咽喉が乾くので子供は絶えず飲物を飲みたがるものです。かういふ際にあの不衞生な駄菓子屋式の飲食物を、不用意に買はせたり井戸水をがぶ／＼飲ませるのは、大いに危險ですから、注意せねばなりません。然し水道の水だと比較的危險は少いが、それよりも一番いい方法はその日／＼に作る番茶の冷ましたのを與へるのが第一です。

體質と養生法

それからもう一つ注意を促したいことは、他所の子供はあゝしたから身體が丈夫になつた。あゝいふ物を食べさせたから壯健になつたなどゝ、他人の養生法を丸飲みに模倣して、全く體質の異なつた自分の子供に應用するのは餘りに盲目的で好ましいことではありません。自分の子供にはどこ迄もその體質に適合した養生法を研究して、子供の健康をはからねばなりません。

小兒の健康藥

どんなお子さまにも向く子供の健康藥としては宇津救命丸などのやうな純和漢藥が最も理想的で、この藥は小兒の發育に大切な胃腸と呼吸器官を丈夫にする作用があり、小粒でのみ易く、弱い赤ちやんの體質を丈夫にする効果がすぐれて居ります。乳幼兒を強く朗かにするために充分お奬めが出來るものです。

宇津救命丸の本舗は東京市日本橋區本町玉置合名會社（振替東京七二番）で、全國藥店百貨店藥品部にも販賣されて居ります。藥價は廿錢卅錢五拾錢一圓二圓三圓等でありますが、家庭用としては二圓以上が徳用です。

青い便が出たら

乳幼兒は消化不良

☆赤ちやんの健康は便を見たら一覽して判ると言はれて居ります。便はつまり子供の健康のバロメーターと言つても差支ない譯です。健康な便は主として黄色いやや赤味がかつたもので、之を醫者は母乳榮養便と名づけて居ります。最も危險なのは粘液性綠便といはれるもので、青味の上に褐色がかつた便で、悪臭があります。

☆青い便が出たら赤ちやんの健康は非常時です。主として消化不良を起してゐる證據です。顔色が悪くなり、癇が高ぶり、食慾が衰へ、時々嘔氣を催して來ます。そして上腹部が常に膨滿してゐます。これは通常第二期症状として小兒下痢に移行します。便は益々粘液が多くなり、便中には消化されない食物の殘餘が澤山混じるのが常です。榮養及び發育が妨げられ、生命の危險を招く虞れがあります。

☆手當及療法としては食物の注意が第一でありますが全身療法として日光浴、適度な散歩など必要です。又對症療法としての藥物には、宇津救命丸が適當でせう。この藥は消化不良による青便に効果があるばかりでなく、小兒に起り易いチエ熱、虫氣、カン、ヒキツケ、百日咳、ハシカ等にも良効ある和漢藥で、小兒保育藥としては充分信頼の出來るものです。

（宇津救命丸は全國の藥店又は百貨店藥品部に販賣）

偏食は幼兒を神經質にします

肉類ばかりとか菜食ばかりとか偏食する子供には神經質の子供が多くなり、又生れつき神經質でない子供でも斯様な偏食の結果は神經質になり易い傾向を持つて居ります。神經質になると好まぬものを與へようとすれば、泣いたり、癇癪を起して食べませんが、あまり氣儘にさせて置くと、落付きのない子供になりますからご注意下さい。

偏食する子供を矯正するには仲のよい友達と一緒に食卓につかせることも効果的です。友達の食べるのにつられて、嫌ひなものでも食べるやうになります。同時に充分熟睡させ、新鮮な戸外の大氣の中で運動させるやうに仕向けることも必要です。

又或る種の子供には極端に肉類を嫌ひ、お茶漬に香の物といつた風な淡白なものばかり好む子供がありますが、さういふ子供は神經質になるばかりでなく、小兒結核が潜伏してゐる場合もありますから充分注意して健康状態を正しく導いてやらねばなりません。兎に角子供の偏食癖は榮養を不良にし、發育を遲らせ、且體質を弱くしますから、宇津救命丸を時々服ませて榮養を良くし、體質を強壯にしてやることが必要です。宇津救命丸は神經質な子供に起るカン、虫氣、ヒキツケ等にも良效ある著名な小兒保育藥です。

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行　午前十時出帆

香港丸（廣島寄港）四月十四日
たこま丸（一等御斷）四月十六日
うすりい丸　四月十七日
ばいかる丸　四月十八日
ちあさる丸（一等御斷）四月十九日
扶桑丸　四月廿一日
はるぴん丸　四月廿二日
亞米利加丸　四月廿四日
うらる丸　四月廿五日

●上海、福州行　長沙丸　四月十九日
●基隆高雄行（後三時出帆）　福建丸　四月廿九日　盛京丸　五月十日
●天津行　★日東丸　四月二十日　★第一東洋丸　四月廿八日　★江龍丸　五月六日
★印は客御斷り
●横濱行　★日東丸　四月廿五日　★第一東洋丸　五月三日　★江龍丸　五月十一日
●紐育行（神戸、四日市、横濱經由）　關西丸　四月廿五日

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
奉天出張所（電四〇八九）　新京出張所（電三二一六）
御乘船切符發賣所大連伊勢町　ツーリスト・ビューロー
大連案內所（電五五五四・四七一三）
同沙河口代理店（電九五〇六）
營口、撫順、奉天、新京、哈爾濱、吉林、安東
専屬荷扱所　國際運輸株式會社　大連市山縣通　電話三一五一番
吾妻橋荷扱所　電話四八〇二番
當社左記の場所にて荷物發送引受地各港さ連絡引換證發行致します　奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・新京・吉林・哈爾濱其他

日清汽船大連出帆

●青島上海香港廣東行　芦山丸　四月廿一日　華山丸　四月三十日　嵩山丸　五月六日　唐山丸　五月十一日
代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
●専屬荷扱所（大連山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番

松浦汽船大連出帆

●芝罘行　昌平丸　四月十日　後六時
●芝罘、威海衞、仁川行　利通號　四月十五日　後六時
廣島縣廳・愛媛縣廳・岡山縣廳　命令定期大連瀬戸内海線
●門司廣島尾道宇野今治行　慶運丸　四月十五日　午後四時
門司着　四月十八日前六時
廣島着　四月十九日前六時
尾道着　四月廿日前六時
今治着　四月十九日後四時
高濱着　四月十九日後三時
宇野着　四月廿一日後五時
廣島より今治、高濱方面へ接續いたします
廣島・愛媛・岡山三縣人に限り二割引致します
鐵さは貨物連絡致します
松浦汽船株式會社　大連市加賀町三〇　電話六一一七・六一一八番

嶋谷汽船出帆

船客及貨物　各地（重量噸數五、〇五〇　速力十二節半）
清水、横濱行　運賃　横濱行　上等三十圓　並等十七圓
●浦鹽丸　大連着　四月十四日　大連發　四月十九日　清水着　四月廿四日　横濱着　四月廿六日
●高雄丸　大連着　四月二十日　大連發　四月廿五日
詳細は左記へ御照會被下度候
川崎汽船大連代理店　大連山縣通一九九
山下汽船株式會社大連支店　電話代表六一一八四番

川崎汽船大連出帆

朝鮮、北陸、北海道、樺太行（大連發）
日本海丸　四月十七日　樺太行
明石丸　四月廿七日　北海道行
朝海丸　五月七日　樺太行
寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、船川、函館、小樽、大泊
△日滿新捷路　北線新潟直航船
新潟直航　鮮海丸　各地出帆
清津發　毎月八の日後二時
雄基發　毎月九の日前十一時
新潟着毎月一の日前七時
●國際運輸さ貨物の連絡輸送取扱致候
大連市山縣通り　島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通り一五三　代理店　大三商會

大連汽船出帆

●御乘船切符發賣所　ジャパンツーリスト・ビューロー　伊勢町案內所（電五五五四・四七一三）
●青島上海行　午前十一時　青島丸　四月十六日　奉天丸　四月廿日　大連丸　四月廿四日
●天津行（天津港行）　長平丸　天潮丸　長平丸
●安東行（船客搭載）　濟通丸　四月十九日後四時
●龍口行　龍平丸
●登州府行
●基隆高雄行（船客搭載）　山西丸　四月十九日後四時　山東丸　四月三十日後四時
●敦賀伏木新潟行（船客搭載）　河北丸　四月廿日後五時　河南丸　五月三日後五時
●芝罘・清津・雄基行（船客搭載）　遼河丸　四月十六日
●大連・阪神行　龍鳳丸　四月卅日
●營口行（船客搭載）　河北丸　四月十四日
大連汽船株式會社　電話代表番號七一三一番
専屬荷客取扱店（大連敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八
阪神航路扱店（大連須磨町）　澤山兄弟商會　電話五二六五・四六八一
臺灣航路荷客取扱店（大連敷島町）　丸二商會　電話五八八八・四二六四
乘船切符販賣所（大連伊勢町）　ジャパンツーリストビューロー　大連案內所電話五五五四番

日本郵船出帆

●歐洲行　水戸丸　四月廿三日　漢堡行

近海郵船大連出帆

●長崎鹿兒島行　千歳丸　四月二十日　午前十一時
●營口行　玄武丸　四月十九日　宮浦丸　四月廿七日
●横濱行　淡路丸　四月十九日　勝浦丸　四月廿九日
●天津行　勝浦丸　四月廿四日　勝浦丸　五月八日
●朝鮮基隆高雄行　岩手丸　四月廿四日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　會寧丸　四月十五日
●仁川、博多、長崎、鹿兒島、三角行　清津丸　四月廿二日
朝鮮鐵道各主要驛及本會社寄港地は貨物受證發行滿鐵さの連絡貨物取扱致候
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
水路圖誌海圖販賣所　キューナード汽船會社船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話
大連市監部通吾妻橋　專屬客荷取扱所　丸二商會　電話四二六四・五八八八
乘船切符發賣所　ジャパンツーリストビューロー　大連市伊勢町案內所　電五五五四・四七一三

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行　第十六共同丸　四月十九日午後七時　第廿六共同丸　四月十五日午後七時
●芝罘、威海衞、仁川行　第廿六共同丸　四月十八日午後七時
●芝罘行　第十八共同丸　四月十四日午後六時
●仁川、鎭南浦行　長山丸　四月廿三日午前九時
●天津行　長山丸　四月十八日午前九時
滿鐵さは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電話六八九一・五〇〇一番
切符發賣所（大連市伊勢町）　ジャパンツーリスト・ビューロー　電五五五四・四七一三番

丹下左膳 (74)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

その後は御無沙汰（四）

「では、未熟ながら、お相手致さうかな」

高大之進はさう言つて、燒跡のわきの切株に掛けてゐた腰を、上げた。

「助太刀は許さぬぞ」

と彼は、不安氣に見守る伊賀の勢へ、チラと眼をやつた。

「肝心のこけ猿は、未だに行方不明。日光御着手の日は、目睫の間に迫つてゐる。申し譯にこの大之進、腹を切らねばならぬところだ一人で切腹するよりは、この化物に一太刀でも浴びせて……」

獨り言のやうに呻きつゝ、靜かに雪駄を脱いで、足袋跣足になつた大之進は、トン〳〵と二三度足踏みをして、歩固めをしながら、

「だが、どうせおれの生命はないものだ。高大之進は、いまこの片腕の浪人に討たれるのだ。骨を拾つて呉れよ」

言つたかと思ふと彼は、スラリ一刀を引き拔いて、左膳のはうへ歩み出した。

捨身になると恐ろしいもの。

刀を交へやうとするよりも、まるで、このまゝスパリと斬つてくれとでもいふやうに、左膳の前へ進んで行く大之進。

何か相談事があつて、話しに出掛けて行くやうな態度だ。

これを迎へた左膳は、いさゝか勝手が違つて、濡れ燕の斬ッ先越しに、きつと大之進を凝視めて無言。

大之進の一刀と、濡れ燕と、ふたつの斬ッ尖のあひだが見る〳〵狹まつて、チ、ゝと二本の刃物の觸れ合ふ響き……と！サッと二人は前後に別れた。

相青眼――。

堀の上の見物人も、もう駄目を弄するどころではない。

シーンと靜まり返つたなかに、すぐ傍を流れる三方子川の水音が淙々、また淙々……。

胴を打つ拔は、姿勢が崩れ易い難しい業だ、胴は。

下腹の力を拔いてはならぬ。撃つ時には、十二分の力を劍に罩めねばならぬ。背と腰を、竹のごとく眞つ直ぐに伸ばして打たねばならぬ。撃つたあとは、左の拳が腰の前方にあつて、右腕と左腕とが交叉するやうに、手を返さねばならぬ。左手を引くこと、右面を打つ場合の如し――。

高大之進、一氣に左膳の胴を狙つて、劍を大きく振りかぶり、ソロリ、ソロリと、右足から踏み出した。

左足が、刻むやうにこれに伴ひ双の爪先で呼吸を計りながら、にじり寄る。

この瞬間。

逆胴！……左膳はそこに隙を見た。反對に、左足から踏み切つた左膳、斜め右側へ廻るがごとき氣勢を示したが、ツと

「行くぞッ！」

笑ひを含んだ氣合ひと、もに、濡れ燕はまるで獨立の生き物のやうに、長い銀鱗を陽にひらめかして見事に大之進の左脇腹へ……！

が、大之進もさるもの。

のけぞつて空を拂はせた大之進うしろ飛びのまゝ、三方子川の川べりを指して、トットと數間、逃げ伸びたのだ。

「口ほどでもねえやつッ！」

焦立つた左膳が、相模大進坊を下段に構へたまゝ、一足跳に追ひかゝつた時だつた。ちやうど其處は燒跡の外れて、黒く燃え殘つた羽目板が五六枚、地面に擴たへてあるのだが、左膳の足がその板を踏むと同時にメリ〳〵ッと凄い音がして板が割れるが早いか、丹下左膳、濡れ燕を抱いたまゝ、深い竪穴の中へ、棒ッきれのやうに落ち込んだのだつた――おとし穴。

大連會館ホール 櫻音頭大會

さくら音頭全盛の今日この頃大連會館ダンスホールでは日活、松竹の映畫「さくら音頭」上映に先立ち「さくら音頭選手權大會」を開催することゝなつた大會は來る二十三日より三日間ポリドール、コロムビア、ビクター三社のさくら音頭のレコード發表並びに丸山夢路、藤田エン子が獨唱して一般入場者の投票を求め、順位を決定し映畫封切とタイアップして音頭踊の發表會を催すものであるが、右の内ポリドールのニッポンさくら音頭は日活でコロムビアのさくら音頭は松竹で映畫化され共に大連には近日中に上映される筈であるがビクターのさくら音頭はP・C・Lで映畫化、既に日活館で上映濟みである

洋琴界の最高峰 ク教授來連

本社後援で演奏會開催

曩に洋琴界の鬼才フリードマン氏を迎へその妙技を紹介し大連樂壇に異常なセンセイションを與へた滿鐵音樂會では

更に 大連音樂愛好者にピアノ藝術の粹を紹介すべく洋琴界の最高峰クロイツァー教授を招聘、來る二十三日本社後援の下に大連滿鐵社員倶樂部と共同主催にて華々しく演奏會を開催することゝなつた、クロイツァー教授は既にピアノ音樂教育家として世界屈指の名手であるとの定評があるが、氏は始め舊露國の首都ペトログラードの國立音樂學校に學んだが、當時ピアノ練習者の定石となつてゐた古い演奏法に不自然さを發見し、それを動機として現在世界各國に

廣く 用ひられてゐる自然的演奏法を編み出したのである、その後革命に依つて露國を逃れドイツに歸化した氏は不幸にも又ナチスの迫害に遇ひドイツを去るべく餘儀なくされ、今回我國に來朝することゝなつたもので、クロイツァー教授の演奏は口に現はし得ぬ奧深き神聖さを持つてゐる

自分 の感ずるまゝに全精神を傾けて演奏するところに氏の面目と價値とがある要するに作曲家としても指揮者としても偉大なる存在であつて、氏の來連は必ずや大連の音樂愛好者に一大衝動を與へるであらう

舞臺演技托鉢の"すわらじ劇園" 三婦人會の招聘で來連

大連婦人會、大連愛國婦人會、大連修養團白百合會の三婦人會合同で京都一燈園の「すわらじ劇園」を招聘

來る 五月五日より五日間大連劇場に於て公演會を開催することになつた、云ふまでもなく一燈園の生活は徹頭徹尾感謝と奉仕の精神に終始し、不惜身命の態度で街頭に立つもので「すわらじ劇園」はこの精神に依り西田天香師指導の下に生れ出て、劇團同人達はひたすら反省と懺悔の人間道に精進し、求められるまゝに舞臺演技の托鉢道を創始したものである從つて「すわらじ劇園」の

芝居 は一般普通のものと異り同人達がその生活の淨化より流れ出てる演技は直に人の魂に迫るものがある

一行は曾て劇界の巨人として知られてゐた倉橋仙太郎氏を始め男女二十七人である、尚ほ三婦人會は公演會の剩餘金を擧げて時局獻金となし公共事業資金の一部に加へる筈である

解説者演藝會の決算報告

去る九日常盤座にて開催された函館地方大火見舞金募集解説者六人會演藝會の總決算が出來上つたが總賣上げ高二百十四圓四十錢これに有志寄附金十二圓を加へて收入二百二十六圓四十錢となつたので總支出百七十四圓を差し引き殘額五十二圓四十錢を函館に送ることゝなつた

◇淺太郎赤城颪◇ 國定忠治の身内板割の淺太郎が義理と血緣の板挾みとなり遂に己が伯父を斬る悲痛な物語主演は澤村國太郎と市川百々之助、花柳春華、監督は犬塚稔――日活館上映中

大連觀世會月次會

大連觀世會では來る十五日（日曜日）正午より薩摩町八十三渡邊師範宅に於て左の番組に依り月次會を催すと

嵐山、田村、熊野、西行櫻、弱法師、土蜘蛛

うわさ話

本社主催の「丹下左膳」封切會もいよ〳〵昨夜で終了したが九日間晝夜大入滿員とは大連映畫界最近の超レコード▲十三日から「丹下左膳」は奉天で公開されるが又々新富座の「月よりの使者」と衝突、日本全國を始め滿洲各地まで常に衝突とは、時代劇の最高峰と現代劇の巨篇餘りに仲がわる過ぎる▲中央映畫館の南館主に松竹大阪支店より至急上阪せよとの命令電報▲用件は出張事務員に關する件と豫想出來るが▲これで吉岡事務員の動きも何とかきまるものと思はれる

特産收穫豫想調査 本年は愼重に講究

前回の甚しい誤差に鑑み 十六日新京で準備會議

滿洲特産物の收穫豫想調査は從來滿鐵が行つてゐたが、昨年度より滿洲國と滿鐵との間に收穫豫想調査聯合會を組織しその第一回を施行した、しかるにその結果北滿の出廻豫想數量に約百萬噸にも達する空前の大誤差があつたことが最近に至つて明瞭となり、特産界に異常な衝撃を與ふると共に豫想調査そのものに對しても

疑惑

の念が挾まれるに至つた、よつて同聯合會では今年の第二回聯合調査こそは完璧を期して全力を傾けるべくその準備會議を十六日新京において開催、今年度の調査方針及び方法を決定することになつた、しかして今年度は全滿の各關係機關のほとんど全部を動員する建前で、十六日の準備會議にも

中心機關たる滿鐵經濟調査會の産業調査係、哈爾濱事務所調査係、滿洲國實業部農務科をはじめ、總局地方課、滿鐵農務課、鐵道部混保係、各試作場、地方事務所等の關係者全部の參集を見る筈で

滿鐵側はその前日たる十五日に新京に集まつて滿鐵だけの豫備會議を開く手筈になつて居る、具體的の計畫は十六日の會議に於いて決定を見るわけだが、大體滿洲國側は各縣に指令を發して一定の調査樣式に記入せしめて定期に提出せしむべく、又滿鐵は驛混保係、各事務所、試作場等が調査資料を蒐集すると共に鐵道より往復二百支里の間の實地踏査を行ふ豫定である、また最も問題となつた北滿は飛行機にて概觀すると共に滿鐵ハルビン事務所と滿洲國の共同の實地踏査隊三班を組織し、各班に一定の地域を負擔せしめて

責任

を負はしむることとし方法をとり、大體において一、地域別調査二、實地踏査の二點に主眼を置いて全滿に調査網を張り最も信頼し得る豫想數量を出す方針で、滿洲の農業が特産不況のため作物の種類が轉換期に入つて居るので今年度の作付反別、作柄、收穫豫想等は最も興味ある數字を出すものとして注目されて居る

内、臺仕向旺盛 歐洲振はず

三月中大連港輸出狀況

滿鐵埠頭事務所輸出係調査＝大連港における三月中の輸出總噸數（撫順炭を除く）は四十萬一千三百七十六噸、前年同月に比し二萬六千八百廿三噸の増加を示してゐる、之を仕向地別に見れば内地、臺灣方面は時恰も施肥期に當り當地豆粕の安値からその需要旺盛を極めし關係上、前月に引續き同方面向輸出は殷盛を極め、二十七萬一千八百七十一噸にして前年同月に比し七萬九千百八十一噸多く九萬九千百八十二噸の輸出を見たが、これに反し歐洲向は大豆相場安に拘らず一、二月取決めの引合殆ど皆無のため輸出は僅かに四萬七千九百七十九噸に過ぎず、前年同月に比し六萬四千三百四十二噸の激減を示した、支那、關東州は税障壁民間需要の不振等の惡材料にて依然冴えず、二萬九千五百四十噸の輸出にして前年同月に比し一割七分の減少を見せた、仕向地別輸出左の如し（單位噸△減）

仕向地別	本月	前年同月比
内地及臺灣	二七一、八七一	七九、一八一
朝鮮	九、九九八	未詳
支那	二九、五四〇	△六、二四〇
歐洲（大豆）	四七、九七九	六四、三四二
其他外國	四三、〇六五	未詳
合計	四〇一、三七六	二六、八二三

即ち槪して歐洲向輸出不振に終始せるも日本向輸出整調にして總括的にこれを見れば數量に於ては順調を辿つたものと見らる

四割強の増加を示し、本月における當港輸出の過半を占むるに至つた、朝鮮向はこれ又粕、粟の需要

市場開設以來の豪勢な取引

三月中卸賣市場成績

三月中に於ける市營中央卸賣市場の賣上高は點數一萬四千百四十點、金額二十五萬一千七百三十七圓にして前月に比し三千九百十八點、一萬五千八百五十四圓の増加を示した、これは溫洲蜜柑の入荷激減にも拘らず、臺灣蜜柑の輸入増さバナナが例年より入荷期を早めたためで、前年同期に比し七千二百二點、十五萬九千二百五十圓の激増となり、市場開設以來の好成績を擧げた、卽ち前年迄の最高記錄たりし昭和三年三月の二十一萬五百五十九圓を突破すること尙ほ四萬一千百七十八圓といふ豪勢さである、原因は滿洲國帝制實施に伴ふ需要増の外仲買人の協同融和が與つて力がある

同月中の市況を概觀するに日本品果實中溫州蜜柑は終末期にて冴えず、夏蜜柑は山口縣萩物が一時的に殺到、相場も多少變動したが下旬に入り見直し蔬菜類は需給の調節宜しきを得たゝめ終始保合を續けたが、就中ウド筍、山葵等季節物は賣行良好であつた、臺灣産椪柑、バナナの入荷も未曾有の量に達し、相場も穩健に推移し、同蔬菜類において生姜、甘藷等の大量入荷も比較的腐敗の恐れなきため相當好續を殘した、朝鮮品、山東物地場物の類に至つては依然凡調裡に推移した

今各仕出地別の賣上高及前年比較を示せば左の通り（單位圓△印減）

	三月中	前年同月比較
▲日本品 蔬菜	一三三、二三三	九三、一〇〇
果實	五〇、四三一	三三、三〇九
▲臺灣品 蔬菜	一〇三、〇七一	四〇、〇三一
果實	九三、一〇八	六四、一六四
▲朝鮮品 蔬菜	六九、三六七	三一、九六七
果實	五三二	三三七
▲支那品 蔬菜	—	—
果實	五三三	三三七
▲地場品 蔬菜	五、〇八九	三、三三四
果實	五、八四四	三、八〇七
	七八六△	六八六
	九一	九一
	六九五△	七四七

營口豆粕 引つゞき不振

【營口特電十三日發】營口の豆粕市況は年初以來引續き閑散各油房共昨年十一月廿七日以來操業停止の儘であつたが二月末に至り漸く開河後漢の初商内が出來たしかし其後の取引振はず三月に入り一部油房の操業開始により五十三萬一千枚の生産を見るに至り、幾分活況を呈したが、各油房共資金薄のため原料手當を極度に差控へ一方奥地安の關係上瀋海、奉山沿線で豆粕を買付地粕に代用するの奇現象を呈してゐる有樣である、尙ほ一部では早晩再び操業休止の止むなきに至るのではないかと觀てゐる模樣である

鮮銀も 地金買入値改定

【京城特電十三日發】朝鮮銀行は政府の地金買入價格發表に伴ひ日銀同樣前値より一匁につき三十錢値上げして二圓九十三錢と改定した、因に匁目換算相場は十一圓六錢二厘二毛で市中買入相場に比し約九十錢安である

と見られてゐる

連鎖商店改組 順調に進捗

新會社營業五月からか

大連連鎖商店改組に關する諸準備卽ち合資會社解散準備、株式會社創立準備、新會社の事業目論見書收支計算、債權者團に對する償還計畫等は大體整つたので林支配人は大口債權者滿鐵を訪問完全なる諒解を求めるところあり、一兩日中に更に民政署當局は具體的内容を説明諒解を得た上、いよ〱滿鐵以外の各債權者團と折衝に入ることになつた、從つて債權者側の完全なる諒解さへ得れば直に解散總會、創立總會を開き得る譯で順調なる進捗を見れば新會社の營業開始は五月一日からと見られてゐる、右につき林支配人は語る

既に内部的には完全に意見の一致を見るに至り、紛糾當時反對した一部社員でさへ改組の目を待望してゐる有樣であり、各債權者團も原則的に承認を得てをり、たゞ具體的償還案と新會社の目論見書を提示し、篤と諒解して貰へればもう問題はないと思ふ、たゞ數字上の問題が殘されてゐるに過ぎないのであつて少々波瀾はあつても心配いらぬてゐるのであるからその過程で皆十分に諒解願へることと思つてゐる、既に行くところは決つてゐる、各債權者に於ても滿鐵の英斷と改組に對する御趣旨を忖度され快よく承認して貰へることゝ期待してゐる

豫期以上の收穫を擧げ 見本展示會閉會

大連駐在員協會主催の各府縣特産見本展示會は十三日を以て大成功裡に閉會したが、今回の展示會に對する主催者側の感想を綜合すれば左の如くである

今度の展示會によつて得た收穫は全く豫想外で關係各方面の甚大な御好意の賜と深く感謝する、何分にも準備期間が短く、また第一回の試みとして何かにつけ不行屆の點は免れなかつたが、何よりも駐在員協會並にその加盟各府縣駐在員の存在を一般に認識していたゞいたことは一番大きな收穫であつた、勿論當初より

約定高

の多寡は問題とせず各府縣の特産品の品價宣傳と直接取引の途を開く（これがまた各駐在員の使命でもある）ことになつたので約定高も問題としなかつたにも拘らず豫想外の取引があつた、のみならず從來綜合見本市がひやかしや、お祭氣分が横溢し眞面目な取引が行はれなかつたに對し、今回は入場者を招待者に限つたので、そんなことがなく至つて眞劍な商談が行はれ、お客さんの方でも入念に値段をノートするさいふ有樣で、非常に落着いた氣分でゆつくり商談が出來た、また各駐在員とも大連に事務所を持つてゐるので今後の取引についても極めて好都合で、双方共取引上の不安がない、また今後いつなりと取引が出來る、その意味に於ても有意義な企てであつた、特に注目に値することは滿商が非常に多かつたことで、その取引も邦商に匹敵するであらう

今回の

見本市によつて大體の見當もつき成功も確信されるに至つたので今後とも出來るだけ定期的に開きたいと思つてゐる、また漸次内容にも改善を加へて、より效果的にしなければならぬ、なほ最後に今回の見本はそれ〲各府縣駐在員事務所に保管することになつてゐるからこれを機縁に駐在員事務所をひし〱に御利用下さるやう御願ひする

株價低落は 整理安の爲

【東京特電十三日發】株は大局樂觀の根底に何等動搖なきため、投げ客み多かりし機先、政局不安、増税懸念を動機に日産を中心として遂に嫌氣投げ崩れとなつたが、特に惡材料なく一齊に整理に過ぎぬため突込めば又反撥も早からん

人氣軟化し 株式暴落

内地株式市場は雜株の暴落ちから

歐洲仕向け大豆 船積手當開始

三ケ月餘に亘る需要杜絶から果然擡頭した歐洲筋の大豆買氣に輸出商側では直にこれが輸出手當を急ぎ、去る十日から三日間に船會社との間に五月積二十一シル半にて大豆四萬噸の船積契約をなした模樣であり、歐洲筋との實際の取引も五、六月積で三萬噸に達したさいはれてゐる、尙ロンドンに於ても五月積二十シルで二隻の滿船積契約があつた旨當地に入電があり、更に浦鹽積に於ても二十三シル半で二隻の滿船積契約が成立したと傳へられてゐる

米價好轉 目先沸騰豫想

【東京十二日發國通】久しく逆境にあつた米價も最近政府の米穀買上げ一千萬石突破を機として好調に轉じ、こゝ兩三日は常に最低價格を上廻る情勢、卽ち十一日の深川、神田川兩正米市場の銘柄別相場と最低公定價格を比較するに何れも二十八錢乃至七十二錢の高値を示し、然もこの傾向は今後も永續し目下の需給關係よりみて六、七月頃には異常な暴騰を來すかと觀られてゐる

東拓利下 四月一日に遡及

【京城特電十三日發】東拓會社の長期金利引下は七日附總督府より認可されたので十日左の如く發表した、實施は四月一日に遡及することゝなつた

一、不動産擔保	七分三厘
一、公益團體、水利組合	六分七厘
其他	六分
一、公共團體年度内一時貸付	六分五厘
一、水利組合 同上	六分七厘
一、水利組合創立費貸付	七分
一、産業に關する組合貸付	七分
一、鑛業權其他不動産上の權利擔保の貸付	七分三厘
一、政府の補助ある財團擔保貸付	七分
一、土地改良自己資金貸付	六分七厘
一、農事改良自己資金貸付	七分五厘
一、同上農會貸付	六分三厘

入江氏廿日歸連

一千萬圓の社債發行問題について上京中の入江滿電專務は要務も大體完了したので來る十八日門司發はるびん丸に乘船廿日歸連する筈

黃塵

◇…沿線各地も大論無だが、大連のこの頃も依然家屋の大拂底で新來の内地人は何れも貸家探しに苦心の態だが、同時に家賃の昂騰の聲がソチコチから聞えて來る、これはこうした拂底時には必然的の現象だが、この結果一般不動産の先高豫想で昨今不動産の取引が相當活潑になつて來た樣子だ。

◇…そしてこの原因の一つとして從來不動産には蓋を閉ちて居た銀行筋が、この方面にも幾分貸出しを開始した結果だとも傳へられる、さうでなくも資金がダブついて正金が地元銀行から預る預金金利は日歩一厘だといはれてる今日、先行昂騰の見込ついた不動産に融資するのは當然さいふべきだらう！何しろこしの景氣の一半は不動産の動きが手傳ふ模樣だ。

◇…東拓が金利を下げた、滿洲筋でも當然引下げられやう。

かく觀樂か觀悲

滿洲移民問題 滿鐵の報告には不服（二）

南滿の移民も考慮されたい

永田稠

は皆農業移民を忘れてゐました、これが大陸政策が何日まででも同じ事を繰り返してゐる原因だと幾人の識者が知つてゐるでせうか？日露戰爭の直後、流石に福島將軍はこの點を考へられて關東州に愛川村の建設を試みられました。滿鐵の一部の人々は、滿洲農業移民論を主張しました、而して附屬地で之れを試みてくれました、大正三年から六年までに除隊兵三十五名に相當の便宜を與へて附屬地で農業經營をやらせた外、滿鐵の退社々員その他の人を加へて約六七十の農家創定を試みたのですが滿鐵では其の結果を「大體に於て不良である」と云ふ結論に導いてゐます。

私は滿鐵の報告の文書の上丈けで見てゐますから、十分の論にはならないのですが、滿鐵の見方とは少し違ひます、第一はその移住計畫が小規模であり、不徹底であり分散的移民であり、政府の援助とか、祖國との連絡とか、後者移住者の準備とか一移住地の經營の爲めに必要な準備を缺いて居た樣であり、又農業經營そのものの失敗でなく、退社者の比較的多かつたのは他の誘引によ樣でもあります、例之、眞面目に農業をしなかつたり、會社から土地を回收されたり、製糖會社の讓地權利金に幻惑されたり、農業經營に努あつたり、匪賊に討たれたり、好景氣にあふられて株を買うて損をしたり、病死をしたりと云ふ次第で「人」がよくないので「農業」がいけないのではありません。

◇…………◇

その證據には忠實にやつてゐるものは、昭和二年度、利益の一番少ない者が三十五圓、一番多いものは八百七十八圓、平均四百三圓を殘してゐると云ふことでもよくわかるのです、ですから滿鐵で滿洲の農業移民は「成績不良」であつたと一概に決定してしまつた事は、かなり大きな間違ひでありますおしい結論を發表したものです。

事變前まで土地を取得することの出來なかつたことは何というても滿洲農業移住の一大障害でありました、土地所有の出來ないところで百姓になれと云ふのは「借家に永住せよ」と云ふのと同樣であります、又異民族の間に民族を移植して行くことは、蔬菜を雜草の間に移植することゝ同樣であります、その根のつくまでの間は、除草をしたり水をやつたり、肥料をやつたり、時によると日被をしてやつたりせねばなりませんし、時によつては移植したのが枯死しますから、其豫備の苗を準備して見込みのないのは植ゑ更へて行かねばならぬのです、移植を始めて多少の肥料をやつて置いて植ゑツ放しでは「成績不良」になるのです、滿洲には既に三千餘萬の先住者がゐますから、其間へ日本民族を移植させようと云ふには、相當なる苦心を要することは當然であります、まア滿洲移民はこれからと云ふ所です少し遲疑した感がないでもないです。

◇…………◇

東亞勸業は土地會社であり、大連農事は移民會社であると云つてよからう、東北軍閥が日本に反抗して滿洲の土地を日本人には取得させまいと努力してゐる間に、東亞勸業が土地を取得しようと苦心したのだから、なか〱その仕事がうまく行かなかつたことは當然と云はればならぬ。

滿洲事變以後は土地の取得が自由になつて來たのだから、東亞勸業も蛟龍時を得たかの時勢に到達した次第であらう、苦境時代に訓練された社員の腕もなか〱さえてゐる樣だし、移住用地買收の仕事も委託されたし、十年の苦心今や正に酬いられて、これから一大活動が出來るやうになつて來たのは、啻に會社のために祝杯をあぐべきのみではあるまい、向坊社長の顏色が輝き出し花井專務の眼光がキラ〱するやうになり、社員諸氏の仕事がキビ〱して來たのを否定することは出來ませぬ。滿洲唯一の移民會社大連農事は

今の所聲をひそめて居る樣だが、やり方如何に依つては更生活動の途はいくらでもある、設立の時機が時機で買收した土地代が高いものであつたり、又、移住者の取扱ひに不熟練の點があつて、住宅に金を貸し過ぎたり、後續移住のことを考へなかつたり、政府の補助を充分に取ることをしなかつたりした爲めに、うまく行かなかつた樣であるが、これは何れの移民取扱者でも經過せねばならぬ道程であり、支拂はねばならぬ試驗料であるから、これしきの事で悲觀してはいけません。

◇…………◇

どうでせうか、一方に於ては三分の二位の損失として淸算をして會社の所有地價を安くし、移住者に貸附した金なども思ひ切つて割引をして、今日の農産相場に適應して移住者も計算が立つ樣にし、必要なる補助金なども政府から取る計畫を立て、萬一資金が不足ならば滿鐵から若干の融通をして貰うて、更生一番一大活動をやつて見ては。

今の滿洲移民關係者は磁石見た樣に北許り指して居ます、勿論北滿や東滿にも相當な所がありますが、北緯四十二度以南卽ち奉天以南、まア南滿洲にはいくらでもよい所がありますし、果樹も育てば養蠶もやれ、米作可能の所も澤山にあるのですから「南滿洲は人口稠密ですから移民には駄目です」などいふのは南滿の眞相と移民の本質を知らない者の云ふことです北滿で十五町歩の土地を持つ所を南滿では五町歩で農業經營は成り立つのですから、土地代が三倍したからとて驚く必要はありません、南滿でも無理をせずとも土地を買收する方法はいくらでもありませう、どうですか、大連農事が一ト奮發し、東亞勸業と並行して殊に南滿洲の移民實行機關として一大活動をして下さいませんか。（つゞく）

【東京特電十三日發】…安の二重壓迫により氣配ます〱惡化し、諸株共いよ〱下放れの商狀となつた、卽ち十三日前場大阪定期は諸株共二、三圓安、東京短期の新東は二圓四五十錢安で百七十圓の關門割れを演じ、日産も二圓方安と暴落、滿鐵株も新舊共高値より二圓方安の六十六圓臺と低落を入れ、當市もこれにつれ五品は二十六圓臺、新豆二十二圓臺、錢鈔二十三圓臺と新値に辿り其他の地場株も一齊安となつた

市場電報（十三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一〇片一六分三
同 先物	一〇片四分一
紐育銀塊	四六仙八分三
孟買銀塊	五五留比一六分一
スチール	三三弗八分一
アナコンダ	一七弗四分一
英米爲替	五弗一六仙八分五
米日爲替	三〇弗五〇仙
米支爲替	三三弗三仙

神戸日米

第一回	三〇弗八分三
第二回	三〇弗八分三
第三回	三〇弗八分三

棉花

	米棉
現物	一二仙一〇
五月	一一仙九九
七月	一二仙〇三
十月	一二仙一五
十二月	一二仙二五
一月	一二仙二三
三月	一二仙四三
ベンゴール	一四三留比
ブローチ	二〇三留比

大阪株式・東京株式・大阪期米・神戸期米・東京期米

[illegible]

錢鈔

銀塊冴えず 鈔票保合

海外情報は倫敦銀塊現物先物共十六分一安、紐育銀塊八分三安、孟買銀塊十六分三高、米英クロス八分一高、米支爲替同事、日米同事大洋九四元九七五、滙水百十四圓滙申九六元二〇、滙煙九五元七五

	前日對比較△印減
大豆 三六七一車	△一一六車
高粱 一一五八車	△一四車
豆粕 五四一〇千枚	六千枚
豆油 三三三五百箱	四三五百箱

出來高（銀對金廿二萬六千圓 銀對洋二萬七千圓）

株式

内地株暴落 地株軟弱

北濱定期の前場寄は大株二十錢安、大新三圓九十錢安、鐘紡一圓四十錢安、鐘新三圓安、引は大株三圓六十錢安、他株保合、東京短期の新東は二圓四十錢安、日産も二圓方低落し當市の五品三十錢安、新豆六十錢安、錢鈔八十錢安、電々三十錢安、大新三圓二十錢安、新東二圓十錢安、日産一圓八十錢安に引けた

特産

賣物旺盛に 大豆低落

今朝の定期は大豆は豆粕の不勢と賣物旺盛に低落を辿り、豆粕は買氣なく軟調を示し、豆油は賣物出でて低落を呈し、高粱は邦商の賣に低落を辿つた

◇定期前場

[illegible]

◇現物前場（銀建）

[illegible]

市況（十三日）

豆

けさ大豆は買氣一服の折柄豆粕の不勢を眺めて轉賣續出し五錢乃至八錢方の低落を辿つた▲豆粕は買氣なく閑散軟調を呈し豆油は南支筋の乘替手仕舞に賣物出でて低落を辿り高粱は邦商筋の賣と大豆安を移して低落を示した▲現物大豆は邦商輸出筋の買氣一服で閑散、寶隆、豐年で五〇、油房一〇〇で百五十車の手合に過ぎず▲歐洲筋の買氣擡頭で大豆取引の活況を思はせたが日を經てみるとまた冷靜になり勝ちだが▲買氣の掛聲だけでも何となく明るい感じがする

銀

海外材料は各地共爲替變らず銀塊は倫敦十六分一安、紐育八分三安と軟弱であつたが上海變らず▲當市もけふの海外銀塊安は既に相場に織込み濟みのことゝて響かず閑散裡の保合であつた▲銀も依然として材料待ちの小市往來を繰返すに過ぎない▲アメリカの銀政策が今少しハッキリしない間は強弱共目標がない譯で氣迷ふ外あるまい▲但し地場の人氣は可なり上げ贊成に見受けられるから自然弱材料よりも好材料に

前場

◇定期（單位十錢）

[illegible]

◇延取引

[illegible]

滿鐵株（低落）

東京短期	六十六圓八十錢
大阪短期	六十六圓八十錢
滿鐵新株	
滿鐵舊株	六十六圓五十錢

◇爲替及受渡日步

爲替相場

手形交換高（十三日）

奥地相場

商品

麻袋變らず 綿糸軟弱

上海爲替情報